



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 7 2005

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin  
2005. 7. 1 発行  
第 35 巻第 1 号通巻 397

## クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y’ smen in Deed not Y’ smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”  
 アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”  
 西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” “すすめ 愛と勇気をもって—  
 京都部部長主題 “旬” “shun”

会 長 為国 光俊  
 副会長 隠塚 功  
 副会長 田中 一馬  
 書 記 荒川 徹  
 書 記 平井 千香子  
 会 計 井上 均  
 会 計 谷口 武士

# 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

聖句

人を裁くな。あなたがたも裁かれないようにするためである。  
あなたがたは自分の裁く裁きで裁かれ、自分の量る秤で量り与えられる。

マタイによる福音書第 7 章 1 節～2 節

強調月間 Kick-off・EMC-C

## 視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ

京都パレスワイズメンズクラブ

第 35 期 会長 為国光俊



新入メンバーが増えないのはなぜでしょうか。経済環境が厳しく時間や金銭的な制約が多いからでしょうか。人々の価値観が多様化し、クラブメンバーになることが若い世代の人達にとって格好良くないからでしょうか。

パレスクラブは今期、創立 35 周年を迎えようとしています。時代が移り変わる中でも、クラブの基盤を作り発展させてこられた先輩方のリーダーシップやクラブに対する情熱は計り知れないものがありますし、大いに敬意を表すものであります。もちろん、それによって現在のパレスがあることは間違いありません。と同時に一人ひとりのクラブに対する義務や権利は平等でありメンバーがより団結し、クラブライフをさらに豊かなものにしていくためには、事業活動を通じて、等しく汗を流し共に働く必要があります。参画することによって得られる個人の成長こそが、生活基盤であるビジネスの成功に結びつき、ひいては、クラブを大きなものにし、社

会に貢献できる原動力となるのではないのでしょうか。

視点を換えましょう。価値観は変わるものです。クラブが活性化し、新たな人材を受け入れられるように環境を整えましょう。工夫してメリハリのある例会運営を心がけましょう。過去の慣例にとらわれることなく各事業の見直しと集中化を検討しましょう。クラブライフを通じて自分の可能性にチャレンジしましょう。成功だけではなく失敗からも多くのことを学ぶことができると思います。そして結果を掴んで自らのビジネスに役立てましょう。私たち一人ひとりが互いに学び、成長しあえることによってメンバー間の結びつきがより強固となり、魅力あるクラブになることを実感しましょう。自分たちのクラブであり続けるために。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
6月第1例会	名	6月第1例会	円	切手	OPT	6月	0円
6月第2例会	名	6月第2例会	円	累計	円		
在籍者数	名			現金	OPT		
出席率	%	累計	円	累計	円	累計	円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕 <

## 第8回西日本区大会に参加して！817回

日時 2005年6月11～12日(土、日)

場所 神戸ポートピアホテル

田宮 慎治

ワイズ入会一年目なので、スケジュールさえつければ、とりあえず何でも参加しようと、半ば野次馬根性！？で出席した次第。

京都を出発前に所用でもたつき、会場のポートピアホテルには、二時半過ぎに到着。手続きを終えホールに入ると、各区の事業報告中でした。印象深かったのは、事業内容についてと言うよりも、瀬戸山陰部、西中国部、九州部の会の運営で、各部のメンバーが少人数ということもあり、会の運営にはまず互いのスケジュール調整が一番の問題のようでした。当会でそこまでの苦労は現状で見当たらず。まだ、まし(気楽)なんやなあ・・・と思った次第。



第二部でのパネルディスカッションでは、震災時に、各パレスの方々が、自分たちの出来る範囲で、一生懸命協力(尽力)なさったことを、しっかり認識いたしました。約150年のワイズメンズクラブの歴史はあるものの、この震災によって、「ボランティアの過去・現在・未来」を見つめ直すよい機会であった、とのパネラーの方の言葉が印象的でした。所用にて、夕方の懇親会を欠席したことは、後日物議を醸したこともあり、大いに反省しております。

翌日は六時に起床し、ワイズ先輩諸兄の言いつけを守り！？礼拝に参加しました。カンパが頭になく財布を持参してなかったのが唯一後悔!!!小桜会長と一緒に朝食を、腹一杯いただき(私も会長もご飯をおかわりしまくりました)翌日の表彰式に出席。『よりよき会の運営を堅持(維持)すべく、各クラブの活動結果を賞賛することは一向にかまわないしよきことかな。』と思いましたが、ホストクラブのご苦勞をねぎらわれた「表彰」については、ホストを受け入れられた時点で、黒子に徹する事は理解されてたと思われます。よって、「感謝状」程度で止めておかれたほうが、よりベター・・・!!!と感じた次第。

スケジュール調整し、来年の名古屋も参加する所存！



## 34期～35期 引継例会 818回

日時 2005年6月22日(水)

場所 京都ブライトンホテル

小林 千春

2005年6月22日、京都ブライトンホテルにおいて引継例会が開催されました。「素晴らしき仲間達!」というクラブ主題の下、委員会を重視して活動した34期最後の例会です。まず最初に、西日本区アワードの発表や感謝盾の贈呈がなされました。各賞の受賞者は下記のとおりです。その後、メネットやゲストを交えた会食の後、34期三役によるショータイムが催されました。三役メンバーによる今期の懺悔、ヒロシならぬシンヤ、杉井ワイズの美空ひばり、会長の東海林太郎等、笑いあり涙なしの華やかなショータイムでした。そして、会長交代式、三役交代式を厳かにとり行い、引き継例会は無事終了、いつものBreraにて2次会となりました。小櫻会長、34期三役のみなさま、1年間ご苦労さまでした。そして、35期為国会長と三役のみなさま、1年間よろしくお願ひします。



(受賞者：敬称略)



200%出席者：川上孝司、小櫻武彦、西川寿一 対外活動貢献賞：大野嘉宏、川上孝司



優秀ワイズメン賞：荒川徹、大野嘉宏、安岡忠男



優秀新人賞：高田敦、平井千香子

優秀交流貢献賞：森田美都子



最優秀ワイズメン賞：岡見紫

### 『最優秀ワイズメンズ賞を受賞して』

岡見 紫

34期の最後を飾る引継例会が始まり私はいつもの様に電子オルガン前にスタンバイ。会歌の伴奏を終えた私は今期の賞の受賞者の披露を聞きながら後ほどの余興の効果音のセッティングに余念がなかった。急に司会の堤ワイズに名前を呼ばれた。慌てて衝立てから飛び出し小櫻会長から盾を受け取った。『はて何を頂いたのだろうか?』怪訝な顔をした私に会長が受賞理由を呟いて下さったのだがそれを聞いても合点がゆかぬ。謙遜する訳ではないが賞を頂く程の働きをしたとは言えないと思うのだが、折角の榮譽を辞退する訳にもいかない。不思議なのと嬉しいのと恥ずかしいのとがない混ぜの中途半端な微笑みを浮かべお辞儀だけを繰り返した。感謝の意も述べられず大変失礼であったと後で恐縮した。『はは～ん、これはもっと真面目にワイズ活動に精進せよとの愛のムチだな。』と理解した。この賞を与えた事を皆が後悔しない様頑張りたいと思う。感謝感激である。

## 第35期三役紹介

### 『パレスクラブの副会長』

第35期副会長 隠塚 功



私が入会したのは西枝会長の28期でしたから、今期で7年目を迎えることになりました。この7年が「まだ7年」なのか「もう7年」なのか、私の中でも両方の思いが今も交錯しています。と言うのも、私のクラブ歴はパレスクラブ歴の1/5に当たる7年間でしかありません。しかし、30期に会計を、33期には京都部EMC主査をさせていただき、大変充実した日々を送ることが出来ました。こうした経験から、私の中に二つの思いが交錯しているのだと考えています。そして今期、為国会長を支える副会長を務めさせていただくということになり、国際クラブの一員であること、京都部には500人近くの仲間がいること、良い意味でも悪い意味でもパレスクラブメンバーであることを自覚する必要があること、など頭に入れながら、原点に立ち返り、全クラブ員がクラブライフを共有し、楽しめるように努力したいと考えています。ご協力をお願いします。

### 『35期にむけて』

第35期副会長 田中 一馬



ついにというかいよいよというか副会長という責務を受けることになった。いままで書記・会計の三役は経験したが、当時の記憶では、「副会長はまあまあ楽やで」と当時の副会長自身がおっしゃってたが、多分そう簡単にはいかないと思って気を引き締めている。

今年の私の副会長としてのテーマは、「涙の引継ぎ例会」である。近年の引継ぎ例会では、会長が感激の涙を流すことがなくなった。別に泣かないのが悪いというわけではない。ただ、私が入会した25期から数年間は、I会長、S会長、Y会長と感激の涙を流された。それだけ一生懸命会長職を全うされたのか、うるさ型の長老からごちゃごちゃ言われなくてよくなることがよほどうれしかったのか、理由はともあれ当時新人の自分にとっては非常に新鮮で、同時に感動をもらえた。今期の会長は実はまあまあ涙腺が弱いし、俄然やる気モードだし、1年間大いに会長を盛り上げ、引継ぎ例会では会長の涙で締めくりたいと思っている。皆さんもこの1年よろしく願いいたします。

### 『書記を拝命して』


第35期書記 荒川 徹



神様は試練を私にお与えになりました。私に取りましては大げさに言えば、書記とは空前絶後の役職です。為国会長も私を任命するとは、もしかして頭の中が曖昧模糊になってしまったのでは……。パートナーも新人の平井さん、どちらも経験がありません。今までの私の性格を飲灰洗胃してのぞまないと大変な事になりそう。立ち上がりの現在は前書記さんに援助して頂いていますが、何時までもそうは言っておられません。もたもたしていると時は烏兔忽忽と流れていきます。出来るだけミスをしないように背水之陣とまでは大げさですが、がんばってやっていきます。どうかメンバーの皆さんに置かれましては破顔一笑のスタンスで一年間不慣れな書記を見守っていただくようお願い申し上げます。都度都度、痛定思痛のスタンスで頑張っていきますので、この1年を沈魚落雁な書記と共に書記職を安居楽業となる事を祈っております。以上受験を思い出して熟語シリーズでした。

## 『35期書記、スタート!』

### 第35期書記 平井千香子




33期でパレスに入会してから、早、3期目を迎えようとしています。今年の初めまでは、ただなんとなく例会に出席しその後皆様方と飲みに行くという繰り返して、楽しいと感じつつもクラブに対する理解を深めようという意識は全く有りませんでした。それどころか続けていく事にメリットを見出せず、正直途中で辞めようかと思っていたのです。そんな折会長からTELが有り、人前で話す事やPCが苦手な事に時間をとられるのが大嫌いな私に、書記をしてくれないかと言われました。「会長、人選間違えてますよ」と丁寧にお断りしようと思いましたが、苦手の魂で出来ている様なこのお役目に就く事によって、何か自分自身が成長するかもしれないと考え直し、又、パレスの事を知る良い機会だと、引き受ける事にしました。

現時点ではまだ大きな変化はありませんしパレスの事も全然理解できていないままですが、PCに触れる機会が増えそれが苦じゃなくなってきた事は、今の私にとって小さな成長だと感じています。書記という仕事を、彼氏が出来なくなる足かせの様に会長が仰っていたのですが、それもふまえてお受けしましたので、この一年間はパレスに身を捧げるつもりで頑張りたいと思います。

## 『35期 会計として』

### 第35期会計 井上 均



今期 為国会長は『視点を変えよう、自分たちのためのクラブライフ』という会長方針をたてられ、パレスクラブは本年35周年を迎えます。

私はこの記念すべき1年間周年事業のお手伝いと会計をさせていただきます。


35周年を迎えるにあたり色々な事業が計画されています。メンバーが一丸となって楽しい、思い出に残る35周年事業が出来ればと思います。

しかし35周年という節目を迎え、次の40周年の為に長期ビジョンに立ちみんなでもう1度パレスクラブの進むべき道を見直す機会でも有ります。

最後に一年間皆様のご協力をお願いいたします。

## 『35期会計』

### 第35期会計 谷口武士



京都パレスワイズメンズクラブに入会して在籍25年目になります。昨年の暮れもうお呼びが無いと安心してましたら突然に、次期会長の為国さんから35期の会計をと言われて、なんでこんな、おじんにと思いました。30期やってから現在の会計が理解できず、自信もありませんと断りましたのにボケ防止にやれときつく言われました。

井上均君が計画案をするから金庫番だけやれば良いと言われたので大船に乗った気持ちで引受けました。でもタイタニック号の様な事も有るからね？

本当は簿記も習ったことも無いし、エクセルも我流ですし、辛うじて青色申告している状態です。1回目の会計はワープロで集計が計算機でメネットと大変でした。もうないと思っていましたらグローバルクラブ行った長谷川君と、また隠塚君と一。今回で4回目一。井上均君に縋りながら老体に鞭打って精一杯務めながら

楽しみながら頑張ります。 皆さんよろしくご協力の程お願いします。

## 第35期委員長紹介



Yサ委員長 平井 久夫

我、パレスクラブ35期という節目にYMCAサービス事業委員長を務めさせていただく事に、いささか緊張しています。

Y'Sメンズクラブの本質をメンバーにもう一度認識させていただく事を、今期の事業方針としています。

YMCAが要望する多くのサービス事業を数事業に絞込むことにより、より多くのメンバーの参加協力を得られると考えました。国際協力募金では、協調月間である11月に各家庭や職場などに募金箱を置いて、協力をお願いすることにしています。5月に行なわれる障害児のためのチャリティーランでは、各委員会ごとに何らかの形で参加して頂こうと思っています。

全てにおいてエネルギーに行動する山岸副委員長、YMCAのことなら俺に聞けの御意見番の宮本委員、何が何でもガンバリマスの高田委員、多忙を極める安部委員、以上のメンバーで強力なタッグを組んで臨みます。

地域奉仕委員長 岡見 紫

### 『地域奉仕の新しい一歩』

地域奉仕委員長をせよと為国会長に脅され(嘘)35期委員長をさせて頂く次第である。宜しく御教導、御協力をお願いします。ここ何年も地域奉仕に属したので「もうええ加減判ったよね？」との事だと察したが、生来ボ～っとしているので『ハイッ!』とは言えないのが辛い処である。が、力の限り私なりに頑張りたいと思う。今期は会長方針にもある地域奉仕の事業の見直しと委員会の機能の再構築(資料の充実、簡単なとり決め等)という大きな課題がある。従来の事業を見直すと共に新しい事業として、支援を切望している施設のサポートをする事を提案させて頂いた。準備段階で相手方のお話を聞いたり、福祉に関する資料を少々読んだのだが、余りにも福祉の現状を自分が知らない事を思い知らされた。単に支援をするだけではなく、我々も社会の基盤となる地域社会に関心を持ち関わっていく事がワイズメンズクラブの地域奉仕事業の目的のひとつであると思う。前期を踏襲する事より多分困難が多いと思うが、会員各位の御協力のもとなんとか道を造りたいと思う。力不足の委員長に皆様の温かい手をお差しのべ頂きたいとせつに願っている。

EMC委員長 三尾 啓

『EMC委員長としての思い』

為国会長から「新会員獲得に全面協力する」と言われてホイホイと安易に引き受けたEMC委員長の三尾です。ところが蓋を開けて見ると今やクラブは内部崩壊の危機が叫ばれ、この様な状態では知人を呼んで来れない、という声も聞かれます。確かに国家や組織が終焉する時の原因は外的要素に見えても本当の理由は内的な問題によるものです。反対に組織が脱皮し成長していくためには避けて通れないハードルとも言えます。そして現在のクラブの状況は成長過程の一段階と思える様になりました。だから一度は損クジを引いたとしよげた私ですが今は気を取り直して、大切な友人達を集わせられる魅力に満ちたクラブ作りに一助を捧げたいと思います。目標は、脱会者ゼロ、新規5人以上獲得としていますが、過去の退会者の復活もあればいいな、と思っています。来年6月に実りある事業活動報告が書ける様にしたいと思っています。最後に、ワイズメン活動とはYMCAを支援する事の為に存在すると言う主題と会員相互の友情だけは忘れずにやって行きたいと思っています。

交流委員長 高岡 昇

今期の交流委員長として一番に考えていることは、ここ数年に入会された新しいメンバーにIBC・DBCの楽しみと意義を理解して欲しいという事です。

特にIBCについては毎年代表派遣を行っていますが、新しいメンバー皆さんに等しく体験して貰うと言う訳には行きません。

そこで今期は35周年という事もあり、IBC・DBCの皆さんに京都へ来ていただき、同じワイズでも国や民族の違いや文化の違いが有る事、また逆に国や民族、文化の違いがあっても共感し連帯出来る事があることを肌で感じて貰えたら素晴らしいなと考えています。

実際の方法論については、今後交流委員会は勿論、35周年実行委員会等で検討していきますが、メンバー全員の理解と協力が必要なことは言うまでもありません。メンバーの皆さんの建設的なご意見とご協力を宜しくお願いいたします。

ファンド委員長 吉岡明彦

『ファンド委員長として』

今期のファンド委員会は、ジャガイモファンドの他にみなさんがわくわくするような商品をみなさんに提供し、クラブの活動資金をクラブ員みんなを集める、という事を再認識して頂き、その結果メンバーの活動への関心が深まるように副委員長の川勝君以下委員のみんなで頑張って取り組んでいきたいと思っています。皆さんからの商品の提供も積極的にお受けいたしておりますので、よろしくお願いします。

広報委員長 平野 雅幸

広報委員長の依頼を受けたときには、少々戸惑いました。

近年のブリテンはパソコンでの編集が不可欠で、パソコン有段者ともいえる高田ワイズでさえ、苦勞してられた。その後引き受けるというのは、ちょっと覚悟が必要でした。

ただ、書記、会計と続けて行って、少なからずパソコンの技術が向上したのは、言うまでもありません。昨今のブログブームもあり、キーボードを叩くだけでしたら、ずい分と早くなりました。

もちろん自己のスキルアップだけではなく、より良いブリテンを作るために精一杯努力をしたいと考えています。



ドライバー委員長 西枝 攻

### 『ドライバー委員長として』

2期連続の三役を勤め上げ、これからは外野席からのんびりしようと思っていました。しかし、御殿場東山荘での、東京グリーンと熱海クラブの交流会の真最中、会長から電話ではないか、こりゃやばいと電話に出ないと、またまた電話である。

「なんや今宴会中やで」「いやいや、ドライバー頼みます」「なんやて、外の人にしてもらったらいいやん、俺は所要があるねん」「ちょっと待って、チカちゃんに代わるわ」「エダさんお願い頼みます」「しゃーないなあ」でやらされた。

抱負？難しいね、ともかく、ともかく有意義なゲストスピーカーをお願いし、また最低月一回スピーチ例会にするということを頑なに守ろうと思ってます。

だれかいいゲストスピーカー候補者はいない？お願いします。

35周年実行委員長 河合 信也

私が30期会長の時、25周年会長であった井上均君が30周年実行委員長を快く引受けられました。その流れから私も仕方なくではありますが実行委員長を快くお受け致しました。私の使命は35期という節目の会長を受けられた為国会長を男にする事です。(充分男なんでしょうが)

ただパレスとしては1年ちょっと前に西日本区大会のホストという大きなイベントを経験しており、35周年記念例会をするかどうかの決定についてもメンバーの皆さんのご意見を聞かなければなりません。しかしながら会長の意向は最大限に尊重したいと思っております。

今期メンバーの皆さんには御無理をお願いする事になるとは思いますが、パレスの更なる活性化に繋がるであろう35周年をメンバーみんなで楽しみましょう！

頑張ります。

### 一年をふりかえって

第34期会長  
小櫻 武彦

34期もメンバー並びに役員諸氏に頑張ってもらって頂きありがとうございます御座いました。1年間振り返って見るとそれなりに行事をこなす事が出来ました。EMC委員会が高い目標を掲げて会員増強に取り組みました、目標には至らなかったもののこれまで5年近くもの減少傾向に歯止めが掛り上向きに転じたことは値すべきものと思います。EMCとドライバーの共催で開いた10月27日の例会にはメンバーの協力により24名のゲストをお招きし、多くの入会候補者を得る事が出来、今後のクラブ活性化が期待されました。京都YMCAが初めて取り組んだ障害児の為のチャリティランは在京ワイズメンの協力により予想以上の成果を挙げる事が出来ました。パレスクラブも模擬店は出せなかったもののYサの努力により出走や協賛金で他のクラブに劣らぬ協力をさせて頂きました。交流では東京グリーンの新田川船の旅が台風で中止となったが東山荘の東西交流会で熱海クラブと共に三者交流が出来、春の円山公園の花見例会に両クラブから沢山のメンバーが来京してくれました。台湾の台中エヴァグリーンクラブの設立30周年記念例会にはパレスから10名がお祝いに駆けつけ、2月にはアメリカノースウェストクラブに初めて2名が訪問し友好を深め、内外とも意欲的に交流する事が出来た。34期は内外とも災害の多い期であった。地域奉仕委員会を中心に再三に亘り募金活動が行われた。これを機に京都部で災害対策委員会が設立されたが拙速過ぎるとか部の権限云々等の意見があったが次期で広く意見を取り入れ充実したものになるよう期待したい。ファンド資金獲得とメンバーのIT化への関心を深める為パレスのホームページ上でネットオークションがファンド委員会ではじめられた。資金はポテトに比べれば僅かではあるがメンバー間の融和にも一役買っていけるものと今後も期待して行きたいと思う。ブリテンの発行がチョコチョコ遅れましたが委員長に入会間もないメンバーを起用した会長の責任であります。引継ぎ例会で会長が頼りない、アホやか野次られたがここで改めてお詫び申し上げます。ホームページの掲示板でも「ほな止めたら、」とかの意見もあったが掲示板でも野次でも聞いて耐えられるものとそうでないメンバーもいることをお互い心して、素晴らしい仲間の集団パレスの全員がより一層楽しく研鑽していけるクラブとなりますよう念願致します。1年間ホントにありがとうございます御座いました。

## 7月役員会報告

第1号議案	ハピタル・ワイ・サービスクラブとのIBC締結の件	承認
第2号議案	定時総会議案の件	承認
第3号議案	京都ウェルクラブチャーターナの件	承認
第4号議案	和敬学園キャンプ支援金の件	承認
第5号議案	8月第1例会の件	承認
第6号議案	8月第2例会の件	承認
第7号議案	35周年実行委員会 会計任命の件	承認

## 7月スケジュール

7/2(土) 17:00	キックオフ研修会	きよみず
7/3(日) 11:00	サバエ開設ワーク	(M)
7/6(水) 19:30	役員会	ブライトンホテル
7/13(水) 19:00	定期総会	ブライトンホテル
7/27(水) 19:00	納涼例会	日吉山荘

## HAPPY BIRTHDAY

田宮 慎治	5日	三尾 啓	5日
西村 道隆	8日	瀬戸 伊佐雄	9日
山本 一博	19日	杉井 恭敏	23日
岡本 圭司	27日	平井 千香子	27日
安岡 忠男	30日		
～メネット～			
山岸 百代	13日	瀬戸智恵子	20日

## HAPPY ANNIVERSARY

高田 敦・由美	11日
山本 一博・智子	23日

## YMCA NEWS

### 1. YMCAサマープログラム参加者募集中!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みください。各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。

**キャンプ** 電話 075-231-4388 (お問い合わせも左記電話まで)  
**スイミングスクール、デイキャンプ、鉄棒・とび箱が好きになる教室**  
電話 075-255-4709 (お問い合わせも左記電話まで)

### 2. オリエンテーション講座のご案内

～京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために～  
正会員としてYMCA運動を積極的に担ってほしいという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 2005年7月23日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA三条本館 202号室

対象 京都YMCAに入室して3年以上の方、またはキリスト者で正会員としての志のある方

お申し込みは申込書に記入のうえ7月15日(金)までに受付またはFAX・E-mailにてお申し込みください。

お問い合わせ 電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

E-mail: kyoto@ymcajapan.org

### 3. 国際協力チャリティー映画会『ガラスのうさぎ』

長編アニメーション映画

映画「ガラスのうさぎ」は、12歳の少女・敏子が東京大空襲の体験を通して、戦争の本当の悲惨さや恐ろしさを知り、その後の混乱と厳しい生活を生き抜きながら、平和への願いを渴望する感動の作品です。

原作は、出版以来ロングセラーを続け、今日まで210万部を超えるベストセラーとして人々の間で読み継がれている名作です。また、海外でも高い評価をうけ、多数の国で翻訳出版されています。

日時 2005年7月30日(土)・31日(日)上映時間両日とも

①午前10時30分～ ②午後1時30分～

日本語字幕付フィルムで上映します。31日は副音声付です。

場所 京都教育文化センター(左京区聖護院川原町)

入場料 一般・大学生 1,200円(当日1,500円)

小学生～高校生 800円(当日1,000円)

シニア・障がい者 1,000円(当日1,000円)

入場券発売場所 京都YMCA(三条・今出川センター)・京都映画センター(河原町二条 河二ビル)・

ローソン(Lコード56151)

### 編集後記

35期最初のプリテン発行です。一年間どうぞ宜しくお願いいたします。



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

8 2005

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2005. 8. 1 発行  
第 35 巻第 2 号通巻 398

クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y' smen in Deed not Y' smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”

アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”

西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” —すずめ 愛と勇気をもって—

京都部部長主題 “旬” “shun”

会 長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書 記	荒川	徹
書 記	平井	千香子
会 計	井上	均
会 計	谷口	武士

## 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

聖句

平和を実現する人々は、幸いである、  
その人たちは神の子と呼ばれる。

強調月間 Youth Activities

マタイによる福音書第5章9節

### トゥービークラブと私

京都部部長 古田裕和(トゥービークラブ)

今期京都部部長を拝命いたしましたトゥービークラブの古田裕和です。1年間よろしくお願ひいたします。今期の方針等は、8月10日に公式訪問で例会におじゃましますので、そのときに話させていただくことにします。そこで、私が所属していますトゥービークラブと私の関わりを書かせていただきます。

トゥービークラブは1997年7月にウイングクラブを親クラブとしてチャーターしました。私もチャーターメンバーで設立の時から関わってきましたので、エクステンションというものを当事者として経験できました。この経験はなかなか素晴らしい経験であったと思っています。どんなクラブを作りたいか、それぞれの思いをみんなで話し合い考えながら作り上げていく、中でもみんなの思いを集約してできあがった、トゥービークラブのモットーである「Idea of

ToBe」(詳しい内容は[トゥービーのH.P](#)をご覧ください)が、できあがったことは、メンバーのクラブに対する意識を高めていったと思います。

こんなことがあり、クラブができて8年になりますが、その間、西日本区大会のホストに立候補するだとか、ミレニアムパーティーのホストをするとか、とにかく面白いことをみんなで企画運営したりすることが大好きなクラブです。でもただ単なるイベント屋ではないですよ。いろいろなことをクラブをあげて行っていくことで、メンバーそれぞれの意識を高めようということだろうと思います。

今回の部長立候補もクラブのこんな流れの中での一環として出てきた話です。そして私も

こんなトゥービーでずーっとやってきたから、部長に立候補したんでしょうね。

まっ、ええやないですか。たまにはこんな部長がいても。とにかく楽しみましょう。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
7月第1例会	37名	7月第1例会	14000円	切手	OPT	6月	0円
7月第2例会	37名	7月第2例会	26500円	累計	円		
在籍者数	43名			現金	OPT		
出席率	93%	累計	40500円	累計	円	累計	円

Y'Sの目的とは

1. YMCAのサービスクラブとして活動する。

## 7月第一例会（例会819回）

日時 2005年7月13日(水)

場所 ブライトンホテル

杉本 泰造

梅雨の晴れ間に炎暑がまみえ、間もなく盛夏を迎える7月第一例会は為国丸の初出航であります。46歳、才気活発なる為国会長は、ワイズ歴17年になる経験豊富なトップリーダーであり、35周年の舵取りを安心して任せられる。会長標語は、『視点を変えよう。自分たちのためのクラブライフ』今パレスクラブは35周年を迎えて活動もマンネリ化し、少し閉塞感も感じている時、まさに的を射た声明であります。総会は為国会長の議長で和やかに進められ、新ドライバー委員長西枝ワイズの司会も手馴れたものであります。前期の会計報告の中に少し不備があるため、次回の例会で改めて報告すること意外は何の問題もなく総会は淡々と進められ、議長が前期事業活動に何か質問はありませんかと問いかけるが静かでダレも発言が無い。これでは寂しいので私が無難な質問をして総会を盛り立てる口火を切り、隣の宮本ワイズの袖を引っ張ったら、久し振りに宮本節が炸裂した。ながらくお待ちしておりました。……『シーラカンス』か『アンモナイト』か、はたまた近頃では『兜蟹』さんと愛される宮本ワイズが生き返った。流石に喋ると次から次へと耳をそば立てる話しが出てくる。誰もが様々な思いをしておりました、退会者の例会ゲスト出席の問題はクラブ側の対応にけじめが出来ていない。部、区がYMCAの活動とかけ離れた活動をしている事等に発言があり、総会がぜん沸き立ちました。結局15分の時間延長も足らぬほどの総会になりました。兜蟹さんの発言については西枝ワイズが今月号のブリテンに投稿されていますので、皆さんよく読んでください。今期の総会は久しぶりによき議論の楽しさが出た総会であり、今期為国会長の標語が早くも確実に一歩も二歩も進んだ感がありました。なにをとともあれ『古代魚が生きかえったぞ』



## 納涼例会（例会 820 回）

日時 2005年7月22日(水)

場所 日吉山荘

杉井 恭敏

台風一過の7月27日、恒例のパレス納涼例会が大津市坂本にある日吉山荘で開催されました。台風で天候が危ぶまれていたのですが、そこはパレスの老若男女いや善男善女の集い、きっちり晴れました。2台のバスに分乗して、1時間、そこは比叡山の麓にありました。鬱蒼とした木立に囲まれた境内を通り過ぎると、小川のせせらぎが聞こえる一角に床机が並べられ、情緒ある提灯の明かりが私達を迎えてくれました。鶏肉と牛肉のすき焼きが準備されていて、それぞれ好きなのところに座る。次期会長井上彰君の乾杯の音頭で宴会が始まる。

我がテーブルは安岡メネット、瀬戸メネットの味付けで鶏のすき焼きを始めた。そこへ遠く離れていた瀬戸君がにこやかな顔でメネットのそばに来られ、御一緒することになった。お二人を拝見していると、おしどり夫婦の原型を見た感じでとてもよかった。高田君は肺気腫の私を気遣ってたばこを控えてくれるいいメンバーです。宮本君は器用にひぐらしぜみをつかまえ、各テーブルで講釈つきで披露。今期はなにか元気そう。ドライバーの川上君は資金稼ぎのためマイク片手にあちこち移動。ご苦労様です。あるテーブルでは画期的なツーショット？。胸をなでるメンバーは私一人ではありますまい。ハッピーバースデーのセレモニー時に会場の床が割れたがクラブにひびが入らぬ事を祈るばかりである。



## キックオフ研修会

日時 2005年7月2日(土) 場所 きよみず  
隠塚 功

35期最初の行事であるキックオフ研修会が7月2日から1泊2日の日程で「きよみず」にて行われた。今回は翌日のサバエキャンプ場開設ワークに多くのメンバーが参加して欲しいとの為国会長の思いもあり、久しぶりに宿泊での研修会となった。2日は夕方からあいにく土砂降りの雨に見舞われたものの、25名のメンバーが参加しての開催となった。この研修会のテーマは「35周年記念事業」。まずは20周年、25周年、そして30周年の事業内容を当時の実行委員長や会長から聞くことからはじめ、35周年はどう考えるのかと話が展開された。もちろん国会長の思いもメンバーに聞いてもらい、参加者全員に意見を出してもらった。短時間のため結論はでてないものの、パレスのメンバーが接待に徹する事業ではなく、メンバーが楽しめる例会にするという考えには異論も無く、次回以降具体化していくための土壌になったと考えている。この研修会の後、懇親会を宴会場で行い、しゃぶしゃぶの肉が足らなくなり追加するほどに、食べも食べたり、飲みも飲んだり、大いに盛り上がった。そして、残念ながら宿泊できないメンバーを送り出してから、宿泊組みが全員一部屋に集っての飲み会となった。しかし、この日はどれだけのアルコールを消費したのだろうか？想像をはるかに上回る量であったが、その分議論も伯仲しており、懇親を深め、そして35期を盛り上げていくには大変貴重な機会であったと思っている。



## 滋賀蒲生野クラブ15周年記念例会

日時 2005年7月3日(日) 場所 ホテルニューオウミ  
西川 寿一

7月3日(日)ホテルニューオウミに於て、滋賀蒲生野クラブ15周年記念例会が、佐野西日本区理事を初め西日本区役員・メン・メネット総勢約130名の参加のもと盛大に開催された。会場入り口で参加者全員に手造りのブーケが配られ、蒲生野クラブのメンバーの温かい気持ちが伝わった。

元気はつらつの菅井恵子会長の開会点鐘で幕が開き、来賓の祝辞に引き続いて、記念アクトとして滋賀YMCAキャンプ場にカヌーの贈呈があった。その後丸田恵都子さんによる民族楽器パラグアイハープ(アルパ)の演奏に、会場はちょっとした南米の雰囲気にも包まれた様で大変良かった。その後懇親会に移り、フラメンコダンスがあり会場は大いに盛り上がり、井之上温代ワイズの軽快な司会進行でクラブ紹介やリレー形式によるスピーチがあり、最後に西川みち子副会長の御礼の言葉があつて、午後2時半にお開きとなった。蒲生野クラブらしい温かみのある良く心配りがなされた記念例会であった。又金沢クラブとDBCを結んでおられ当日5名が参加されていました。

蒲生野クラブとパレスクラブは京滋部の頃、同じ部として交流があり、蒲生野クラブのメンバーもたびたびパレスクラブの例会に参加されたり、又パレスの役員研修会を西枝君の別荘の江寿山荘で行っていた頃、蒲生野クラブの井之上温代さんの自宅がすぐ近くにあり、良くお酒なんかを差し入れていただき、夜遅くまでワイズ談義に花を咲かせた事もある大変親しみを持った間柄であります。

当日は、パレスクラブ35周年記念アクトのサバエログキャビンの補修完成のお披露目を兼ねたワークと重なり、多くのメンバーが参加出来なかった事は大変残念な事であった。

参加者 西川

## サバエ開設ワーク

日時 2005年7月3日(日) 場所 サバエキャンプ場  
平井 久夫

当日は気象予報どおりの曇りから後、小雨の天候となりました。9時を少し過ぎた頃、形ばかりの開会式が行なわれました。YMCAの久保田主事から安全作業の徹底の指示がありました。この日のワークに参加したのは我がパレスクラブのみという異例の形となりましたが、終始マイペースでのワークを進めることが出来ました。35周年記念事業として、修復を終えたばかりのパレスログキャビンの周囲の除草、清掃、樹の枝払い、又、キャビンの床のワックスがけ、網戸の掃除など、メンバーが分担して作業を進めました。この間平行して改修部分を解説する河合35周年記念事業実行委員長のビデオ撮りも行われました。

ワーク終了間近には、YMCAの久保田主事や、YMCAリーダーとの集合写真撮りも行われ、改修完了を祝いました。お昼には食堂でリーダー達が作ってふるまわれた4種類のカレーも好評でした。前日のキックオフ研修会お泊り組を始め、参加いただいた多くのメンバー、雨空のワーク、大変ご苦労様でした。



## 35周年記念事業YMCA記念アクト 「サバエ パレスログキャビン改修工事」 引渡し式

日時 2005年7月3日(日) 場所 サバエキャンプ場  
河合 信也

7月3日(日)恒例のサバエキャンプ場開設ワークにおきまして、改修されたパレスログキャビンのお披露目と為国会長よりYMCAの久保田主事への引渡し式が無事執り行われました。

今回の記念アクトにつきましては、昨年の開設ワーク時に東面外壁丸太にかなりの傷みがみつき、当初は前期のYサ事業としての改修も検討されましたが、川勝君、三尾君、私の3人の建築士で再度現地調査をした結果、中途半端な補修ではなくもう少し長いスタンスで、今最低限しておいた方がよい部分についてはやっておこうとの判断の元、予算面等も考慮した結果1年先の35周年記念アクトとして行なう事が役員会で承認されました。そして行きがかり上、私がお世話役になり、当初製作時に材料を提供されたグローバルクラブ阪田君や安岡君の協力を得て、今期開設ワークでのお披露目を

目途に昨年の5月に工事を行いました。

主な工事内容としましては、

- ①腐っているログ丸太の取替え
- ②東面妻壁の貼替え
- ③東面庇新設
- ④軒天全ての貼替え
- ⑤雨戸の新設
- ⑥全面塗装替え
- ⑦全面コーキングの打ち替え等です。

このログキャビンは15年前の20周年記念アクトで寄贈した建物で、当時メンバーの手造り作業で行われたもので、当時を知っているメンバーからは、あの時も今日と同じで雨の中でのワークやったな〜と懐かしむ声も聞かれ、パレスの歴史の重さも感じられました。

出来栄は少々色黒に生まれ変わりましたが、綺麗になったキャビンを見て子供達もきっと喜んでくれる事と思います。ただ、この引渡し式が35周年記念事業であるにも関わらず、出席者が半分にも満たなかった点だけは残念としかいえません。今後の奮起に期待したいと思います。

(出席者：井上彰、隠塚、河合、川上、小西、杉井、高岡、高田、田宮、為国、西川、平井千、平井久、平野、安岡、山岸) 敬称略



少し堅い話をします

西枝 攻

パレスの総会で古株というか、ベテランメンバーからの問題提起がありました。奉仕クラブの本質をついた問題ですので、私の考えを踏まえ投稿します。

1、奉仕クラブのゲストについて。

いずれのクラブにおいても、例会にゲストを出来るだけ多く招き、例会を活性化させ、メンバーの増強に努めます。しかしともすれば、ゲストを招く基準が曖昧となり、誰でも来てくれればそれでいいのだとの判断のもと、特別例会やクリスマス、また引継例会等に友人を招くことがあります。しかし、クラブは一方でその活動方針に賛同をし、ともに活動を行ないたいとする者達の閉鎖的団体なのです。またそこから本来クラブの方針やワイズの活動に理解をしめし、将来ともに活動が可能の方達ををゲストとして招くものです。

このような観点から問題提起がありました。わがクラブも100人例会とかで、ある意味ゲストの選定についてあまり意識せずに招いていましたが、ゲストに招くのであるなら、すくなくとも、クラブ活動に理解を示し、今後において入会の可能性のあるゲストを中心に招くべきなのでしょう。ともに活動を行う可能性のある友人を招くことです。やはり、入会の可能性ゼロのゲストについては、お誘いすることは遠慮すべきなんだろうね。ゲストの制度があるからといって、誰でもがクラブ行事に参加する権利があるのではなく、パレスとして友人として招くのがゲスト、クラブにとって意味のある方を招くことが大事なのです。

2、ワイズ活動と一般NPO、NGO活動との関連

ワイズメンズクラブは第一にYMCAの奉仕活動団体である規定されています。そこから入会すると維持会員になり、年間2万円の維持会費を負担します。これはメンバー個々の義務ですが、奉仕活動も基本はYMCA活動に寄与するものが基本です。そこがライオンズクラブやロータリークラブと根本において異なります。しかし近年、かならずしもYMCA活動と関係の浅い活動を行なうことがあります。環境問題やエイズ問題は広い意味での奉仕活動でYMCA自体も否定はせず、積極的な評価を行なっています。だからといって、部や区がYMCAの活動と無関係にそのような独自活動を行ない、各クラブの活動を援助するのは如何なものでしょうか。ワイズメンズクラブにはその設立の目的、趣旨があります。各クラブが行なう奉仕活動は、そのクラブの人的、財政的基盤があればその範囲で行なわれるのは自由でしょうが、部、区がYMCAのその時の活動目標や活動内容とかけ離れた、奉仕活動を支援したり、自ら行なうことは、やはりワイズ活動の原点から離れることになるのです。

7月役員会報告

- 第1号議案 34期会計決算の件
- 第2号議案 次期京都部主査輩出の件 承認
- 第3号議案 35期慶弔金額の件 承認
- 第4号議案 クールビズ例会の件 承認
- 第5号議案 9月第2例会の件 承認
- 第6号議案 EMクレクリエーションの件 承認
- 第7号議案 作業所「どうぞ」支援金の件 承認
- 第8号議案 松崎君委員会配属の件 承認
- 第9号議案 35周年実行委員会PT任命の件 承認

8月スケジュール

- 8/3(土) 19:30 役員会 ブライトンホテル
- 8/10(水) 19:00 第一例会、臨時総会、部長公式訪問  
ブライトンホテル
- 8/24(水) 19:00 第二例会 ブライトンホテル
- 8/26(金) 16:00 和敬学園地蔵盆
- 8/28(日) 11:00 EMCレクリエーション

HAPPY BIRTHDAY

高岡 昇	1日	隠塚 功	14日
杉本 泰造	14日	山本 好一	17日
山岸 弘侍	29日		
～メネット～			
宮本 眞知子	13日	西中 美千子	16日

YMCA NEWS

国際協力チャリティー映画会『ガラスのうさぎ』を上映  
 日時 2005年7月30日(土)・31日(日)上映時間両日とも  
 ①午前10時30分～ ②午後1時30分～  
 場所 京都教育文化センター(左京区聖護院川原町)

編集後記

今回は第一例会、第二例会ともに宮本ワイズの名前が出てきました。少しうらやましい気がしますね。負けてられませんね。  
 今年は35周年でもあります。これからもメンバー一丸となってクラブを盛り立てていきましょい。





# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

9 2005

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin  
2005. 9. 1 発行  
第 35 巻第 3 号通巻 399

## クラブ主題 “視点を変えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y’ smen in Deed not Y’ smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”  
 アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”  
 西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” 一すすめ 愛と勇気をもって—  
 京都部部長主題 “旬” “shun”

会 長 為国 光俊  
 副会長 隠塚 功  
 副会長 田中 一馬  
 書 記 荒川 徹  
 書 記 平井 千香子  
 会 計 井上 均  
 会 計 谷口 武士

# 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は  
 決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して  
 渴くことがない。

聖句

強調月間 Menette

ヨハネによる福音書 6章35節

## 国際議会 (ICM) あれこれ

国際議員 吉本貞一郎 (熊本クラブ)

京都パレスクラブの皆様、西日本区役員在任中は大変お世話になりました。今回、国際議員として7月25日から28日までスウェーデンのヴァステラスでの国際議会に参加をいたしました。ご依頼を受けましたのでその感想などを書かせていただきたいと思います。

ワイズメンズクラブ国際協会の立法権は、この国際議会(ICM)に委ねられています。すべてのエリアより選出された21名の議員が議決権を有しますが、その議長は国際会長でキャスティングボートがあります。もちろん国際執行役員(IEOs)も参加します。議員の配分はメンバー数に応じてエリアごとに決められています。現在、アジアは7名で韓国3名、日本2名、SEA2名となっております。すべて議事法に

基づき、Motion (動議)によって処理されます。今回、100近い動議の議決を行いました。

毎日、朝8時半より夜の8時まで、あたりまえですが英語の会議でした。それもあまり日頃聞きなれない会議や法律の用語が多く、プロジェクターで動議



が映し出されると辞書を片手に内容の把握に努め、考えをまとめる。でも、意見や修正案を発言するまではとてもとても、また、食事やコーヒープレイク、食事後の時間も重要な会議の一部で意見交換をし、この部分を譲歩してこれだけは議決させようなどと話し合いがもたれました。精神的にも体力的にも大変な経験でしたが、私たちワイズの国際協会の動きに直結する内容であり、大変興味深い会議で参加した喜びがありました。

最後に、感動的な光景を目にしましたのでそのことを書かせていただきたいと思います。それは国際会長ベンソンにギャベルと聖書が手渡されたセレモニーの時、聖書の中の歴代国際会長サイン欄に自分のサインをし、聖書にキスをしてスピーチをしようとした時に感極まって言葉が出なかったのです。アフリカから最初の国際会長として彼の胸に熱いものがこみあげてきたのでしょうか。国際会長としてのその強い責任感を感じた一場面でした。

(次号に続く)

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
7月第1例会	36名	7月第1例会	11000円	切手	OPT	6月	0円
7月第2例会	32名	7月第2例会	19000円	累計	円		
在籍者数	43名			現金	OPT		
出席率	90%	累計	70500円	累計	円	累計	円

Y'Sの目的とは

2. その他ワイズメンにふさわしい団体を支援する。

## 8月第一例会（例会821回）

日時 2005年8月10日(水)

場所 ブライトンホテル

川勝 政男

8月第一例会は格式高く永井さんの司会で開会となりました。本日はクールビス例会という事で為国会長もいつもの格式ばったネクタイ姿からいかにもクールビスらしくラフな出で立ちでの登場で始まりました。

会長がいうにはクールビスはファッションの事が話題になっていますが、本来はエネルギー削減が意図するところでありますと挨拶され、改めて意義ある例会が始まる予感がしました。来年からはパレスでは8月はクールビスでラフな格好でラフな話題作りができればいいかなと思いました。

ゲスト紹介。臨時総会・活動援助金・お祝い金・香典等の贈呈。食前の祈り。と進み本日の京都部部長公式訪問での古田京都部部長のスピーチ主題は「旬」今煌めいている。年齢は関係なく今が旬である。旬であってほしい。話されました。「期待はせずに活かされて」これは古田部長が永年携わっているツアービークラブへの活性化の為に京都部部長になりましたと発言された事が印象に残る言葉でした。クラブが活性して京都部が活性化する。

またこの事での宮本さんの発言は、この部屋の室温を4~5度を上げるもので、次は35周年記念行事に関する議論と進み、またまた例会場は30度を越え、本日のクールビス例会は無事に閉会となりました。



## 8月第2例会（例会 822回）

日時 2005年8月24日(水)

場所 ブライトンホテル

小西 孝典

### 『ウキウキ・ウクレレ』

今日の9月第2例会は川上ワイズ紹介のウクレレ製作で有名な 占部弦楽器製作所の代表者：工房長・占部英明さんの御話しです。

今期の35周年記念として我がパレスクラブでもハワイ・セントラル Y・サービスクラブとIBC締結をする予定で、為国会長ほかメンバー・メネットで11月12日よりハワイへの訪問も予定されていますので、非常にタイムリーな例会だと思えますし、個人的にも非常に楽しみにしていました！

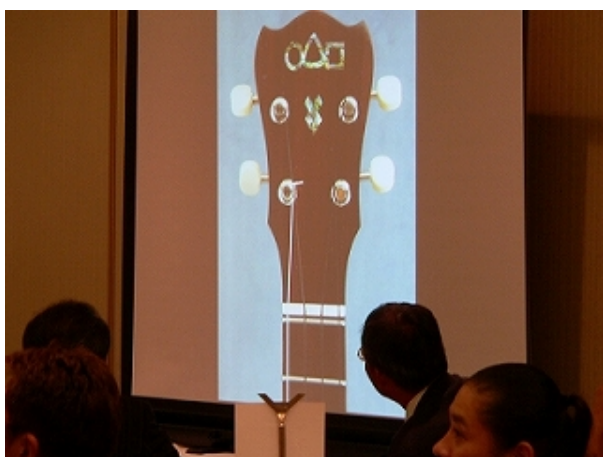
占部英明さんは1971年に独立されて最初アコースティックギター製作を中心としておられ、その時は「ウクレレなんて土産物程度のもので楽器ではない」ぐらいに感じておられたそうです。

それが孫にと初めてウクレレを作ってみると、結構面白い楽器と感じられ1997より本格的に製作を開始されたそうです、すると、今までのウクレレ・メーカーが努力していなかったのか、占部さんの技術が凄かったのか、製作依頼が殺到し専門誌にも取り上げられブレイクして人気ブランドとなり、現在では納期は何ヶ月も待たなければならない状態だそうです。

その素晴らしい作品の数々を川上ワイズがパソコンを使いプロジェクターに映し

出し、占部さんとお喋りをしながら上手に質問する形式で、何も楽器の知識の無い我々にも分かりやすく説明して下さいました。

今まで使われていなかった種類の木材を使ったり、仏具職人の技法を使い素材を効率よく生かし、それが自然環境に優しい事や、占部さんの製品ロゴマークが仙崖和尚の平和の精神から由来している事など、本当に楽しくて分かりやすく、そして有意義な時間を過ごせました。



## 京都ウェルクラブチャーターナイト

日時 2005年8月7日(日) 場所 京都平安会館  
宮本 隼史

京都部18番目のワイズメンズクラブ。京都ウェルワイズメンズクラブが誕生し8月7日に国際協会加盟認証状伝達式、チャーターナイトが京都平安会館において開催された。

京都プリンスワイズメンズクラブをスポンサークラブに、30歳、40歳代の会員で構成された若いクラブで、プリンスクラブの理解と協力を得て、2004年の1月から新クラブ作りに6名のキーマンにより、取り組み一年後の2005年2月に設立総会を開催、そして6ヶ月後の今日、会員数20名を擁するクラブを発足させた。

第一部 式典では、礼拝、会員紹介に続き、佐野文彦西日本区理事より加盟認証状が伝達され、バッジ装着、バナー披露、来賓祝辞などが挙行され式典が終了した。

ウェルクラブはクラブ運営もユニークで、火曜日一回と日曜日一回と従来のクラブの例会となら変則的に開催され若いメンバーが集いやすいように配慮している。

来賓の神崎 清一 京都YMCA総主事が祝辞でクラブ名の『We11』について本来の意味はうまく、上手に、立派にであるが、次のように訳し考えたいと発言、ウェルとは、『生きている事』『Y'sのメンバーであること』『YMCAにかかわること』を感謝ととらえ、活動、活躍を期待していると挨拶があり印象的であった。例会に集うことを喜び、感謝しクラブ名の如く立派なクラブとなり、YMCAに地域社会に活躍を期待したい。

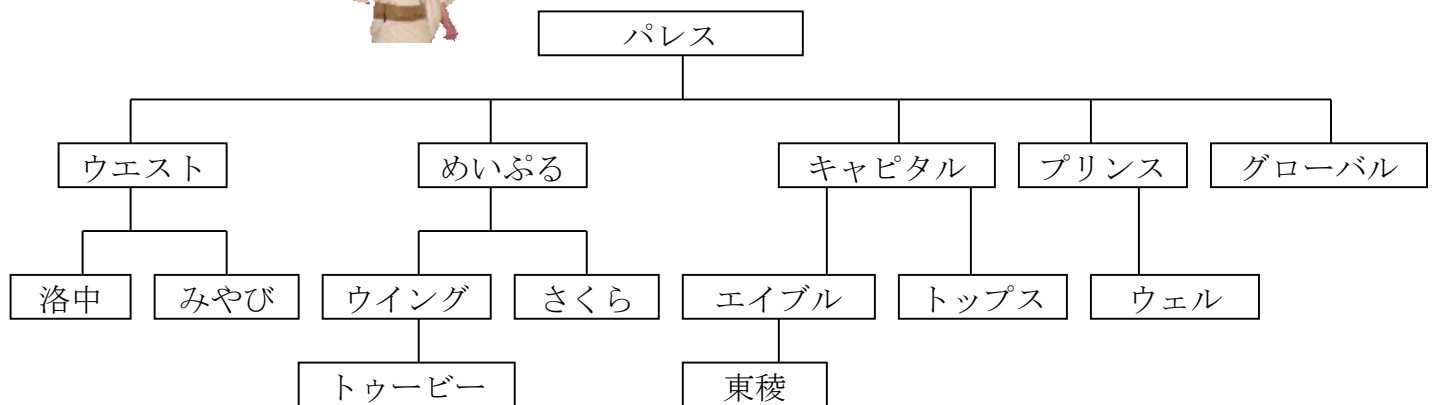
第二部の祝宴はプリンスクラブのIBC、台中エバーモアークラブから両クラブにお祝いのメッセージで始まり、総勢170名の参加者が和やかに会食にアトラクションの音楽にと楽しい一時をメンバーの交流を図り、『We11クラブ』の誕生を祝い今後の活躍を期待し、定刻にお披露喜になった。

参加者 大野、山本一、為国、隠塚、小櫻、田中一、山本好、宮本

『シーラカンスの

ひとりごと』

ウェルクラブはパレスクラブの  
7番目の孫クラブです。ご存じな  
いせのために私網を作成しませ



パレスは子、孫、曾孫、合わせて14クラブの爺さんクラブになった。クラブ設立35周年、今後、何をすべきか、どうあるべきか、常に意識しなければ

## 和敬学園地蔵盆

日時 2005年8月26日(金) 場所 和敬学園  
岡本 圭司

暑い！暑い！八月も終わりに近づいた、26日金曜日！今日は地域奉仕委員会が中心となり、和敬学園の地蔵盆のお手伝い！

岡見委員長が中心となり＜材料の手配はほとんど委員長ですが！＞開始4時間前からの準備！トントントントン！ひたすら野菜のみじん切り！

委員長の支持のもと、ブレラの男前5人とパレスの男前数人が厨房で黙々と仕込み！10分経ち！20分！30分！気が付くとパレスの男前は顔ぶれが変わり、ブレラの男前は変わらず黙々と！ん～！ここらで感じる自分の年齢！体力仕事は程々に他の手伝いを！

てな、感じであれこれしているとメンバー達もぞろぞろと集まり、さあ！開始！子供たちは右手にわたがし、左手にフランクフルト、ポッケにジュース、それでも「氷ちょうだい！」「いっぱい有るから心配せんと、両手を空けておいで！」それでも欲しそうな(-\_-;) よく聞いてみると練乳が無くなるかが心配だったみたい！「取っというてあげるからご心配なく！」

ヤンチャ坊主は一人で練乳独り占めしそうな目つき！あ～小さい子は甘い練乳好きなんだなー！私もそうだった！なんて思っていると！隣から「あ～！氷はイチゴミルクが一番や！」と練乳かけて美味しそうに食べている〇〇ワイズの声！おい！なんて思いながら、子供達も大人達も笑顔で、たこ焼き、焼きそば、フランクフルト、かき氷を楽しみ、ちがったのは右手の飲み物が炭酸か発泡の違い！どっちにしても皆楽しく過ごせました。委員長をはじめ、参加メンバーさん達お疲れ様でした。来年は練乳は子供のために使いましょう！



負傷した足を引きずっての参加メンバーもおられました。謝謝。

## 京都部EMC交流会

日時 2005年8月20日(土) 場所 全日空ホテル  
松崎 一博

最近ようやくEMC委員会とは何をするとこやということがわかりかけてきたところ で、8月5日に委員長の三尾さんから電話があり、20日のEMC交流会には必ず出 てやとのお言葉。何があるんですかと聞くと、「新しくメンバーになった人とか、これからメンバーになる人たちの交流会です」とのことで、「はい、出席します」と答 える。

当日、少し早く会場に着いたので先に受付を済ませて待っていると、続々とワイズメンズらしい人たちが集まってこられ、会場のあちこちで親しい人同士が挨拶をし談笑 されていますのが見られました。出席者は何人だったか覚えていないけれど、大半の参 加者が参加クラブの会長・三役やEMC委員長の方々でした。その時、この中に新しくメンバーになった方は僕を含めて何人おられるのかな、と思いきょと不安になりました。しかし、交流会はクイズがあったりで盛り上がり、盛会のうちに終了し、私自身も終わりの頃にはこの交流会の意義が少し理解できたような感じがしました

## EMCレクリエーション (鞍馬ハイクと貴船川床)

日時 2005年8月28日(日) 場所 鞍馬～貴船  
平野 雅幸

まだまだ暑さの残る8月の最終の日曜日、EMC委員会の企画でEMCレクリエーションと称し鞍馬寺参拝&ハイキング&貴船の川床懐石と言う企画が行われました。叡山電車の出町柳駅に集合し、鞍馬駅で下車。

駅からお寺の山門までは、僅かですがここから厳しい登りがはじまります。なにせ、牛若丸が修行した場所ですから、坂はきついです。日ごろの行いが良いせいか？幸いにも林の中は過ごしやすく、意外と歩きやすかったです。一部バテバテなメンバーもおられましたが、健康のためにももう少し運動されたほうが良いかと思いました。途中でメンバーがはぐれてしまうと言うハプニングもありましたが、全員無事に下山することが出来ました。



貴船『きらく』の川床では、美味しい懐石料理に舌鼓を打ち…なかでも鮎が一番お気に入りでした。ハイキングで汗をたっぷりかいたので、ビールはまた格別でした。楽しかった、美味しかったと書いてますが、終始メンバー和気あいあいとしてましたのでEMCレクリエーションとしては大成功だったと思います。

次の企画も楽しみにしていますよ！EMC委員会さん！



## 8月役員会報告

第1号議案	じゃがいも販売の件	承認
第2号議案	10月第1例会の件	承認
第3号議案	10月第2例会の件	承認
第4号議案	IBC締結訪問の件	承認

## 9月スケジュール

7日(水) 19:30	役員会	ブライトン
11日(日) 14:00	振替例会、京都部会	全日空 メネットアワー 全日空ホテル
28日(水) 19:00	第二例会(月見例会)	妙心寺・退蔵院

## HAPPY BIRTHDAY

～メネット～

西川 和子	5日
西村 寿子	19日
松崎 政代	21日

## YMCA NEWS

### 1. 国際福祉専門学校入学希望者をぜひご紹介ください

国際福祉専門学校は10月1日からの願書受け付け開始に備えて、募集活動を実施中です。

学科は《昼間2年制》健康福祉学科、介護福祉学科、《夜間2年制》社会福祉学科です。学生募集に際し、ぜひ皆様のお力をお貸しください。入学希望者のご紹介をお願い致します。皆様からご紹介くださった方が当校を受験される場合は受験料(20,000円)を免除させていただきます。

またご紹介の方には心ばかりの粗品を進呈させていただきます。皆様には後日募集要項をお渡しさせていただきますので宜しくお願い致します。

お問い合わせ等がございました際は、専門学校 辻中 (TEL 075-432-3191) までご連絡をお願い致します。

皆様からのお問い合わせを心からお待ちしております。

### 2. ご不要になったパソコンのご寄贈をお願いします

国際福祉専門学校では、学生用のパソコンを備えてはおりますが、十分とは言えません。

少しでも良い環境に整えてあげたく考えています。ご不要となりましたパソコンのご寄贈をお願いします。

ウィンドウズ98以上で動作するものであればノート型やデスクトップ型いづれでも構いません。

またディスプレイがなくても構いません。

ご寄贈いただけるパソコンがありましたら、下記までご連絡をお願い致します。

YMCA国際福祉専門学校 辻中康宏

TEL075-432-319 1FAX075-432-9440

e-mail:tsujinaka@kyotoymca.or.jp

### 3. 後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ キッズチャレンジクラブ スイミングスクール ユーススポーツ

9月7日(水)午前10時より 一般の方の後期募集がはじまります。

お知り合いの方でご興味がある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ・お申込み共に下記まで。

グローバルアウトドアクラブ・キッズチャレンジクラブ

電話(075)231-4388

スイミングスクール・ユーススポーツ

電話(075)255-4709

### 4. 京都YMCA英語学校無料体験「サンプルレッスン」予約受付中!

10月から開講する秋期英会話コースに向けて、レッスンを無料で体験して頂けます。

日 程

【成人英会話】

●9/22(木) 7:00-7:45PM 中級1・2レベル

●9/26(月) 7:00-7:45PM 初級1・2レベル

●9/27(火) 7:00-7:45PM 中級1・2レベル

●9/28(水) 7:00-7:45PM 中級3・4レベル

●9/29(木) 7:00-7:45PM 初級1・2レベル

※レベルチェックは随時行っております。お気軽にお問い合わせください。

【中学生英会話】

●9/22(木) 6:00-6:40PM 中学1年～3年

【高校生英会話】

●9/30(金) 7:00-7:40PM 高校1年～3年

お問い合わせ・お申し込みは電話(075)255-3287まで。



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 10 2005

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2005.10.1 発行

第35巻第4号通巻400号

## クラブ主題 “視点をえよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y' smen in Deed not Y' smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”  
 アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”  
 西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” 一すすめ 愛と勇気をもって—  
 京都部部長主題 “旬” “shun”

会長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書記	荒川	徹
書記	平井	千香子
会計	井上	均
会計	谷口	武士

# 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 BF

聖句 目を覚ましていなさい。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい。

コリントの信徒への手紙1 第16章13節

## 国際議会 (ICM) あれこれ

国際議員 吉本貞一郎 (熊本クラブ)



この件以外にも、予算・決算、事業などの報告承認と多くの議案・動議が議論されました。国際議会の議事録に目を通していただければと思います。

国際議会に続いてヨーロッパ地域大会が開催され参加いたしました。ミニ国際大会という進行でロールコールから国際書記長の報告と落ち着いた運営でした。さすが北欧、プログラムは朝8時から夜は11時過ぎまで、白夜の石畳をドレスで歩く姿はなかなか、アジアとは違った風情がありました。コンサートもすばらしく、礼拝は歴史ある教会で行われ、その文化の違をあらためて感じた次第です。現在、ヨーロッパエリアは東ヨーロッパへの拡張が進められて、ロシアやリトアニアなどからの参加も多数でした。何か勢いを感じるエリア、ヨーロッパというイメージを持った次第です。

私事ですが、北欧には有名なヨット・ボートビルダーがあります。実際にその海(湖)で遊ぶヨットやボートの多さは圧巻で、人口と船の数が同じ位?とってしまいます。まあ、東シナ海とバルト海を比べても!

最後に、国際会計クラッツからの提案が、ドイツ国内でのエクステンションに日本の協力が欲しい、ありました。日本と関係の深いドイツで日本人駐在員を中心にワイズができたらとの思いもあるようです。もし、お知り合いがいらっしゃったらご連絡下さい。



(パステラスにて)

2ヶ月にわたり、お付き合いいただき有難うございました。パレスクラブのますますの発展をお祈りいたします。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
9月第1例会	36名	9月第1例会	0円	切手	OPT	6月	0円
9月第2例会	34名	9月第2例会	35000円	累計	円		
在籍者数	43名			現金	OPT		
出席率	97.6%	累計	105500円	累計	円	累計	円

Y'Sの目的とは

3. 市民的、国際的諸問題のただ中で、倦むことなく、一党一派に偏しない正義を追求する。



## 9月第一例会（例会823回）

日時 2005年9月11日(水)

場所 全日空ホテル

西中 日向

ワイズメンズクラブ 国際協会西日本区第10回京都部会が9月11日京都全日空ホテルにてトゥービークラブのホストで開催された。

まず式典のスタートでは弦楽四重奏の演奏とソプラノ声楽で賛美歌が歌われた。

その後のキャンドルサービスでローソクが灯され聖書朗読が行われ、なかなか厳粛でしゃれたスタートであった。ディナータイムでは着席をし落ちついて皆で歓談をしながら味わい、京都部のメンバーと楽しい時間を過ごす事が出来た。

イベントアトラクションは平安の間ではビッグバンド、朱雀の間ではJAZZ BAR、嵯峨の間では、ビートルズショー、醍醐の間では弦楽四重奏のコンサート、鞍馬の間では、テーブルマジックの小部屋、比叡の間ではデザートのもてなしルームと6会場で色々と催された。

エンディングセレモニーでは、京都部の18クラブの会長が紹介され京都部も大きく成長したことを感じた。

京都パレスの為国会長の入場のパフォーマンスは素晴らしく若さを感じた。

またこの京都部会には来賓の方18名、名古屋から九州までの21ワイズメンズクラブ、京都部は18クラブで総勢430名余りの部会であった。

ホストクラブであるトゥービークラブが一生懸命にこの部会に取り組んでこられた事が伝わってくるのを感じた。

本当にご苦労様でした。満足感を持って会場を後にしました。



## 9月第2例会（例会 824回）

日時 2005年9月28日(水)

場所 臨濟宗総本山妙心寺

小櫻 武彦

夏の名残を惜しむのか来る秋を待ちわびるのか微かに響く虫の音がなんとも懐かしい風情を醸し出す夕暮れの境内。ここ洛西に位置する京都五山の一つ、名刹臨濟宗総本山妙心寺の小方丈に30数人の老若男女が神妙に座している。先に狩野探幽・正信の襖絵で囲まれた大方丈に案内され當山の来歴を拝聴した後である。拝観料を払っても俗人はおいそれとは入れない元々は住職の住まいの方丈である。暫時して鬻鑠とした老僧が弟子に先導されて入室して来られた。3400余の末寺の頂点に立たれる総本山妙心寺派官長西片義保猥下である。

猥下は幼少の砌パレスの西枝ワイズの屋敷で書生をしておられたご縁で吾々も警咳に触れさせて頂く機会を得られたのである。一同猥下と共に本日は特に極上のお干菓子付きという茶礼の儀に肖り全員で記念写真を撮って小方丈を後にした。因みに西片猥下のいつもの言葉「悟り（サトリ）とは差（サ）を取り（トリ）去る事だよ！」をお伝えしておこう。

而してお茶会の序章の後、吾々パレスのメンバーは本日の例会場である當境内屈指の古刹「退蔵院」へと赴いた。更に10数名のメンバーを交えて9月第2例会、銘打って月見例会の開会である。院内の枯山水の庭園を回遊し乍ら（本来は拝観料が要る処）例会場へと参集していった。残念乍ら今夜の月は雲の上、幸いにも室内の朧月で我慢し乍らの（失礼）月見例会である。懐かしく子供の頃境内で遊んだと言う為国会長の挨拶で始まった。ご當主の松山英照御住職が会議を抜け出して来られ「今夜は宗派の決算議会があり失礼致しました、日本の仏教界では国より先に議会制を取り入れており民主主義では国より進んでいます。しかし政治や社会の乱れを正すべき僧が怠慢であり遅れているがもっと人間が純粹に基本に戻るべきであろうと思います・・・」と言う意味のお話しを拝聴した。

その後當本山御用達の精進料理と少しの般若湯じゃなく麦酒を頂き乍ら歓談へと移っていった。ニコニコではメネットや松村メネット（めいぶる）もお鉢ならぬマイクをまわされて全員が一言三言話され和気藹々とした雰囲気の中に丁度時間となり楽しくも心洗われた月見例会のおひらきとなった



## 京都部メネットアワーに参加して

日時 2005年9月11日(日) 場所 全日空ホテル  
河合美也子

選挙を午前中に済ませ、14時からのメネット会に「ヒゲの隊長」こと陸上自衛隊一等陸佐佐藤正久氏によるイラク・サマワの講演を楽しみに参加させて頂きました。

テレビで観るよりずっとスマートでハンサムな佐藤氏（周りの女性達の感想です。）のお話で4年前におきた同時多発テロの日と重なり会場全体で平和の大切さを再確認させられました。復興支援には鳥の目と虫の目を持つという事が重要で、鳥のように全体を見る目と虫のように現場を見る目を持ち、けっして上から物を見て考えてはいけない、郷に入れば郷に随う、等々ワイズ活動にも大変参考になる心に残るお話で、メンの方々にも是非お聞かせしたかったです。又、クイズタイムでは私のテーブルが2位で賞品もゲットしました。（同点決勝で代表の私がジャンケン負けてしまったせいでした。残念！）

パレスからは、杉本メネット、瀬戸メネット、大野ワイズ、西川ワイズと私の5名の参加でした。



## 月見例会のお茶会

日時 2005年9月28日(水) 場所 妙心寺小方丈  
高田 敦

今日は妙心寺さんでの納涼例会の前にお茶会があるということで仕事も途中で切り上げ、遅刻しないよう急いで向かった。

20代の頃、仕事で妙心寺さんへよく行くことがあり妙心寺さんの裏側しか殆ど見る事が無かったが、今回初めて表側を見たと言う感じだった。

お寺の中へ通され妙心寺の中心と言われる広いところで簡単に妙心寺さんについてのお話を聞いた。

お話が終わるといよいよお茶会の部屋へ移動、完長もお見えになりお茶を頂く。お菓子は美味しかったがお茶の味はまだ私にはわからなかった。お話を聞くと今居る部屋は滅多に入れないとのことだった、完長も滅多にお会い出来ない天皇の様な方だとか・・・と言うことはそこら辺の一杯飲みも行かれないのか？とすぐ思った自分がつくづく凡人であると感じた。もっと精進しなくては・・・



## 委員会探訪 ～ファンド委員会～

日時 2005年9月14日(水) 場所 三条YMCA  
平野 雅幸



9月14日、三条YMCAにて、月例のファンド委員会が開催されました。

じゃがいもファンドとファンド例会と続くので、委員会の盛り上がりは如何なものかと、取材に行ってきました。

吉岡委員長、川勝委員、杉井委員、荒川書記の4名で行われました。まずは役員会報告、そして、ポテト、ファンド例会の打合せと話は進みました。残念ながら三役さんは中退され、3人での寂しい委員会となりましたがその後も打合せは続きました。委員さんの当日の活躍に期待したいと思います。

そうそう、販売予定のじゃがいも、玉ねぎ、かぼちゃのサンプルがありました。取材ついでに頂きました。役得ですね。後日、食べましたがなかなか美味しかったですよ～

### 10月役員会報告

第1号議案	じゃがいも販売の件	承認
第2号議案	11月第1例会の件	承認
第3号議案	11月第2例会の件	承認
第4号議案	第2回EMCリクレーションの件	承認
第5号議案	国際協力募金強調月間の件	承認
第6号議案	クリスマス・アトラクションの件	承認
第7号議案	クリスマスPTの構成メンバーの件	承認

### 10月スケジュール

5日(水) 19:30	役員会	ブライトン
16日(日)	振替例会、ファミリー例会	リトセン
23日(日) 08:30	ポテト販売	中央市場
26日(水) 19:00	第二例会	ブライトン

### HAPPY BIRTHDAY

荒川 徹	10月10日	平野 雅幸	10月14日
岡見 紫	10月21日	井上 均	10月29日
～メネット～			
永井 邦子	10月4日	杉本 笙子	10月10日
井上 智子	10月29日		

### HAPPY ANNIVERSARY

別所 修・紀美子	10月2日
杉井 恭敏・静	10月5日
田中 一馬・依里子	10月5日
杉本 泰造・笙子	10月9日
西川 寿一・和子	10月10日
小林 千春・薫	10月13日
為国 光俊・智子	10月23日
西枝 攻・芙佐子	10月29日
西中 日向・美任子	10月31日

### YMCA NEWS

#### 1. 京都YMCA国際協力キャンペーン

今年も10月1日～11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力募金を行います。

国際協力キャンペーンは皆様方の暖かなお志のもとに、世界の人々が国境や民族を越えて、人間らしい生活の出来る平和な世界を作り出すために使われます。

京都YMCAでは、ここで集まった募金を日本YMCAを通して、開発途上国の人たちや女性の社会参加自立への援助や、明日の国際社会を支える指導者養成のために使用いたします。

また、自然災害被災者救援などの緊急支援の為に、若者に異文化に触れ、平和や貧困について考えてもらえるスタディーツアー実施を支える為に使われます。

例会にて募金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。

キャンペーン期間 10月1日～11月30日

また、街頭募金を11月6日(日)に予定いたしております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### 2. ウィンタープログラム受付開始

今年も最高の冬をYMCAですごしませんか。スキーキャンプ、デイキャンプ、鉄棒・とびばこが好きになる教室を開きます。お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

<スキーキャンプ>

受付 ◎会員優先 11月7日(月)～9日(水) 午前10時～午後6時  
お電話にて受け付けます。電話(075)231-4388

期間中Eメール・FAXでも受け付けます。(24時間)

E-mail camp@kyotoymca.or.jp FAX (075)251-0970

詳しくは <http://www.kyotoymca.or.jp> をご覧ください。

11月10日(木)午前10時から一般の方の受付を開始します。

10日からはお電話のみの受付となります。

<デイキャンプ/鉄棒・とびばこが好きになる教室> 会員優先受付

受付 ◎ 会員 11月4日(金) 午前10時より

◎ 会員・一般 11月4日(金) 午後2時より

お申込み・お問い合わせはウエルネスセンター三条 6階 電話(075)255-4709まで

### 3. 英会話 秋期募集のお知らせ 「秋期コース」 10月開講 只今、生徒募集中！！

☆初級から上級まで自分の英語力にあったレベルで、とにかく話せるようになりたい方へ

お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非お勧めください。

#### ●中学生英会話・高校生英会話 後期編入生募集

後期コース スケジュール

中学生英会話 2005年10月13日(木)～2006年3月16日(木)

高校生英会話 2005年10月14日(金)～2006年3月10日(金)

#### ●成人英会話 秋期新入生募集

秋期コース スケジュール

スタンダードコース 2005年10月12日(水)～2006年3月20日(月)

スキルアップコース 2005年10月14日(金)～2006年3月10日(金)

TOEIC対策730コース 2005年10月22日(土)～12月17日(土)

アテンド通訳コース 2005年10月15日(土)～2006年3月18日(土)

プライベートレッスン&セミプライベート随時受付中

セルフセレクトコース

2005年10月17日(月)～12月15日(木) 高校生以上

ショートタイムコース

初級 [火 午後6時10分～7時・金 午後2時～2時50分]

準中級 [火 午後6時10分～7時]

中級 [火 午後6時10分～7時]

時事英語 Current Events(中級～上級) [月 午後6時10分～7時]

ビジネスで役立つ異文化社交術(準中級～中級)

金 午後6時10分～7時

リスニング力強化 Sound Advice Part II (初級～中級) 水 午後6時10分～7時

お問い合わせ・お申込みは 京都 YMCA ENGLISH SCHOOL

(075)255-3287

<http://www.kyotoymca.or.jp/language/>

### 4. リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。

子どもも大人も楽しめるゲームや催しもあります。

日時 11月13日〔日〕 午前11時30分～午後3時

場所 京都 YMCA リトリートセンター 電話(0774)24-3838

入場料 チケットをお求めください。(大人2,000円・小学生1,000円・幼児無料) 駐車場無料

チケットのお求め・お問い合わせは 京都 YMCA 三条本館まで

〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場角 電話〔075〕231-4388



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 11 2005

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2005.11.1 発行

第35巻第5号通巻401号

## クラブ主題 “視点をえよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y' smen in Deed not Y' smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”  
 アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”  
 西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” “すすめ 愛と勇気をもって”  
 京都部部長主題 “旬” “shun”

会長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書記	荒川	徹
書記	平井	千香子
会計	井上	均
会計	谷口	武士

# 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

## 強調月間

Public Relations Wellness

聖句「はっきり言っておく。この最も小さいものの一人にしなかつたことは、わたしにしてくれなかつたことなのである。」

マタイによる福音書 第25章45節

東日本区今期の方針と活動 — 良きワイズメンとして至福の時を持つ —

東日本区理事 浅見 隆夫 (東京グリーンクラブ)



ワイズメンズクラブは、国際的な奉仕団体で、親睦を通して培われたエネルギーを、先ずもってYMCAに還元し、イエス・キリストの愛の心を持って青少年の育成を図るYMCA運動と協働する形で、YMCAを支援する団体であることが、他の奉仕団体と根本的に異なる点であります。

今期、私はこのことを最重点に考え『親睦・奉仕 新ワイズダムのすすめ』を主題に掲げ、東日本区発足当時から、歴代の理事が推し進めてきた「区のスリム化」にも一層心掛け、事業主任も地域奉仕、会員増強、国際・交流、ユースの4名制に留め、クラブにより身近

な存在である部長を中心にしての活動という理念を生かせる方法を最優先に考え、旧来行われていた区からのトップダウン方式は出来る限り避け、部、クラブの自主性を尊重し、YMCA活動の支援やCS活動、会員増強、クラブの活性化、国際への貢献、交流等々、ワイズ活動の原点は絶対に損なうことなく、その上更にそれぞれ部、クラブの特性を活かした活動、地域に密着した特色ある活動、アイデアに富む個性的な活動等を実践して頂くことをお願いし、その目的達成の為のお手伝いをするのが、区としての第一の仕事と決め、区、クラブが連携を保ちながら、それぞれの立場で精一杯努力し活動しております。

このように出来るのは、ワイズメンは男女を問わず、その理解度や力量、時間的、経済的なゆとりには、自ずから違いのあることはやむを得ないことではあるが、これらの方々は、奉仕活動に深い理解を示すと同時に、権利も義務もあることをしっかりと理解し、お互いに相手を尊重する気持ちを持った良き社会人であり、至福の時は与えられるものではなく、自ら得るものであることを良く知る人であります。故に、お互い自分流を無理やり押し付けたりすることは慎まなければならない。と私は常々考えているからなのです。

お互いに良きワイズメンとして至福のときを持ちましょう。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
9月第1例会	28名	9月第1例会	0円	切手	OPT	6月	0円
9月第2例会	37名	9月第2例会	21000円	累計	円		
在籍者数	43名			現金	OPT		
出席率	95.2%	累計	126500円	累計	円	累計	円

Y'Sの目的とは

4. 宗教的、市民的、経済的、社会的、国際的諸問題につき、会員達を啓発し、積極的にこれに参加連帯させる。

## 10月第一例会〔リトセン例会〕(例会825回)

日時 2005年10月16日(日)

場所 リトリートセンター

小林 千春

好天の中、京都YMCAリトリートセンターにてファミリー例会が行われました。

メンバーとメネットの他に和敬学園の生徒も参加し、若い力のサポートを受けながら精力的に各種ワークをこなしました。

行ったワークは、寄贈するテーブルセットの組付けと塗装、テントの清掃、食事準備等でした。テーブルセットの組付けでは、男の性・パパの血がうずくのか、みなさん張りきっておられました。テントの清掃は、水まみれ泥まみれ筋肉痛になるということを見越してか誰も寄りつかず、和敬学園の生徒、高田ワイズと私らで行い「はたしてこれは、遅刻した罰ゲームか？」と勘ぐりながらワークに励んでいました(遅刻してすみません)。

とは言え、真剣にワークに取り組んだ後のビールと食事は抜群に美味で、キムチからワインまで幅広くメニューを揃えていただいた食事準備班に多謝でした。

その後、井上彰ワイズと岡見ワイズによるミニコンサートが催され、井上均メネット、河合メネット、川上ワイズとメネット、為國会長らによる絶妙華麗なステップを拝見し、「ああ、パレスは奥が深いなあ」としきりに感心しながら、ひたすら写真を撮影していました。

最後に、カブトガニ宮本ワイズによるリトセンの由来、歴史等の解説があり、何が何やらよくわかっていない私のような新参のメンバーには、大変ありがたいお話しでした。

都心回帰、イベント中心のレジャーがもてはやされている昨今ですが、自然との触れ合いなくして子どもの健やかな成長というものは考えられませんので、上手く広報して利用を促してもらいたいと思います。



## 10月第2例会（例会 826回）

日時 2005年10月26日(水)

場所 ブライトンホテル

隠塚 功

この日は久しぶりに行われる例会場での例会。10月のHAが予定されており、またゲストスピーカーが劇団四季の佐々木社長であったことから、メネットの参加も普段より多く見られる例会でありました。



まずはゲストスピーカーの入場。普段は拍手だけでの入場ですが、今回は京都劇場で公演されていたアイダの音楽をBGMとして流しての入場。佐々木社長もこうした演出での入場は珍しく、少し気恥ずかしそうな雰囲気での入場となりました。続いての会長挨拶では、為国会長がアイダのストーリーを紹介し、そして感動した場面を披露するなど、随所に雰囲気を盛り上げる心配りがなされていました。

その後、一連の諸報告も終わり、食事を終えて、7時50分。いよいよ佐々木社長に講演いただく時間となりました。通常のように紹介者からのゲスト紹介。

今回の紹介者は私です。佐々木社長とは、アイダ初日に私にご招待いただき、後のレセプションでご挨拶したところから始まる、まだまだ大変薄い縁ではありましたが、快く引き受けていただいていたの講演でした。

まずは劇団四季の歩み。東大と慶応の芝居好き10名が旗を揚げ、自らチケットを売ってまわり理解者を広げたり、理念を理解いただく支援者を募り、多くの皆さんに支えられながら拡大し、今や700人の劇団員を抱えるまでになったとのこと。京都では特にチケットが売れず苦勞をされた話もありました。次に、ここまでの成長を支えたと思われる劇団四季の理念の話。理念として掲げられていたのが「文化の一極集中を是正する」といったもの。そのために、石垣島でも2回の公演を行うなど、全国で公演を行っている話がありました。そして、最後は社会貢献活動の話。社会貢献としてチャリティー公演を実施している話もありましたが、「日本語の乱れの改善に取り組む」として、子どもたちに劇団四季で使われている母音法を総合学習の中で教えているといった珍しい取組みも紹介されました。約1時間に及ぶ講演でしたが、本当に参加者が引き込まれる話ばかりであり、大変みんなが満足する講演でありました。もちろん退場の際もアイダのBGMが流れ、例会全体が劇団四季をイメージさせる大変楽しい例会でした。

例会終了後も2階のバーで佐々木社長と談笑させていただきましたが、翌日には劇団四季の友の会に入会されるメンバーがいたり、チケットを予約するメンバーがいたり、それぞれに心に残る例会であったことが伺われます。なお、佐々木社長は謝礼を辞退され、その謝礼で子どもたちに戦争3部作を見せて欲しいと言われましたので、そうした使い方をさせていただきたいと思います。この例会を機にパレスメンバーも劇団四季への理解と興味を深め、京都の新しい文化として育む気持ちが生まれたことを実感した例会でした。





## ファンドポテト

日時 2005年10月23日(日) 場所 中央市場  
吉岡 明彦

秋の気配が感じられ始めた10月23日(日)恒例のファンドポテトの配達が行われました。

皆さん、休日の朝早くから集まっていたいただきありがとうございます。

ファンドポテトの行事は、わがパレスクラブの一年の活動資金のほとんどを賄う大変重要なクラブ活動であります。

休日の中央市場、その中央に所狭しと積み上げられた、じゃがいも・かぼちゃ・たまねぎ。その量に圧倒されるほどです。

荒川副会長・川上ワイズ・西中ワイズ・平井ワイズ・西村委員・松崎委員・山岸ワイズ・それぞれの車にいっぱいのジャガイモ・かぼちゃ・玉ねぎを積んで、お手伝いの井上ワイズ・河合ワイズ・小桜コメット・田宮ワイズ・為国会長・三尾ワイズ・平野ワイズ・杉井委員共々出発です。

会場では川勝副委員長を中心に井上・谷口両会計に残っていたいただき、取りに来ていただいた方々の受け渡しの確認・お手伝いをしていただきました。

私も堤ワイズに同乗していただき、枚方、城陽方面への配達を行いました。

皆さんが、戻られた後会場においてささやかな懇親会(?)が行われ、お手伝いいただいた方々の労をねぎらいつつ、話に花が咲き秋の半日、クラブ活動に楽しいひと時を過ごすことができました。

じゃがいも 1,389 かぼちゃ 73 たまねぎ (合計) 55 ほぼ昨年同等の売上が確保できました。



## Special Thanks

大量購入いただきました上位10名の方々です。

(紙面の都合上全員載せる事が出来ません後容赦ください。)

	じゃがいも	かぼちゃ	玉ねぎ(淡路産)	玉ねぎ(北海道産)	合計(ケース)
安岡 忠男	160	1	0	0	161
川上 孝司	140	2	0	0	142
宮本 隼史	110	3	3	0	116
西枝 攻	100	2	1	0	103
永井 孝	50	20	0	0	70
杉本 泰造	60	1	1	0	62
山岸 弘侍	60	0	0	0	60
平井 久夫	50	5	1	2	58
荒川 徹	50	1	0	0	51
瀬戸伊佐雄	50	0	0	0	50

## 委員会探訪 ～ドライバー委員会～

日時 2005年10月25日(火) 場所 COCON 烏丸  
広報委員会 杉本 泰造



今期ドライバー委員会は、経験豊かな西枝委員長と才能溢れる委員、三役の皆さんにより、楽しい企画の例会が次々ともたれている。7月は大阪市坂本の溪流にある日吉山荘での納涼例会。九月は妙心寺「退蔵院」での月見例会、お月さんは出なかったが、美しい庭園を目に、食事は「阿じろ」の精進料理で美味しく頂きました。今期のドライバー委員会は楽しくやるのが奉仕クラブの原点と捉えている。

委員会は四条烏丸のCOCONビルの三階、京都経済倶楽部で開かれている。「閑話休題」このビルは大建ビルと言って京都では一番でかいビルで戦後は進駐軍が入っていたが、そのご丸紅の呉服部が長らく営業していたが、時代の流れに逆らえず四年前に売却された。そして今は改装されノスタルジックな面影を残したテナントビルに変貌、多く人々で賑わっている。京都経済倶楽部は委員長が会員で、静かで重厚な部屋で開かれている。開始時間は夜の9時からと考えられない時間であるが、委員や担当三役が多忙なメンバーが多くこのような時間になったようだ。三々五々集まり楽しく、熱心に進められており、もうクリスマス例会に進んでいる。10時30分ごろまで開いてそのご晚餐会と称してCOCONのレストランでおそくからの食事をしているが、生活習慣病が気になるドライバー委員会でありました。

## YMCA 国際協力募金のお願い

京都 YMCA では毎年、10月から11月末までの2ヶ月を強調月間とし、国際協力キャンペーンを行って皆様に募金活動へのご協力をお願いしています。YMCA では使命にある、「隣人を愛する」「平和を創りだす」ために、地球上のすべての人々が国境や人種を越えて人間らしい生活のできる世界を作ろうと国際協力事業を行い、その財源として国際協力募金を募っています。

昨年度は全国の YMCA から総額で7,000万円を越える募金が集まれ、国際協力・地域奉仕活動に使わせていただきました。

さて、YMCA と他の国際協力 NGO との違いは、他国でのカウンターパートにあります。YMCA は現在、約122の国と地域にある世界中のYMCA ネットワークを通じて国際協力活動を行っています。たとえば地震や津波などの災害が起ると、いち早くその地域にある YMCA が救援活動を行います。それぞれの地域に根ざした活動を行っている YMCA だからこそ、その地域のニーズが把握できています。そのような状況の中で、各国のYMCA が国際協力の必要なローカル YMCA を支えることによりその地域の人々を支えることとなります。京都 YMCA もブラザーYMCA であるインド・ランチ YMCA に毎年、多くの募金を送り、ランチに住む貧困で苦しむ人々を支えています。

世界中に広がる YMCA ネットワークがあるからこそできる国際協力活動、それこそが YMCA と他 NGO との大きな違いだと思います。そして、その活動は多くの皆さんからの募金により支えられています。国際協力募金により YMCA を支え、YMCA を支えることによりその地域の人々を支える、Think globally, Act locally をスローガンとして、点と点を線で結ぶ国際協力募金活動を行っています。今年も皆様のご理解とご協力をお願いします。

\*昨年度の募金使途は京都 YMCA ホームページでお確かめください。

<http://www.kyotoymca.or.jp>

## 11月役員会報告

- 第1号議案 新メンバー入会の件 承認  
第2号議案 HA・HB11月第2例会への変更の件 承認  
第3号議案 12月第1例会の件  
ゲストスピーカーを堀川高校校長荒瀬克己氏に決定  
第4号議案 12月第2例会の件(クリスマスPT)  
ゲスト会費10,000-、ネット・コメント(中学生以上)会費8,000-  
第5号議案 Y' サ予算増額の件 承認

## 11月スケジュール

- 2日(水) 19:30 役員会 ブライトン  
9日(水) 19:00 第一例会 ブライトン  
12日(土) ハワイ訪問(16日帰国)  
13日(日) リトセンオータムフェスタ  
23日(祝) 19:00 第二例会(ファンド例会)  
カーラ・ラガツァ

## HAPPY BIRTHDAY

- 吉岡 明彦 11月13日 西川 寿一 11月19日  
～メネット～  
為国 智子 11月10日 川上 ひで子 11月17日

## HAPPY ANNIVERSARY

- 田宮 慎治 宣子 11月2日  
小櫻 武彦 八重子 11月3日  
荒川 徹 恵子 11月10日  
宮本 隼史 眞知子 11月15日  
小西 孝典 和子 11月17日  
堤 雄次 良枝 11月28日  
隠塚 功 文香 11月30日

## 編集後記

本年度の広報委員会は委員長を初め全員粒ぞろいです！  
その上ワイズ暦も新人からベテランまでバッチリ揃っています、  
それぞれの視点や経験からハイレベルなブリテン作製を目指しておりますので、  
ご期待下さい！！(kony)

## YMCA NEWS

### 1. 京都YMCA史刊行

京都YMCA史 ～一世紀を越えて～ 頒布中  
市民社会の形成と、青少年の全人的成長に関わった京都YMCAの軌跡  
A5版上装 692頁 頒布価格 4,000円  
(郵送の場合 送料一冊500円)

#### ご注文・お問い合わせ

京都YMCA 三条本館 本部 電話(075)231-4388

### 2. 世界YMCA・YWCA合同祈祷集会

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈祷週として、同じ日に全世界に広がる両団体で熱い祈りがささげられます。京都YMCAでは、今年も昨年についてYWCAと合同で祈りのひとときをもつべく計画しております。

とき 11月18日(金) 開場午後6時30分 開始午後7時  
会場 京都YMCA国際福祉専門学校(烏丸今出川) 地下ホール  
テーマ 「あなたは神にとって大切な人」  
内容 わたし達の社会の中で子どもや若者が大切な存在として扱われているのかを発題に基づき皆で考えていきます。  
講師 京都教育大学 教授 杉本厚夫氏  
参加費 500円(簡単な軽食を用意します。)  
お申込・お問合せは 三条本館 電話075-231-4388

### 3. リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。  
子どもも大人も楽しめるゲームや催しもあります。送迎バスあり(事前申込要)。

日時 11月13日(日) 午前11時30分～午後3時  
場所 京都YMCAリトリートセンター 電話0774-24-3838  
入場料 チケット(大人2,000円 小学生1,000円 幼児無料)  
駐車場無料  
チケットのお求め・お問い合わせは  
京都YMCA 三条本館 まで 電話075-231-4388

### 4. 国際協力募金街頭募金にご参加を

11月6日(日)は京都YMCA国際協力街頭募金の日です。このプログラムは京都YMCA国際協力キャンペーンの一環として行われます。平和を訴えていく一つの機会として、是非ご参加・ご協力ください。

日程 11月6日(日)  
集合 午後12時 京都YMCA 三条本館  
街頭募金 午後12時45分頃～午後2時30分頃  
解散 午後3時45分 京都YMCA 三条本館  
募金場所 三条河原町・三条大橋など市内20ヶ所  
※ 雨天決行(警報の出る可能性のある実施については当日午前10時に判断いたします。  
天候不順の場合は事務局にお問い合わせください。)  
※ 三条本館に戻ってきて子ども達への国際理解プログラムを行います。  
※ 恐れ入りますが当日昼食を済ませてご参加ください。

お申し込み10月31日(月)までに事務局に電話・FAX・E-mailでお申し込みください。

三条本館 電話075-231-4388  
FAX075-251-0970  
E-mail: kyoto@ymcajapan.org

### 5. スキーキャンプ受付会員優先

11月7日(月)～9日(水) 午前10時～午後6時  
お電話にて受け付けます。 電話(075)231-4388  
上記に限りFAX・Eメールでも受け付けます。(24時間)  
FAX(075)251-0970  
E-mail: camp@kyotoymca.or.jp  
11月10日(木)からは会員外の方の受付が開始されます。  
お電話のみの受け付けとなります。



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 12 2005

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2005.12.1 発行

第35巻第5号通巻402号

クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y's men in Deed not Y's men in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”

アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”

西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” “すすめ 愛と勇気をもって”

京都部部長主題 “旬” “shun”

会長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書記	荒川	徹
書記	平井	千香子
会計	井上	均
会計	谷口	武士

## 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間

EMC-M

聖句 言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。  
わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての  
栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。  
ヨハネによる福音書第1章14節

『なんでそうなるの』

京都パレスワイズメンズクラブ会長 為国光俊



1日目

なんでそうなるの……。35周年記念事業の一環としておこなわれるハワイセントラルYサービスクラブとのIBC締結に向けて、パレスメンバー5名とメネット2名の計7名がハワイへ旅立ちました。井上均メン・メネットは一足先にハワイ入りしており、全員が到着するまでにセントラルYサービスクラブとのミーティングの準備を進めていただいています。平野君が用意してくれたお土産も整い、全ては万全でしたが、なんでそうなるのか、搭乗便の機体調整が間に合わずその日は出発ができなくなるはめに。航空会社は「今日は飛ぶことができません。各自で一旦お帰りください。明日の朝11時に連絡いたします」の一点張りです。サジを投げる始末。私たちは早々に交渉に見切りをつけて旅行代理店と連絡を取り、関空

の近辺でホテルを探すように手配をすると、旅行代理店から返ってきた返答は「ホテルのシングル7部屋が温泉旅館の大部屋かどちらがよろしいでしょうか？」まよわず「温泉！」。明日は無事に出発できるのだろうかと不安な状態でしたが、井上均君へは、宿泊されているヒルトンホテルに旅行代理店を通じてメッセージを送るように依頼を終え、視点を換えて貴重な時間を楽しむように気持ちを切り替えました。早速、空港内の来た道を逆行し、再び免税店を通り、出国審査ゲートから入国しなおして日本に舞い戻って一路温泉へ。おかげで温泉でのタバコやお酒は、免税品でまかなえると喜ぶK・Y・H君の姿がありましたが、これって脱税やないのでしょうか。まじめな私としては、先ほどの航空会社との交渉で、「遅延によってかかる費用は航空会社が責任を持ってください」と約束を取り、「旅館の領収書があれば返金いたします」との返答をもらいましたので、「旅館が出すお酒はタダや！」を信念に、お酒を皆にすすめながら、案の定その夜は宴会と化しました。

6項に続く

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
9月第1例会	28名	9月第1例会	0円	切手	OPT	6月	0円
9月第2例会	37名	9月第2例会	21000円	累計	円		
在籍者数	43名			現金	OPT		
出席率	95.2%	累計	126500円	累計	円	累計	円

Y'Sの目的とは

4. 宗教的、市民的、経済的、社会的、国際的諸問題につき、  
会員達を啓発し、積極的にこれに参加連帯させる。

# 11月第一例会〔リトセン例会〕(例会827回)

日時 2005年11月9日(水)

場所 プライントンホテル

谷口 武士

私は会計なので会長の挨拶を聞くことは出来ません、会場に入ると今期初めての丹羽裕二君の入会式が始まりかけていました。山本一博君の紹介である彼は昭和34年生まれで現在、祇園でバーを経営しておられます。また飲みに行くところが増えましたね。メンバー全員が祝福。おめでとうございます。

ゲストスピーカーは和敬学園園長の樋口文昭氏で始まりしました。和敬学園は少年法による保護施設として大正13年3月に慈雲院の本堂等で設立されました。昭和24年3月に少年法改正にともない同年4月に児童福祉法による養護施設として再出発なされました。平成10年4月に児童福祉法が改正されて自動養護施設に改められました。児童定員は60名、職員定数は23名で運営されています。児童相談所より保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を必要とする児童を入所して養護、自立支援を促進しておられます。

二番目は和敬学園理事で橋本憲一氏で京都市からの補助が削られて食事、職員の給料下げることができないので子供のおやつ代が一人当たり一日¥39円下げざるを得ないと短い時間に現状を訴えられました。

三番目はメンバースピーチで弁護士の小林千春君。少年事件を取り扱っているとのこと。家庭環境、リストラ等で、経済が苦しい事、子供を育てるべき親が大人になっていないのではないかと。養護施設にいる子供はむしろ恵まれているのではないかと。

四番目は安岡君紹介の田宮慎治君、鳥取県生まれで同志社大学卒業後、京都相互銀行に就職、そこでの失敗談。その後東京海上日動あんしん生命保険株式会社に勤務。Ysに入られて積極的に頑張ろうと思っているとのこと。良く頑張っておられます。

ハワイ行きのメンバー送迎ニコニコで終わりました。

## 歩く

社会福祉法人衆善会  
理事 橋本 憲一

毎朝、毎朝、買出しに行きます。

料理屋の主人が仕事です。

主人が仕事というか、主人の仕事は献立を決めて、味を決めて、何を買うかを決めて。そうです。現場で「決める」のが仕事です。百万遍にある梁山泊が私の料理屋です。

天然の魚は大きな海を泳いでいるので、網で囲われた狭い海で育つ養殖魚とは比べ物にならない、うみさがあります。

自由に動き回った結果、捕まった魚は身が引き締まっていてうまいわけです。でも、これは人間から見た魚の評価に過ぎません。まあ、身勝手な話しですが、うまい魚を1尾見つけるのは漁師より、猟師のような獲物を狙う集中力が必要です。身勝手からでた力なのです。

しかし、これはお商売の可否につながる、死活問題に直結する力でもあるわけです。魚を買うために毎朝早く起きて買いたしに行くわけではありません。沢山のある魚の中から、元気の良い、脂ののった魚を見つめるために行くのです。早く行くのは、より沢山の魚の中から選ぶたいからです。

他の料理屋さんや魚屋さんとは張り合っ、選り抜いて買うわけです。数秒で勝負が決まります。もたもた迷っていると、他の人にさらわれてしまいます。

しかし、慌ててへんな魚を買おうと、無駄なものを買うことになり、お商売はうまくいかなくなります。

瞬間の判断は「のるかそるか」のキワドイ仕事です。自分の判断ミスは誰からも叱られませんが、全部自分が引き受けなければなりません。これは悔しく、辛いことです。

そのために、すなわち元気の良い魚を大勢の魚のなかから見分ける力をどうして養うかが必要になります。

自分も元気いっぱいになることだと、思い当たりました。元気者同士が分かり合える勘。感受性というか、アンテナですね。これを自分も持っていないと、元気のいい魚がウイंकしてくれない。そう気づいたわけです。それから、自分を鍛えるプログラムを作りました。買出しの帰り道を「歩く」ということです。四条小橋から鴨川の土手に降りて、北山橋まで歩き、それから百万遍へと帰る。

「歩く」ことが料理の修業と思いつたわけですね。全身運動ですので、機能はかなり戻ってきます。元気な魚だけがなく、元気な野菜や果物まで見分けがつくようになりました。元気な命を感じる事ができるようになりました。

どうぞ歩いてください。何かが見えてきますから。それが、楽しいです。

## 10月第2例会（ファンド例会）（例会 828 回）

日時 2005年11月23日(水)

場所 カーラ・ラガツァ

西村 道隆

今回の「ボジョレーヌーボーを楽しむ会」は、日頃パレスの活動にほとんど貢献してない私が入会して始めて、お手伝いさせて頂いた例会と言って過言ではありませんでした、小さな酒販店を経営してる関係上、時間をお客さんにあわせることが多く、委員会や打ち合わせに出席できない事や遅刻する事も有り、吉岡委員長をはじめ皆さんに助けて頂いて出来た事と感謝しています。

当初「ボジョレーを楽しむ会」のお話を頂いた時、例会でもあるので、出席者は結構いらっしやると思っておりましたが、出席者にヌーボーを買って頂くなんて事は、難しいと思っておりました、正直言ってお頼みしてもせいぜい20～30本程度の販売数があれば上出来かな？と個人的には思っておりましたが、結果は77本の販売、出席者も48人と私の予想を大きく上回る物でした。



パレスのメンバーがいかに結束してるかを再確認、ちょっと感激しました、その他、全体をよく把握してない私の考えを取り入れて頂いたため、会の進行がスムーズでは無かった事や出席人数の割にはちょっと会場が狭かったこと、ファンド資金を重視するあまり飲み物にビールが無く、出席者の方々にお叱りを受けたこと、など反省すべき事が沢山ありました、ただ、やはりお酒の力でしょうか？、全体を見渡すと皆さん結構、ワインと食事を楽しまれ、会話も弾んでいたように思われ、ホットしました。

二次会は新しく会員になられた丹羽さんのお店「ONE LOVE」に約30名程でにぎやかに締めくくり終了、また次回も私の出来る範囲でお手伝いできればと思っております。



## EMCハイキング

日時 2005年11月3日(木) 場所 琵琶湖バレイ  
三尾 啓

11月3日の文化の日、第2回目のEMC親睦レクリエーションとして、琵琶湖バレイ登山、小女郎池までのハイキングを敢行しました。参加者が集まるだろうか？とか、新入会候補者が1人も集めてこれないときは開催意義があるだろうか？とか、雨天の時はどうする？とか、いろいろ問題点が未消化のままのスタートとなりましたが、終えてみれば本当に思い出に残る良いハイキングでした。結局、ゲストの参加はなかったけれど、オールドメンバー ニューメンバーがうまく混じりあったパーティーで、15人でのハイキングとなりました。わざわざ祭日の朝から、遠路参加して下さったメンバーの皆さんの心に感謝します。新旧メンバー共同参加のハイキングは、かつては、このクラブでよくされていたとの事。



普段運動不足の私にとっては、小女郎池からの帰路はハイキングというより心臓破りの“登山”でした。歩いた後の宝来パーラーでのバーベキューも楽しかったし、その後の打見山頂での展望風呂は最高。身体が芯まで暖まって、本当に記憶に残る一ページとなりました。私の方からお礼申し上げます。



## リトセンオータムフェスタ

日時 2005年11月13日(日) 場所 YMCAリトリートセンター  
川上 孝司

携帯電話の音で目を覚ます。やばい、気がつくと9時を回っている、今日はリトセンオータムフェスタだ、当日早朝準備をしようと目覚ましを6時に合わせておいたのに、二日ほど前から風邪気味でついに来たのか、体がだるく起きられない。体調が悪く今日は参加できないと電話をかけ伝えた、そしたら次々とリトセンの仲間から心配の電話がかかってくる、心配ないことを伝え話しているうちに無理をしてもリトセンに行きたく、気がつけばバンジョーを車に積み現地に向っていた。リトセンに着くと、私の体調不良が伝わっていたのか、何人かのワイズの仲間が、「川上さん大丈夫ですか」と駆け寄ってきた、なんてうれしいことだ、空は晴れ、いつの間にか風邪をひいていることも忘れオータムフェスタの中ではしゃいでいた。無事雨も降ることなく、320名の参加でフェスタを終了することが出来た。

今回はパレスを除く全クラブの参加と100名近いYMCA一般会員の方の参加もあった。ステージでは、仏教大の学生のよさこいソーラン、そして今回初めてのステージ参加をしてくれたグローバルクラブのオールディーズ、ポップスの演奏最高。広場の方では、子供たちの宝探し大会、こま回し大会、ヒコーキ飛ばし大会と盛りだくさん、屋台の料理も開会2時間ほどで完売するなど大賑わいパレスの作った机・テーブルが、とても役に立っていた。総主事も「パレスの皆様によろしくお伝えください」と大変感謝されていた。

ただ私としては、どうしてパレスのみんなは、参加しないのか分からない。参加しなくてはいけない会則も、法律もない。今期はクラブとして参加しないと役員会で決まったとは聞いていたが、個人参加をしてはいけないとは決まっていなかった筈だ。会長会、実行委員会等からじゅうぶんアピールがあったらと思う。個人の自由参加だから仕方がないが、ただただ寂しい思いである。

## ハワイ珍道中

日時 2005年11月12日(土)～16日(水) 場所 ハワイ  
小西 和子

整備不良で飛行機が飛ばず3泊5日のハワイ旅行が、泉佐野市犬鳴山温泉1泊&ハワイ2泊4日の旅になるとは誰が想像したでしょう！！ こんなの初めて！

先にハワイ入りしていた井上均夫妻と連絡も取れずIBCとの交流会にも出席出来ず「オー・マイガーッ」

出発が1日延びたユナイテッド航空からは関空～(はるか)～京都～(新幹線)～名古屋～中部国際空港セントレア→ハワイへ行ってくださいとの事、エー！！嘘でしょう！！

そこで切れた怒れるワイズメン3人組(為国さん河合さん山本一博さん)無理と思われた関空出発交渉を3人が机を叩いたかどうかは定かではありませんが・・・見事にゲット！さすがに正義のワイズメン頼もしかったです、有り難う！

芳しい花の香が漂うハワイに無事到着し井上均夫妻と合流し翌日短い時間ではありましたが、パレスメンバー7人と、次期ハワイリジョンの理事 フィル・サマーさんを初めとするIBCメンバー6人との顔合わせ、来年3月IBC締結の時にまた合える事を楽しみにしています♪

ハワイ最後の晩井上均夫妻のコンドミニウムにお邪魔しワイキキの浜辺と素晴らしい夜景を満喫致しました。

私をハワイに行かせてくれた主人と亡き母に感謝！





## なんでそうなるの… (ハワイ)

日時 2005年11月12日(土)~16日(水) 場所 ハワイ  
為国 光俊

(表紙よりつづき)

### 2日目

一夜明けて翌日は、朝から露天風呂にはいり、「犬鳴山温泉とハワイオアフ島3泊5日の旅、こんな企画は初めてやね」とか冗談を言いながら、しっかりと体調を整えて再び関空へ向かいました。昨夜は飛行機で爆睡しようとたくらんでいたY君は、飛行機が飛ばなくなると知る前に睡眠薬を飲んでしまったので睡魔と闘うのに精一杯で、昨日航空会社にクレームを言うチャンスを失い、さらに宴会にも参加せずに静かな夜(いびきは大きかったです)を過ごされたために、朝からエネルギーは満タン、ボルテージが上がっています。そこに案の定、航空会社が「昨日は皆様にはご迷惑をおかけしました。よって今からJRで名古屋に行ってください。そこで昨日の代替便を用意しています」と言ったものですからいけません。Y君は持ち前の交渉力をここで発揮しなければと奮い立ち、関空発の代替便をみごとゲットしてくれました。H君は「名古屋コーチンに味噌かつ、名物が食べられる名古屋経由も、なかなかエエやん」とわけのわからないことを言っていました。私達は無視して航空会社が用意したミールクーポンで昼食を取り、気持ちを落ち着けました。どちらにしても飛行機は夜の出発ですので、時間をもてあまします。「関空は広いから、ジャンケンで負けた人はロビーを端から端まで走ろう!」と提案しましたが、誰も返事がありません。仕方なく、りんくうアウトレットで買い物し、夕方になるとお腹が空きましたのでブラブラと航空会社のカウンターをひやかしに行きましたが、なぜかカウンターのスタッフはY君と目を合わせませんでした。嫌がられているのかと心配しましたが、素直に夕食のミールクーポンをくださいましたので堪忍しておきました。関空は綺麗でレストランも多くシャワーやマッサージまであります。空調もよく効いており寝る場所にも事欠きません。このようにY君がいてくれて簡単にミールクーポンが手に入れば老後はここで安心して暮らせそうです、なんて航空会社に感謝しつつ、夕食をとり、その後は住み慣れた関空をあとにし、無事にハワイに飛び立つことができました。

### 3日目

飛行機から降り立ち、出国手続きを済ましホテルに向かうと、現地時間ではお昼頃。常夏のハワイは11月でも夏と変わらず、リゾート地の開放的な雰囲気にはIBC交流の期待は高まります。本来なら2日目にハワイセントラルYサービスクラブと交流タイムを持つスケジュールでしたので遅れたことが心配でしたが、早速ホテルでチェックインをすまし、均さんファミリーと合流。「なんでそうなるの?」と均さんは言いながらも、案の定、セントラルYサービスクラブと事前交流を済ませ、飛行機が遅れていることを伝えていただいており、いつ到着するかもわからなかった私たちのために、4日目に改めて交流の手配をしていただきました。感謝。段取りを確認して一安心したところで、均さんファミリーのエスコートでハワイのロコでは有名なパンケーキ屋さんへ直行。嬉しがって「パンケーキ with バナナホイップクリーム」を注文すると直径10センチ程度のパンケーキ5枚の上に井鉢程度のホイップクリームが…。甘党の私は完食しましたが、アメリカ人が太るのも当然だと腑に落ちました。ところでハワイでの服装の定番といえば、Tシャツかアロハに半パン、サンダル履きと言えます。化粧もせずスッピンで旅行にきたH君はサンダルがなかったのか、出発の際から「サンダル、サンダル、サンダル買うねん」とつぶやいていました。当然のように到着するなり念願のサンダルを購入。いざ、街へ繰り出しましたところが衣装はハワイアンリゾートというよりアジアリゾート風のデザインでしたので、何かしっくりきません。均ちゃんファミリーの均ちゃんが、思いあまってハワイにマッチするサブリーナパンツをアラモアナショッピングセンターで選び、Y君と私の選んだシャツと一緒に購入し、その場で着替えられました。「これで完璧!」と思いましたが、不思議なことに今度はサンダルがしっくりこなくなりました。「うーん」と唸っていると、小西メネットと一緒に買い物していた均ちゃんファミリーの有子メネットに遭遇、あっという間に「フェラガモ」に入ったかと思ったら、ぴったりのサンダルに履き替えて出てこれ、これでベストコーディネートになりました。さすが均ちゃんファミリー。めでたし、めでたし。その後は、全員で本場のフラダンスを鑑賞し、夕食後には、再び買い物へ、夜のワイキキを満喫しました。



#### 4 日目

昨夜の買い物で三昧で火がついたK君は、朝からデューティーフリーショップ&ナイキタウンを制覇する勢いです。それにH君と私が同行することになりました。午前中を買い物で費やしましたが、K君はナイキタウンでゴルフシューズをゲットしご満悦です。お昼には全員が集まり、再び均ちゃんファミリーのエスコートでハワイのロコでは有名なハンバーガー屋さんへ直行。嬉しすぎて「ハンバーガーとフライドポテト」を注文すると高さ10センチ程度のハンバーガーと井鉢程度のフライドポテトが…。さすがに完食は果たせず、アメリカ人が太るのも当然だと腑に落ちました。昨日の昼食と同じパターンで学習能力がない奴だと思われそうですが、その通りです。というか、アメリカ人は味より量だと学習しました。その後は、K君、Y君、H君と私は、レンタカーでドライブへ。カーステレオからは、軽快なDJと音楽、青い空、白い雲、ココナツツリー、フリーウェイ、ダイヤモンドヘッド、窓からは心地よい風が…。これこそハワイです！さらには、小高い丘に別荘が点在しています。それを見たK君は「あれって、小金塚や！やっさんや！」と言ってしまいました。K君、ここはハワイです。ええかげん身内のことから離れてハワイらしい話しませんか。それ以来、車の中では、メンバーの名前や話題を出したらペナルティが課せられることになりました。しかし、こうなると車中はK君の独断場と化しました。メンバーの名前を言わないようにストレスの線でK君の駄洒落が連発し、さらに私たちが名前を言ってしまいそうになるように誘導します。こうなっては、日本の居酒屋で喋っている状況とかなり変わりありません。ここで笑ったら同じ穴のムジナとなりそうでしたが、K君のトークに全員がはまって大爆笑です。これだったら別にハワイに行かなくても温泉でも良かったなんてことが頭をよぎります。青い空、広い海はどこへ行ってしまったのか、なんて私たちはベタな集団なのでしょう。



無事ドライブも満喫し、いよいよハワイセントラルYサービスクラブとの交流の時間が近づいてきました。



私たちが宿泊しているホテルの向かいにある大きなYMCAの建物、その一角にセントラルYサービスクラブのオフィスがあるのです。私たちメンバー5名とメネット2名は、軽い緊張と期待に胸を弾ませながら、そこに向かいました。日程が変更になったことでセントラルYサービスクラブのメンバーは、全員とはいきませんでした。フィルサマー会長をはじめ計5名の方々が再び集まっておき心温まる歓迎を受けました。メンバー全員がお一人お一人と握手を交わし、お互いの名前を告げ合いました。このときほど英語が話せたらどんなに素晴らしいだろうと思いました。片言の英語でのコミュニケーションでしたが、相手のことを知りたいと思う気持ちは十分に伝わり合い、ブラザークラブとなる実感を感じるような有意義な交流

を果たすことができました。最後にお土産の交換と記念撮影をし、3月の記念例会での締結式に来ていただけることを約束し交流を終えることができました。

最後に、この交流事業に関し、お世話になりました関係諸氏に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

出席者 井上均、河合、平井千香子、山本一博、為国、井上有子メネット、小西和子メネット

## 新メンバー自己紹介

丹羽 裕二

まず始めに、この度の入会に対して沢山の方々に歓迎され心よりお礼申し上げますとともに、入会に対して私し事での不備があり、私の関係者ならびに皆様にご迷惑をかけた事おわび申し上げます。

私くし丹羽裕二は自営で店を開き八年目になります。そして木屋町から祇園に引っ越してきてから早いもので1年になります。ちなみにこの12月17日に1周年のパーティーを行いました。

私しは山口県は徳山市（今は周南市）より18才の時に大阪の兄をたより出て来、その後徳山の先輩が、京都で手書き友禅をされていたので、その人の紹介も有り友禅を約1年しましたが、なにせ私のような体を動かしてなんぼの男が、続くわけなく、しかも若かった、そんな色々なうっぶんが溜まっている時ある飲み屋で、今度D i s c oをオープンするんやけど、従業員を募集していると言う人と出会い、それから私のD i s c o人生が始まりました。

昔からの兄貴の影響で洋楽を早くから来ていましたし、音楽が好きなのも有り、ふたつ返事で従業員になることを返事しました。そのD i s c oは40代の人には知っていると思いますが、ちょっと前はCK、その前は祇園マハラジャ、そのはるか前にはローラースケートを履いたウェイターがいるぐらい大きなダンスホールが有名だったジャンボです。

祇園マハラジャに行った方なら分かると思いますが、800~1000人、入れる大きな、今で言うデカ箱D i s c oの先がけですね。そうもって古い方ならベラミなんかを想像してもらおうと分かりやすいと思います。そうそのジャンボという所のオープンスタッフとして入り、10日後にはステージにあるD・J B o xで、今思うとわけわからないうちにD・Jをしていました。その当時はなんと言ってもジョントラボルタのサタデーナイトフィーバーにつきます。我々の青春ですね。毎日が土曜日、週末のように若者があふれていました。今の若者の100倍くらい、皆元気良かったし、夜の遊びが楽しかったと思います。京阪電車も地上を走り、桜の季節は満開の桜と学士服がとても良くとけこんで、季節のメリハリが町にもあったように思います。

あの頃で言えばあの頃で言えば、カルチェラタン、アラビアンナイト、スエルダム、チェリーレーン、ル・キャスセル、サマンサ、ママリング、クロワシ、チャイナエクスプレス、アトランティス、ソルトII、セカンドハウス、トップテン、…e t c、その後マハラジャグループが一世風靡して、D i s c oの時代は幕を閉じてしまいます。そんな時代の中で私は人脈作りを自然に出来たように思います。その当時は、学生であったりした人間が、大人になるにつれて京都の色々な意味での有名人の息子、娘であって、その遊び仲間の関係が、良いかたちで今でも続いている事によって今の私の商売が成り立っていると思っています。

でもD i s c oを辞めて10年間は色々な仕事をしましたし、色々なところにも行きました。まずは、アメリカN・Yに約2年、その後もあちこち行き、最後にやっぱり私の第二の人生の場所京都に帰ってきて店を出した次第です。

短い文での自己紹介をこれで終わります。



## おめでとうございます。

おめでとうございます。

宮本ワイズが現代の名工に選ばれました。

11月8日厚生労働省は伝統工芸や工業技術などの分野で優れた技能を持ち、後進者の育成に貢献した本年度の「現代の名工」を発表。宮本ワイズが選ばれ11月9日東京の明治記念館で表彰を受けられました。

パレスのメンバーからこのような素晴らしい人物が出られたことはクラブの誇りであります。これからも宮本ワイズが健康に留意されまして、日本の伝統工芸文化発展の為、ますます精進されます事を願っています。

技能功績の概要（厚生労働省ホームページより）

長年、あらゆる房紐の製作を手掛けるとともに、飾り房紐に関する歴史と伝統的技法に深く通じ、特に武具甲冑、刀剣、馬装三懸の房ひもの復元、祇園祭の飾り紐の修復等に斯界有数の技能を発揮している。その作品は、緻密にして極めて格調高く、関連業界から高い評価を得ている。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2005/11/h1108-1a.html>



## 11月役員会報告

- 第1号議案 第3回EMCリレーションの件  
日程：1/22（日）11:00～  
内容：酒蔵見学とランチ
- 第2号議案 次々期会長候補者の件 承認
- 第3号議案 入院お見舞金の件 承認
- 第4号議案 1月第1例会（新年例会）の件 承認  
場所；洛翠
- 第5号議案 1月第2例会（半期総会）の件 承認
- 第6号議案 ポテト配送料金の件 承認

## 1月スケジュール

- 11日（水）18:00 役員会 ブライトン  
11日（水）19:00 第一例会 新年例会  
25日（水）19:00 半期総会  
26日（木）10:00 献血  
29日（祝）13:30 京都部ボーリング大会

## HAPPY BIRTHDAY

- 小櫻 武彦 4日 為国 光俊 7日  
川勝 政男 11日 河合 信也 16日  
～メネット～  
井上 有子 18日 西枝 芙佐子 23日  
田中 依里子 31日

## YMCA NEWS

### 1. 会員クリスマス

京都YMCAでは、今年もクリスマスのプログラムを行います。一般の方もご参加できます。ご家族、お友達で是非ご参加ください。

#### ロビーコンサートとクリスマス礼拝とキャロリング

日時 12月16日（金）受付 午後6時30分  
ロビーコンサートとクリスマス礼拝 午後7時から  
場所 三条本館および三条通・新京極周辺でキャロリング

### 2. 京都YMCAチャリティコンサート

#### 「はるまち コン서트 シェリー&スピリタス」

日時 2006年2月25日（土）午後5時30分開場 午後6時開演  
場所 京都コンサートホール（小ホール）  
入場料 1,800円

出演

伊藤恵司氏（指揮）同志社大学卒業。現在関西の合唱界を代表する若手指揮者として多数の合唱団で指導。講習会講師やアルティ声楽アンサンブルフェスティバル実行委員長としても活躍中。

シェリー

2004年指揮者の伊藤恵司氏により結成された京都の女性アンサンブルスピリタス

大阪の「なにわコラリアーズ」のメンバーによって結成されている男性アンサンブル。2003年

第20回宝塚国際室内合唱コンクール記念大会「グランプリ」を獲得。このコンサートの収益金は全て京都YMCA国際協力募金としてインドのハンセン病患者・家族支援のために使われます。

### 3. スキーキャンプ参加者募集中！

会員外の方は各キャンプ費用のほかにシーズン会費2,000円（ファミリーは4,000円）が必要です。

#### A. 白山スキー 初心者～中級者向き

日程 2月10日（金）夕～12日（日）夜 2泊3日（2泊6食）  
対象 小学1～6年生  
定員 80名（最少催行人数15名）  
行先 白山瀨女（せな）高原スキー場（石川県）  
宿泊 金沢学院大学白山麗研修センター  
費用 41,000円（内申込金8,000円）

#### B. リトルキッズスキー春 初心者～初級者向き

日程 3月26日(日)朝～30日(木)朝 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)  
対象 小学1～2年生  
定員 60名(最少催行人数25名)  
行先 志賀高原横手山スキー場(長野県)  
宿泊 木戸池温泉ホテル  
費用 65,000円(内申込金10,000円)

#### C. 小学生スキー春 初心者～中級者向き

日程 3月26日(日)朝～30日(木)朝 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)  
対象 小学3～6年生  
定員 80名(最少催行人数25名)  
行先 志賀高原横手山スキー場(長野県)  
宿泊 木戸池温泉ホテル  
費用 65,000円(内申込金10,000円)

#### D. パワフルスキー 初心者～中級者向き

日程 1月5日(木)朝～8日(日)夜 3泊4日(3泊10食)  
対象 小学1～6年生  
定員 80名(最少催行人数15名)  
行先 飛騨高山スキー場(岐阜県)  
宿泊 国立乗鞍青年の家  
費用 45,000円(内申込金9,000円)

#### E. 中学生スキー春 初心者～中級者向き

日程 3月25日(土)夜～31日(金)朝 6泊7日(6泊10食、うち車中2泊)  
対象 中学1年～高校3年生  
定員 30名(最少催行人数15名)  
行先 野沢温泉スキー場(長野県)  
宿泊 野沢温泉ホテル  
費用 69,000円(内申込金10,000円)

#### F. チャレンジスキー春 中～上級者向き

日程 3月25日(土)夜～31日(金)朝 6泊7日(6泊10食、うち車中2泊)  
対象 小学4年～高校3年生(YMCA ワッペンテスト5取得または緩斜面でのパラレルターンができる方)  
定員 30名(最少催行人数15名)  
行先 野沢温泉スキー場(長野県)  
宿泊 野沢温泉ホテル  
費用 69,000円(内申込金10,000円)

#### G. ファミリースキー

日程 2月6日(金)夜～9日(月・祝)夜 3泊4日(3泊5食、うち車中1泊)  
定員 10家族(最少催行人数20名)  
行先 志賀高原横手山スキー場  
宿泊 木戸池温泉ホテル  
費用 幼児20,000円・小学生35,000円・大人(中学生以上)50,000円  
お申込金1家族30,000円

#### H. ふかふか雪のスノーキャンプ スキーは行いません

日程 1月6日(金)朝～6日(月・祝)夜  
対象 小学1～6年生  
定員 40名(最少催行人数15名)  
行先 国立立山少年自然の家 3泊4日(3泊10食)  
費用 42,000円(内申込金8,000円)  
※1年～2年生は施設内3泊 2～6年生は施設内2泊とテント1泊

#### 4. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中!!

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと磯遊び、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。  
神戸YMCAの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。  
日程 2006年3月29日(水)～4月2日(日) 4泊5日  
場所 神戸YMCA 余島キャンプ場(香川県小豆郡土庄町字余島)  
対象 小学2年生～高校3年生 男女20名  
参加費 54,000円(内申込金10,000円) 会員外の方は別途シーズン会費2,000円が必要です。

#### 5. ぽかぽか春の磯大冒険!!

目の前に青く広がる太平洋の紀伊水道。遠く徳島県を望む淡路島南端の吹上浜に位置する国立淡路青年の家。  
春のあたたかな光をうけて、磯に生息する生き物を観察したり、砂を固めて砂の造形、大物を狙って釣りをしたりと、春の海を満喫します。夜はキャンプファイヤーで楽しみ、アウトドアクッキングにもチャレンジし、リーダーやお友だちと楽しく過ごします。  
日程 4月1日(金)～4日(月)  
対象定員 小学1～6年 40名(最少催行人数15名)  
宿泊 国立淡路青年の家(兵庫県) 3泊4日(3泊10食)  
参加費 36,000円(申込金6,000円) 会員外の方は別途シーズン会費2,000円が必要です。

#### 6. ボランティアセミナー「こどもの心を知る～心のシリーズその2～」

- ・ こどもの見方、育て方を知るだけでこどもが変わる
- ・ 親が手に負えないと思えることも、見方を変えれば楽しくなる
- ・ こどもが落ち着いて活動し、集中力や独立心が育つポイントとは?

講師 池田正純氏〔同志社大学文学部心理学科卒業。国際モンテソリー教師トレーニングセンター卒業。〕

現在 社会福祉法人くすのき福祉会くすのき保育園園長。20数年間保育の現場にたずさわる。

著書「子供は働きながら学ぶ」(講談社)〕

日時 2005年12月17日(土) 午後4時～5時30分  
場所 京都YMCA 三条本館  
定員 50名(先着順)  
参加費 300円(お茶代など)  
※ 託児あり

1・2・3・4・5・6ともお申込・お問合せは 三条本館 電話  
075-231-4388 まで

#### 編集後記

今回のブリテンは為国会長のハワイ訪問記を数ページにわたり掲載しました。委員一同、視点を変えたブリテン作りを目指しています。あと半年間、お付き合いください。(こばちは)



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

1 2006

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2006. 1. 1 発行

第35巻第6号通巻403号

クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y' smen in Deed not Y' smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”

アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”

西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” 一すすめ 愛と勇気をもって—

京都部部長主題 “旬” “shun”

会 長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書 記	荒川	徹
書 記	平井	千香子
会 計	井上	均
会 計	谷口	武士

## 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

聖句 初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。

ヨハネによる福音書第1章1節

強調月間

IBC・DBC

京都パレスワイズメンズクラブ

35代会長 為国 光俊



新年明けましておめでとうございます。

メンバー諸氏におかれましては、益々ご清祥にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、35周年を迎えましたパレスクラブは、メンバーの年齢層が幅広いことが特徴といえます。世代を越えてメンバーがお互いに一人ひとりを尊重しあい、個性が発揮できる環境を維持し続けること、これこそ

がクラブのエネルギーの原動力といえるのではないのでしょうか。そして、過去を顧みましても、先輩方が多くの事業を成功に導き、パレスの名をゆるぎない確固なものにし、「常に新しいものを求め続ける」パレスならではの文化を築いてまいりました。夢に向かってパレスクラブが益々発展していくためには、過去から受け継いだ歴史を大切にしながら、未来に引き継いでいく活動を進めなければなりません。そのためにも35周年記念例会を成功させるとともに、メンバーがお互いに「分かち合い」、「支え合い」、「励まし合い」、「思いやり」を持ち続け、強い絆で結びつき合って、クラブライフを豊かなものにしていきたいと思います。

本年が皆様にとりまして実り多い一年でありますことを心から祈念いたしますとともに、クラブ運営にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
12月第1例会	39名	12月第1例会	0円	切手	OPT	月	0円
12月第2例会	44名	12月第2例会	21000円	累計	円		
在籍者数	44名			現金	OPT		
出席率	100%	累計	126500円	累計	円	累計	円

Y'Sの目的とは

5. 健全な交友関係を創り出す。

## 12月第1例会（例会829回）

日時 2005年12月14日(水)

場所 ブライトンホテル

平井 千香子



12月の第一例会がブライトンホテルで行われました。

今回のメインゲストスピーチは永井孝ワイズご紹介の京都市立堀川高校の荒瀬克己先生をお迎えしました。京都市立堀川高校と言えば、平成11年より大胆な改革に乗り出し、ここ数年で国公立大学の合格者をかなり伸ばしている進学校だそうです。私自身あまり知らないですがネ(笑)荒瀬先生がおっしゃるには、自分で判断できる人、18才で自立できる人に育てることが目標だそうです。

生きて行く上での物差し「指標」を見つけさせ、そのためにはたくましい想像性と緩やかに物事を考える豊かな人間性を伴い、人間関係を作っていく事だそうです。二兎追うもの、一途も得ずとありますが、両方を備えて生きてゆくことを心がけ教育しておられるそうです。

最近ではニートという言葉が行政、マスメディアなどを中心に話題となっており、又かつこう良く書かれているが、働かず、定職にもつかず、又は家にひきこもっている様な若者である。現在、それに分類される若者の数はなんと50万人以上とも言われている。(驚き!!)

家族や地域のきずなが弱まりつつ、特に最近では子供が一人前の大人に育てられる環境がなくなっているそんな中、堀川高校の自立できる人間を目指すと言うのは、現在の若者にとって、国にとっても大切なことではないだろうか？私はこのような考え方を持つ教育者や学校が増えていき、若者達が生きる指標を見つけ出し自律して行く事を願っている。



和敬学園生へ奨学金を渡しました。

## 12月第2例会（クリスマス例会）（例会 830回）

日時 2005年12月21日(水)

場所 ブライトンホテル

荒川 徹

楽しいクリスマス例会、一昔前のクリスマス例会はコメントがたくさん来ておりましたが、最近のパレス事情は子供も大きくなり、それぞれ自立です。様子が変わって、マゴメットの時代にパレスもなってきました。わたしも早ければ後4、5年でマゴメットが出来るかも・・・。

ところで、現在パレスでは、にわかウクレレブームで、クラブ内でたくさんの方々がウクレレをレッスン中です。その影響かどうかわかりませんが、今年の例会でもウクレレの製作者に来ていただき蘊蓄を語っていただきました。

その時のご

縁で、今年のメインゲストは、川上ワイズご紹介のウクレレ奏者のアグネス木村さんです。ハワイアンと言えば、私なんかはプールサイドで聞く事くらいしか知りませんでしたが、冬にハワイアンもなかなか乙な物でした。また、今年は会場の飾りつけも例年以上に素晴らしく、瀬戸ワイズ、山岸ワイズに感謝申し上げます。来年も楽しみにしています。ありがとうございました。





## クリスマスイルミネーション

日時 2005年12月19日(月) 場所 瀬戸ワイズ宅  
別所 修

12月になると、いろいろなところでクリスマスイルミネーションが華やかに輝く時期となりました。

今日はみんなが楽しみにしていた瀬戸ワイズ邸でのクリスマスイルミネーションが2年ぶりに復活し和敬学園からも14名の子供達が参加し楽しい一夜を過ごす事となりました。

私も今回が初参加となり午後7時に和敬学園へ子供達を迎えに行き、そして子供達と一緒に瀬戸邸へ向かいました。道に迷いながら走っていると、山のふもとが一段と明るく輝いている場所があり、その方向に向かっていくと想像していた以上に素晴らしいクリスマスイルミネーションが現れてきました。

子供達は到着するとすぐに、前日から降り積もっていた雪で雪合戦や雪ダルマ作ったりとおおはしゃぎでとても楽しそうに走りまわっていました。

当日は前日からの雪もやみ、素晴らしい天気めぐまれイルミネーションも一段と輝きを増しすこし早い素晴らしいクリスマスを満喫する事ができました。

京都パレスからも沢山の方が出席され、また瀬戸メネットの手料理もあり素晴らしい一夜を過ごす事が出来ました。

今回素晴らしいクリスマスイルミネーションを提供くださいました瀬戸ワイズに感謝申し上げます。来年も楽しみにしてますね！！



## 京都YMCAキャンドルサービス&キャロリング

日時 2005年12月16日(金) 場所 三条YMCA  
杉井 恭敏



12月16日(金) 京都YMCAキャンドルサービス&キャロリングが開催されました。

先ず7時、京都大学の学生さんによる弦楽四重奏の演奏から始まりました。

曲はポピュラーなものからクラシックと賛美歌まで30分間楽しませてくださいました。

この演奏会は去年から始まったもので、なかなかうまく、定番になればと思います。

クリスマスメッセージは「アホのキリスト」と題して日本バプテスト京都教会の大谷牧師がされました。社会的弱者といわれる人達に対する援助

も、この世では損な立場に回らんでもと思われがちですが、それは自分の発憤となって帰ってくるものだという事で、イエスもそんな方だったということでした。

8時から日本語学校の留学生はじめ総勢100名の方が白いガウンをはおり手にはペンライトをもって寺町三条界限を約1時間、賛美歌を歌ってキリストの降誕を町に告げてきました。



## 三役主催忘年会

日時 2005年12月29日(木) 場所 ブライトンホテル  
安岡 忠男

今年も終わろうとする12月29日に恒例の三役主催忘年会の開催。  
定刻17時には田中一馬君の司会進行で始まり、引き続き為国会長の挨拶も短く乾杯へと進む。参加者全員で声高らかに、かーんーぱーいー、本日の会費が少し高いかなと思っておりましたが納得しました。参加した人のみが分かる楽しさと、遊び組みでした。約二十数名参加で楽しい一時でした。



### 1月役員会報告

第1号議案	半期事業報告の件	承認
第2号議案	半期会計報告の件	承認
第3号議案	次期三役の件	承認
第4号議案	2月第1例会の件	承認
第5号議案	2月第2例会	承認

### 編集後記

### 1月スケジュール

11日(水)	18:00	役員会	ブライトン
11日(水)	19:00	第一例会	新年例会
25日(水)	19:00	半期総会	
26日(木)	10:00	献血	
29日(祝)	13:30	京都部ボーリング大会	

### HAPPY BIRTHDAY

阿部 和博	1月3日	西枝 攻	1月10日
田中 一馬	1月11日	堤 雄次	1月18日
井上 彰	1月21日	小西 孝典	1月23日
～メネット～			
杉井 静	1月1日	安岡 政江	1月4日
河合 美也子	1月4日	高田 由美	1月9日
山本 智子	1月24日	三尾 幸子	1月29日

### HAPPY ANNIVERSARY

安岡 忠男	政江	1月11日
平井 久夫	惠美	1月30日

## YMCA NEWS

### 1. 正会員希望者のためのYMCAオリエンテーション講座

京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために  
正会員としてYMCA運動を積極的に担っていこうという意欲のある方を対象にYMCA  
についての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 2006年1月27日(金) 午後7時～9時  
場所 京都YMCA三条本館  
対象 京都YMCA会員として3年以上の方  
またはキリスト者で正会員として志のある方

申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ1月20日(金)までに  
YMCA受付またはFAX、E-mailにて申込みください。

### 2. 京都YMCAチャリティコンサート

「はるまち コンサート シェリー&スピリタス」

日時 2006年2月25日(土) 午後5時30分開場 午後6時開演  
場所 京都コンサートホール(小ホール) 地下鉄烏丸線 北山駅1番出口 徒歩5分  
入場料 1,800円  
出演 伊藤恵司氏(指揮) 同志社大学卒業。現在関西の合唱界を代表する若手指揮者として多数の合唱団で  
指導。講習会講師やアルティ声楽アンサンブルフェスティバル実行委員長として  
も活躍中。

Chor Sherry 2004年指揮者の伊藤恵司氏により結成された京都の女性アンサンブル

Chor Spiritus ～なにわコラリアーズ室内アンサンブル～  
大阪の「なにわコラリアーズ」のメンバーによって結成されている男声アンサンブル。  
2003年第20回宝塚国際室内合唱コンクール記念大会で「グランプリ」を獲得。

※ このコンサートの収益金は全て京都YMCA国際協力募金として  
インドのハンセン病患者・家族支援のために使われます。

### 3. 創立117年会員集会 ～その時YMCAの歴史が動いた～

日時 2006年2月18日(土) 午後6時30分～8時30分  
場所 三条本館  
内容 歴史の証人が語る ～京都YMCA～  
対象 維持会員・正会員、市民活動、NPO運営に興味をお持ちの方など

### 4. スキーキャンプ 参加者募集

白山スキー 日程 2006年2月10日(金・休)夕～12日(日)夜  
2泊3日(2泊6食)  
対象 小学1年～6年  
行先 石川県 白山瀬女高原スキー場  
宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター  
費用 41,000円

※上記プログラムすべてに関するお問い合わせ・お申し込みは  
電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970 E-mail Kyoto@ymcajapan.org



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

2 2006

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2006. 2. 1 発行

第35巻第7号通巻404号

## クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y’ smen in Deed not Y’ smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”  
 アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”  
 西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” “すすめ 愛と勇気をもって—  
 京都部部長主題 “旬” “shun”

会 長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書 記	荒川	徹
書 記	平井	千香子
会 計	井上	均
会 計	谷口	武士

# 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

### 強調月間

TOF・CS

聖句 わたしはあなたを目覚めさせ行くべき道を教えよう。

あなたの上に目を注ぎ、勧めを与えよう。

詩篇 第32編8節



「アジアの人々とともに」  
 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区  
 地域奉仕事業主任 大谷 賢二  
 (北九州クラブ)

皆様の 日頃のワイズダムへのご奉仕に心より感謝申し上げます。新たな2006年を迎えましたが、この2月はCS・TOF・FFの強調月間となっています。CS(コミュニティ・サービス)は、奉仕団体としてのワイズの重要な柱です。部やクラブで地域に根ざした奉仕活動を行う事業を、区としてサポートする役割を果たします。今期はすでに8つの事業に対し1,324,000円の支援がなされました。それも皆さまからの献金があることであります。今年のお年玉切手の当選番号は下2けた07・51です。各クラブで換金し、現金でのご送付をお願いします。理事ゴールは1人1,800円です。

TOF(タイム・オブ・ファスト)はワイズメンズクラブ国際協会の事業資金になります。今期から5年続けてトップHIV/AIDSプロジェクトのために使われます。エイズ患者は現在4000万人を越え、爆発的な勢いでアジアへと広がりつつあります。今や、年間300万人以上が死亡し、まさに人類の脅威となっています。そのエイズに全世界のワイズメンが一致して立ち向かい、継続事業として取り組むと決定したことは、一般市民にワイズの存在をアピールすることにも大いに役立つと思います。アジア・アフリカでは、その日の食事どころか戦争・紛争・疫病でいのちの危険にさらされている人は数知れません。世界の半数の人は栄養不足の状態です。一食を抜いてそれらの人々に心を寄せることにより、エイズ問題の解決に資する。素晴らしいではありませんか。理事ゴールは1人16USドル=1,800円です。

そしてFF(ファミリー・ファスト)は西日本区として独自に、アジアや日本で厳しい状況下にある子供たちのために活用できる資金です。前年度は阪神大震災10年ということもあり、震災遺児施設などへの支援がなされました。今期の私の主題は「アジアの人々とともに」です。カンボジアやタイなどで子供たちのために尽くしている組織の支援も行いたいと思っております。また国内のFF支援先の推薦は3月末が締め切りとなっています。FFの理事ゴールは1家族1,000円となっています。

これら献金の締め切りは、3月末までとなっており、表彰の対象になりますので宜しくお願いします。皆さまのワイズメンとしての誇りある行動により多くの人々への奉仕が可能となります。と同時にそのことがワイズメンズクラブへの理解を広げ、EMCにもつながることと存じます。さあ、2月、ともに働きましょう!

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
1月第1例会	36名	12月第1例会	4000円	切手	OPT	月	0円
1月第2例会	39名	12月第2例会	9000円	累計	円		
在籍者数	44名			現金	OPT		
出席率	95%	累計	139500円	累計	円	累計	円

## 1月第1例会(新年例会) (例会831回)

日時 2006年1月11日(水)

場所 洛翠荘

田中 一馬

1月11日(水)に白川二条の洛翠荘で新年例会が開催された。

今年の新年例会は、爲国会長の「舞」で始まるというかつてないプログラムであった。永井君の謡いにあわせて舞う会長を見て、やっぱり新年は「和」やで〜と妙に納得してしまった。

35周年実行委員長の河合君の乾杯で、食事とお酒の宴が始まった。食事は正月らしいメニューで、正月気分が抜けかかっていたこの時期に、もう一度お正月の気分を味わせてくれた。

食事もほどほどに進んでいく中、まずは次期三役候補の紹介が井上彰次期会長からあった。次に、次々期会長候補として川上君が紹介された。次期以降もパレスは期待できそうである。

メインイベントは、2人羽織。例会場に入場するときに引いたくじが当たりの人が被害者となり、食べる人、食べさす人、香辛料などの味をつける人と3人1組で4組12人が2人羽織を行った。特に3品目は期待通りの波乱がおこり、食べる人全員がケーキまみれの顔になった。まあ2人羽織はこうでないとという感じでアトラクションはお開きになった。

その後、HB・HA・ニコニコと副会長の私の一本締めで新年例会は無事お開きとなったが、ちなみに2次会は、2人羽織で安岡メネットの身代わりになった新入会員の丹羽君のお店で集まった。更にお酒を酌み交わすメンバー、ダーツに興じるメンバーとそれぞれに楽しみ、三々五々散会となった。お終い…



## 1月第2例会（半期総会）（例会 832回）

日時 2006年1月25日(水)

場所 ブライトンホテル

小林 千春



35期も早くも半年を経過しました。視点を変えて自分たちのためのクラブライフを実践しても、自分たちのための半期総会はやってきます。そんなこんなで1月第2例会は、半期総会でした。

上半期事業報告書を眺めてみますと、Yサ委員会ではサバエキャンプ場のログキャビン補修とリトセンの机・椅子の作成が、交流委員会ではハワイ・セントラル・Y・サービスクラブとのIBC締結の準備がなされ、35周年記念の色合いが濃く出ています。また、地域奉仕委員会では「共同作業所・どうぞ」への支援の開始決定がなされ、ファンド委員会ではボジョレーヌーボーを楽しむ

会がなされるなど、新たな事業への取り組みも見られました。そして、EMC、ドライバー、広報の各委員会は、上半期の傾向と下半期への対策を淡々と検討されており、至って当然の報告でした。

半期総会後は松崎ワイズのメンバースピーチがなされました。趣味のパソコンに莫大な資金を投入するのみならずパソコン関連の仕事にされたことや、台湾をはじめ世界各地を渡り歩いた旅行の話など、「ただのオヤジ」ではないことを存分にアピールされた内容でした。

最後に、35周年記念例会の内容が、河合実行委員長から明らかにされました。テーマは「心のハーモニー 夢を追いかけて…」。パレスクラブが得意としてきた「音楽」を軸に例会を催すとのことで、ウクレレの練習がんばって下さい。私は聞き役に徹します。もとい、メンバーとして参加して楽しみたいと思います。



この日はメンバーが各々集めていた国際協力街頭募金を回収しました。



## EMCレクリエーション

日時 2006年1月22日(日) 場所 松本酒造・鳥せい  
高田 敦

もともと日本酒好きの私はついこの企画に食いついてしまった。  
EMC委員会主催の企画なので知人の炭焼浪漫家の社長である福井将一氏をゲストとして誘い参加したが、当日の参加者は他にゲストも居なく少々少ないように感じた。ゲストを待たせて松本酒造さんへ到着、酒蔵の見学まで万暁院という名だったか庭園のある古い日本家屋で庭園などの説明を受けた。時間がきて酒蔵の見学へ、実は酒蔵見学が一番の目的は搾りたてのお酒を飲む事である、酒蔵内のタンク等を見て待ちに待った搾り立てのお酒を頂く、これを楽しみにしておられたのかおつまみを持ってきているメンバーも、しかし飲んだ印象は『きつい!』だった。聞いてみると搾り立ては度数が高く製品にする前に薄めるという事、期待していただけに残念でした。帰りにおみやげを頂き昼食に鳥せいへ、鳥せいでは瀬戸・安岡メネットが場を盛り上げていただき楽しい昼食となり、ゲストで呼んだ福井氏も楽しい一時を過ごせた様だった。また酒シリーズで企画して下さい、西村さん。



## CS 献血

日時 2006年1月26日(木) 場所 今出川YMCA  
岡本 圭司

1月26日、今出川YMCAにて、献血が行われました。平日の仕事の時間帯にも関わらず数多くのメンバーに参加していただきました。何らかの問題により献血が出来ないメンバーも顔を出して頂き、とても嬉しかったです。と！言うのは隣のテーブルには他のクラブも献血に参加していましたが、メンバーの方々あまり沢山来られて無いように見受けられました。うちのクラブは歴史があり、当然大先輩の方々が多く、病気や何らかの理由で献血出来ない方がいらしても仕方ありません。が！そんなメンバーの方々『顔だけでも!』とワザワザお越し下さると、とても励みになり、クラブの空気の良さをこんな時にしみじみと感じました。さて、献血の方ですが今は協力して下さる方々が少ないと、おっしやってました。休日に京都駅前まで1日活動しても50人分の採血が精一杯だとか！原因はやはり狂牛病関連でヨーロッパに旅行もしくは長期滞在した方々は出来ないそうです。これは都市部に行けば行くほど強い傾向だそうです。実際私もイタリア滞在がある！と言う理由から期限なしに献血が出来ません。「東南アジアの旅行経験者も!」と言う声もあるら





しいですが、それをするとより多くの方々が出来なくなり大変な事になるらしく！よかったですね〇〇さん！(^。^;)

これからは、家族や知り合いを含め献血可能な方々にも協力の声をかけましょう！

## ストップHIV/AIDSチャリティーボウリング大会

日時 2006年1月29日(日) 場所 しょうざんボウル  
京都部地域奉仕事業主査  
河原正浩 (トップスクラブ)

真冬のボウリング大会と心の和、日の射す暖かな一日でした。

1月29日、しょうざんボウルにて恒例となりつつある京都部のボウリング大会が開催されました。今期は大会運営のホストをトップスが受け持ちました。メンバーのみんなと時間を作ってはPTを重ね、与えられた作業を行ない、またPTを開催としメンバーのみんなには大切な時間と労力をさいてくださり感謝しています。しかしボウリングに伴う関係作業を進めていく中でメンバーは皆それぞれ気心がわかっていて、メンバー一人一人の足りない部分を他のメンバーが自分の得意分野でその足りない部分を補うと言う、まるで一つの生命体になった様な準備作業でした。

ただ感謝と言うよりトップスの新しい面が発見されたという収穫があった様に思い少し嬉しくなりました。180名を越える参加者、各クラブメンバーの声、メネットさんやコメントの歓声また各クラブさんがサポートしている施設の子供達の笑顔と喜ぶ声、準備作業の時の手間や苦しみがまるでシャボン玉が一つ一つハジケテ消えていく様でした。トップスのメンバーも司会に荷物運びにしょうざんボールの方との調整にとワタシがあれこれ指示しないのに走りまわっており、解かり合うとはこういうことだと実感しました。歓声の中で各レーンを見ておきますと、あらかじめガターの部分にバンジーを設けて必ずピンが倒れる様に工夫したレーンがあります、コメントや障害者の方のレーンです、彼ら彼女らの笑顔を見て思った事は世の中ではバリアフリーで駅や公共施設で障害物を無くしハンデキャップを持った方が行動しやすい様にしようとしています。でもその顔は厳しく今ココでボールを投げている顔と同じではありません。今、このボウリング場で同じ気持ちで同じ時間を共有するみんなは健常者・障害者のわけ隔てなくいたわりあったり、思いやったりと気持ちがわかりあえます・・・  
ワタシの中で、バリアフリーとは俺達の心の中をフラットにすることであり、決して街中の段差だけを無く





すことでは無いんじゃないかなと言う気持ちが沸々とわいてきました。もし世の中が今、ボウリングの玉を投げているみんなの気持ちと同じになったら、世の中の争いや諍いはなくなるんじゃないかと、わかりあえる世の中になるのではと・・・思わぬ収穫があった大会になりました。

最後に、京都クラブさん優勝おめでとうございます。ウェルクラブさん惜しかったですね、エイブルクラブさん来年頑張ってくださいね、パレスさんは・・・御協力頂きました京都部のメンバー方々、又商品を提供して下さった役員さんありがとうございました。



## 蘇った Hammond オルガン

日時 2006年1月27日(金) 場所 旭堂楽器店  
杉本 泰造

寒に入り底冷えが一層厳しい1月27日[金]に、大野さんが Hammond オルガンのコンサートを旭堂楽器店で開かれました。その昔“まるで天国で遊ぶ音”と表現されていた、30数年前の名器を友人の中山さんから貰い受けられました。とき経て音も出ず、かなり損傷しているのを Hammond オルガンの技術者中尾國利氏が一年がかりで修復され、このたび大野さんが友人、知人の方々を招いて披露されました。舞台には古式蒼然とした Hammond オルガンが演奏者建部さんと子さんをいまかと待っている。第一弾のキーを弾かれた一瞬、30数年前昔の高貴な音色の調べが波うって来ました・・・これが真空管とトーンホイール方式のなせる魅力で、デジタルオルガンとは違う深い、厚い、温か



い調べが次から次へと奏でられる。一曲ごとに熱い拍手が送られるが、これは演奏者の建部さんはもとより、名器の再生を手がけられた、大野さん、そして中尾さんへの賛美と感謝の拍手であると感じました。演奏会は大野さんの司会、進行で進められ、にこやかに、オルガンの歴史、曲目の解説を楽しく聞かせていただきました。第2部では友人の中山さんの還暦のお祝いと称して、中山さんのサクソホンと岡見紫さんのオルガンのコラボレーションがあり、とくに岡見さんのオルガン演奏はジャズオルガンの第一人者、ジミースミスとまがうばかりの見事な演奏で、ジャズの名曲の数々を聞かせていただきました。

演奏会にはワイズのメンバーも多く招かれ、久しぶりの出会いもありワイズの楽しさがまたありました。

最後には、大野さん、中山さん、建部さん、岡見さんの演奏で、大きな古時計を全員で歌い楽しい Hammond オルガンのコンサートを終えました。「道楽とは、人に喜びと、楽しさを与え、自らも楽しむ。これが真の道楽と悟りました」

## 委員会探訪（EMC委員会）

日時 2006年1月17日(火) 場所 東華菜館  
平野 雅幸

1月17日(火) 19:30からEMC委員会が四條大橋のたもとの東華菜館で行われました。出張の予定があったが、今盛り上がっているEMC委員会を取材に行かずして広報委員会は語れまいと、予定を延期して取材に出かけました。

この日、EMC委員会では次回のEMCレクリエーションの件(酒蔵見学)についての段取りと、今後の入会者の見込み、さらにはEMCオリエンテーションについての話しが話し合われていました。

そういえば、35周年でのIBC・DBCは東華菜館に決まりましたね。周年行事では入会式も予定されています。35期も半分の折り返し地点は過ぎましたが、下半期、35周年と合わせてこれからますます忙しくなりそうです。

あ、東華菜館の料理はなかなか美味しかったデスヨ。エレベータも見ものです。



### 2月役員会報告

- |       |                           |    |
|-------|---------------------------|----|
| 第1号議案 | 次期事業委員長選任の件<br>(臨時総会決議事項) | 承認 |
| 第2号議案 | チャリティーランの件                | 承認 |
| 第3号議案 | 会員名簿作成の件                  | 承認 |
| 第4号議案 | 3月第2例会の件                  | 承認 |
| 第5号議案 | 36期主査研修会補助の件              | 承認 |
| 第6号議案 | 山本一博君お祝いの件                | 承認 |
| 第7号議案 | 4月第1例会(花見例会)の件            | 承認 |
| 第8号議案 | 35周年記念例会予算修正の件            | 承認 |

### 2月スケジュール

- |        |       |           |         |
|--------|-------|-----------|---------|
| 3日(水)  | 18:00 | 役員会       | ブライトン   |
| 8日(水)  | 19:00 | 第一例会      | ブライトン   |
| 22日(水) | 19:00 | 第二例会(TOF) | 今出川YMCA |
| 26日(日) |       |           | 車椅子駅伝   |

### HAPPY BIRTHDAY

- |        |       |       |       |
|--------|-------|-------|-------|
| 高谷 泰市  | 2月1日  | 川上 孝司 | 2月7日  |
| ～メネット～ |       |       |       |
| 山本 節子  | 2月3日  | 大野三恵子 | 2月12日 |
| 別所 紀美子 | 2月24日 | 隠塚 文香 | 2月25日 |
| 吉岡 由紀  | 2月25日 |       |       |

### HAPPY ANNIVERSARY

- |       |    |       |
|-------|----|-------|
| 山岸 弘侍 | 百代 | 2月3日  |
| 井上 彰  | 智子 | 2月6日  |
| 三尾 啓  | 幸子 | 2月11日 |
| 谷口 武士 | 愛子 | 2月14日 |

### 編集後記

今月はTOF・CSの強調月間です。そのせいか、写真に地域奉仕委員長の載っている写真が多いですね。と思ったのですが、掲載記事は1月の行事なんですよ。3月号が地域奉仕委員長の写真集みたいになっちゃったらどうしましょ。

それから、今回の Hammond Organ の記事のように、メンバーがかかわった行事などの投稿も今期のブリテンには掲載させていただきますので、ぜひ投稿ください。

**1. 新年度プログラム募集**

子供たちのウェルネスプログラムの新年度募集を行います。ご参加をお待ちしております。受付はお電話にて受け賜ります。

スイミングスクール

幼児・少年体育活動 2月22日(水)午前10時より 電話075-255-4709

グローバルアウトドアクラブ 2月22日(水)午前10時より 電話075-231-4388

キッズチャレンジクラブ 2月22日(水)午前10時より 電話075-231-4388

**2. 春休みスキーのお知らせ**

春休みのスキープログラムの参加者募集中。

春の陽気の中でシュプールをえがきましょう。是非ご参加ください。

コース名	対 象	日 程	行き先
リトルキッズスキー春	小学1年～2年生	3月26日(日)朝～30日(木)朝	志賀高原
小学生スキー 春	小学3年～6年生	3月26日(日)朝～30日(木)朝	志賀高原
中高生スキー春	中学1年～高校3年生	3月25日(土)夜～31日(金)朝	野沢温泉
チャレンジスキー 春	小学4年生～高校3年生	3月25日(土)夜～31日(金)朝	野沢温泉

※チャレンジスキーは緩中斜面での確実なパラレル操作が出来る方 中・上級者向き

**3. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中**

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと磯遊び、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。神戸YMCAの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。

場所 神戸YMCA余島キャンプ場(香川県小豆郡土庄町字余島)

日程 2006年3月29日(水)～4月2日(日)4泊5日

対象 小学校2年生～高校3年生

費用 54,000円(会員以外の方は申し込み時にシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

**4. ぽかぽか春の磯大冒険**

遠く徳島県を望む淡路島南端の吹上浜に位置する国立淡路青年の家。春のあたたかな光をうけて、磯に生息する生き物を観察したり、砂を固めて砂の造形、大物を狙って釣りをしたりと春の海を満喫します。

場所 国立淡路青年の家(兵庫県)

日程 2006年4月1日(金)～4日(月) 3泊4日(3泊10食)

対象 小学1年～6年生

費用 3,6000円(会員以外の方は申し込み時にシーズン(臨時)会費2,000円が必要です)

**5. 春スイミング・デイキャンププログラムご案内**

A・B・Cとも 受付 会員とその兄弟 2月3日(金) 午前10時～ 会員・一般 2月3日(金)午後2時～

**A. 春休みスイミングスクール**

期間 3月25日(土)～30日(木) 連続6日間

対象 新年中・新年長(平成12年4月2日～平成14年4月1日生)

新小学・中学生

場所 京都YMCAウェルネスセンター三条 室内温水プール

費用 8,000円(会員外の方はシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

**B. デイキャンプ 日帰り連続4日間**

◎幼児フレンドシップ 期間 3月26日(日)～29日(水) 午前9時30分～午後4時30分

対象 新年中・年長(平成12年4月2日～平成14年4月1日生)

費用 28,000円(会員外の方はシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

◎小学生フレンドシップ 期間 3月26日(日)～29日(水) 午前9時～午後5時

対象 新小学1年～3年生

費用 28,000円(会員外の方はシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

### C. 鉄棒・とび箱が好きになる教室

対象 新小学1年生～6年生(定員25名) 新年中・年長(定員20名)

日時 3月25日(土)～29日(水) 連続5日間

小学生

Aクラス 午前9時～10時10分 Bクラス 午前10時25分～11時35分 Cクラス 午後1時～2時10分

Dクラス 午後2時25分～3時35分

幼児 午後2時25分～3時35分

場所 京都YMCA今出川センター体育館(上京区烏丸今出川下ル西入ル)

費用 10,000円 (会員外の方はシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

### 5. 2005年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの子が社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子どもたちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後にかされることを祈るとともに祝いたいと思います。

日時 3月12日(日) 午後2時～5時

場所 京都YMCA 三条本館マナホール

### 6. 障がいのある子ども達のための第2回京都YMCA国際チャリティラン

チャリティランは、YMCAが提供するキャンプに障がいのある子どもたちが参加できるように支援するプログラムです。健康に走れる者が感謝の気持ちを持って走り、その喜びを参加費や協賛金として寄付するものです。数多くの参加者、協賛者が集うことが期待されています。

日時: 2006年5月21日(日) 午前9時～午後3時 午前9時30分開会式

会場: 鴨川公園 (京都北区 北大路大橋～出雲路橋間)

競技内容:

レースは、タイム順位制及びタイム設定制により順位を決めていきます。

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 小学生による駅伝競技             | 参加費1チーム2,000円        |
| 2. グループで走る(2～5名)で宣言タイムレース | 参加費1チーム5,000円        |
| 3. 1チーム4名(中学生以上で駅伝方式の競技)  | 参加費一般5,000円/学生2,500円 |
| 4. 中学生以上 個人               | 参加費一般5,000円/学生2,500円 |

1位、2位、3位には、表彰状・賞品を授与します。その他、コスチューム賞など楽しい各賞があります。

※ご協賛のお願い チャリティランの趣旨にご賛同いただける方は、ぜひご協力をお願い致します。

協賛金 個人一口 5,000円

企業・団体一口 10,000円

### 7. 京都YMCAチャリティコンサート

「はるまち コンサート シェリー&スピリタス」

日時 2006年2月25日(土) 午後5時30分開場 午後6時開演

場所 京都コンサートホール(小ホール) 地下鉄烏丸線 北山駅1番出口 徒歩5分

入場料 1,800円

出演 伊藤恵司氏(指揮) 同志社大学卒業。現在関西の合唱界を代表する若手指揮者として多数の合唱団で指導。講習会講師やアルティ声楽アンサンブルフェスティバル実行委員長としても活躍中。

Chor Sherry 2004年指揮者の伊藤恵司氏により結成された京都の女性アンサンブル

Chor Spiritus ～なにわコラリアーズ室内アンサンブル～

大阪の「なにわコラリアーズ」のメンバーによって結成されている男声アンサンブル。

2003年第20回宝塚国際室内合唱コンクール記念大会で「グランプリ」を獲得。

※ このコンサートの収益金は全て京都YMCA国際協力募金として  
インドのハンセン病患者・家族支援のために使われます。

**8. 創立117年会員集会 ～その時Yは動いた～京都YMCAの知られざる歴史の究明～**

日時 2006年2月18日(土) 午後6時30分～8時30分

場所 三条本館 マナホール

内容 歴史の証人が語る ～京都YMCA～

対象 維持会員・正会員、市民活動、NPO運営に興味をお持ちの方など



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

3 2006

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2006. 3. 1 発行

第35巻第8号通巻405号

クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y' smen in Deed not Y' smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ”

アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”

西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” 一すすめ 愛と勇気をもってー

京都部部長主題 “旬” “shun”

会長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書記	荒川	徹
書記	平井	千香子
会計	井上	均
会計	谷口	武士

## 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間

EF・JWF

聖句 わたしにつながっていないさい。

わたしもあなたがたにつながっている。

ヨハネによる福音書 第15章4節

### 35周年記念例会と IBC・DBC

交流委員長 高岡 昇



35周年記念例会はIBC・DBCとの交流をテーマとしたものです。なぜ今、IBC・DBCとの交流をテーマとする必要があるのでしょうか？

私自身の答えとしては、新人のメンバーにIBC・DBCとの交流を肌で感じて欲しかったのです。その理由は私自身が、入会4年目にIBC代表の派遣に当選し、台湾へ行かせてもらった事が、ワイズの楽しさを再認識し、ワイズのモットーである国際的諸問題に連帯する事を考えるきっかけとなったからです。

それまでの私の国際的関心は欧米に向いており、東アジアには正直言ってあまり関心がありませんでした。今のように、若い人たちがベトナムやタイへ観光に沢山出掛けるような事は無く、マスコミにもタイへの買春ツアー等、むしろネガティブな情報が多かったように思います。そ

の上諸般の事情で、一人で行く羽目になり、あまり気が進みませんでした。たまたま、グローバルクラブがチャーター直後で、台中エバーフロッククラブとIBCを締結するという事で、十名程のメンバーが台中へ行くというので、あつかましくも同行させてもらい、何とか台中までたどり着くことが出来ました。

その時の台中の印象は街中がエネルギッシュで、当時日本でもそれ程普及していなかった携帯電話を若手のメンバーは皆ベルトに提げて、忙しく仕事やメンバー間のやり取りをしていました。わが国の昭和40年代の高度成長期を思わせる街の活気に圧倒されました。そしてこの勢いで経済発展すれば、これからは東南アジアの時代が来るかと再認識しました。そして帰国してよくよく考えてみると、台湾の置かれている状況に思い至りました。日中国交回復以来、日本は台湾を国と認めておらず、政治的には国際的に孤立した状態であったのです。

しかし、台湾の人々はそのような状況に負けることなく前向きに国の存続の為前向きに生きていることを感じました。是非ともIBC・DBCとの交流を通じてパレスの新人メンバーにも貴重な体験をしてもらいたいと思います。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
2月第1例会	36名	2月第1例会	円	切手	OPT	月	0円
2月第2例会	35名	2月第2例会	円	累計	円		
在籍者数	44名			現金	OPT		
出席率	98%	累計	139500円	累計	円	累計	円

Y'Sの目的とは

1. YMCAのサービスクラブとして活動する。

## 2月第1例会（例会833回）

日時 2006年2月8日(水)

場所 ブライトンホテル

森田 美都子



2月8日（水）ブライトンホテルにて定例会。珍しくもいつも駆け込み組の私が15分前に会場前到着。とっても賑やかな。永井ワイズご紹介の本日のゲストスピーカーである山崎氏を囲んで「山崎さんの“お昼は天国”おもしろかったですねー」「私は電リクをずーっと聴いて青春送りましたんや。」「山崎さんの“満員御礼”欠かさずきいてたリスナーの一人です」とか、日頃寡黙なメンバーがいそいそと名刺交換を楽しんでいる様子は始まる前からとってもいい雰囲気。私も仕事の関係上24, 5年前から顔見知りではあるがお話を聞くのは初体験で非常に心待ちにしていた例会日である。

為国会長の「35周年例会に向けて会員一丸となって頑

張りましょう」の力強い開会挨拶に続き地域事業奉仕委員会から岡見委員長によりここに至る経緯の説明の後、共同作業所「どうぞ」への支援金が小林敬子氏に贈呈された。

YMCAリーダー卒業祝い金贈呈、会長研修会参加の次期井上彰ワイズ、次期京都部広報主査の荒川徹ワイズにそれぞれ補助金の贈呈。頑張ってください！新しい年度が近づきつつある事を感じる時節となってきた。

食事の後、ゲストスピーカーKBS京都ラジオの取締役山崎弘氏ご登壇。

実は始まる5分前に「ところで何のテーマでどれくらいしゃべったらいいんですか？」と山崎氏からの質問。数人の関係者で「35周年も近い事だし上手に話すコツって何か教えてほしいねー」といともインスタントリーにリクエスト。

しかしさすがプロ。全然関係のない話から興味をそそらせ、時にはコテコテ関西弁で独特の声質を裏返しながらかくみにテーマに近づけていく40分間トークで我々を魅了された。お見事！「取り敢えずおなじ道ばかり歩かんと時には回り道もしなはれ、新しい発見がきっとあります。それが言葉となって話題作りになるんです」「もっと小さい子にラジオを聴かせて下さい。聞き分ける

訓練、想像をする世界を持たせて下さい。」の言葉も心を打った。

我々大人もかつてのラジオ時代にはゆたかだった話題作りの基本であるイメージーション感覚をすっかり放棄してはいないだろうか・・・顔は笑いながら色々意味深く考えさせられる一時でもあった。

二次会会場もいつになく多数の参加者が興奮冷めやらずで集い、久々のエキサイティング例会であった。



## 2月第2例会（TOF例会）（例会834回）

日時 2006年2月22日(水)

場所 ブライトンホテル

岡見 紫

### 『TOF 例会・断食の歴史と TOF の意義について』

地域奉仕委員長 岡見 紫



Fasting（断食）と言えば何を連想されるだろうか。現代では①健康法、②政治運動、政治的な意味合いを持つ抗議活動、③治病の為、④悲哀の為、⑤施与の為といったところだが、歴史を紐解くとこれらの他に⑥懺悔の為、⑦祈願の為、⑧神命の為、⑧記念の為、⑨精神鍛錬の為、⑩報恩の為、⑪神人融合の為…といった様々な形の断食があった事が判る。ワイズの TOF 例会の目的は施与の為である。断食の最も古い歴史は宗教的な行事や精神鍛錬に始まったとされている。英語の Fasting という語には「断食」の他に「精進」という意味があることからそれが判る。難行苦行の1形式として一定の期間食を絶つことにより心身が浄化され神仏との霊的交流が行われ易くなり神仏の

加護が与えられるという信仰が根源にあったようだ。釈迦やキリストも断食をした事が書物に記述されている。ユダヤの人達も断食によって懺悔し戒律を守ったらしい。キリスト教では古くからクリスマスから1月6日の主誕祭までの期間や聖霊降臨祭等の期間を除き、毎水曜日と金曜日に断食を行い、その他にも年に4回の大齋（おおものいみ）という断食や小齋も数回あったという。イスラム教も今日尚ラマダンという断食を実行している事はよく知られている。イスラム教の教義を大別すると、コーラン及び預言者達に対する帰依と、祈祷、布施、断食、メッカへの巡礼とに分かれている。「断食は宗教に入る門である」とのマホメットの言葉もある。また道教においても荘子の言葉に「五穀を食わず、風を吸い、露を飲み、雲に乗じて飛竜を御す」とある。この思想が中国の人々の間に根強く広まり仙人生活を理想とする修行者を生み出したようだ。戦争、テロ、貧困、飢餓、自然破壊、AIDS、鳥インフルエンザ、BSE、その他の病気の流行といった今日私達が直面する様々な問題は、単に1地域、1国家、1民族だけに関するものではなくなってきた。今私達に求められているのは「共に生きる」という視点であろう。TOF 例会が、己れだけが良かったら良い、自分達の国さえ安定してれば良いといった狭い心を捨てて他との共生を今一度考えるきっかけになれば幸いである。





## YMCA 創立 117 年記念集会

日時 2006 年 2 月 18 日(土) 場所 三条 YMCA  
阿部 和博

2 月 18 日に京都 YMCA 創立 117 年記念会員集会在京都 YMCA 三条本館マナ・ホールで行われました。当日は約 50 名の会員が集まり、記念礼拝と京都 YMCA の歴史を語るプログラムが進められました。記念礼拝の部では京都 YMCA の常議員でもある我がパレスクラブの杉井さんが奨励を担当されました。続いて第 2 部では京都 YMCA 史に基づいて 117 年の歴史の中で起こった様々な出来事が紹介され、その時に会員の皆さんはどのような行動を起したのかが語られました。戦前・戦中の YMCA、



戦後の YMCA 復興や青少年センター建設の話しや三条本館立替の募金の話し、また、サバエキャンプ場運営の苦労やリトリートセンター誕生のいきさつ等、当時関わっておられた会員の方々が次々登壇され、インタビュー形式でお答えされていました。宮本ワイズもワイズメンズクラブの誕生と発展についてパレスクラブの誕生からエクステンション、ホテルで例会をはじめた経緯等を分かりやすくお話になられました。どのようなときでも会員の方々は YMCA を愛し、そして YMCA のために行動された事実をお聞きし、YMCA を通した人の出会いと深いつながりがひしひしと伝わってきました。愛と情熱に満ち溢れた有意義な集会でした。

台中エバーグリーンクラブとノースウエストYサービスクラブよりお祝いのメッセージを頂戴しましたので、この場に訳文を掲載いたします。

### 35周年お祝いのメッセージ（訳文）

台中エバーグリーンクラブ

訳：阿部和博

京都パレスワイズメンズクラブ創立35周年を記念して

京都パレスワイズメンズクラブ会長

为国光俊様へ

クラブ創立35周年に際して、台中エバーグリーンクラブを代表してパレスワイズメン・メネットの皆様へ心からお祝い申し上げますことを大変喜ばしく思います。

この長く輝かしい歴史は互いの積極的関わりや献身的な働き、寛容さ、そして互いのクラブメンバーのサポートが無ければ達成できなかったことでしょう。

これまで長い間培ってきた私たちの強い友好と協力がさらに発展していくことを願っています。皆様の35周年を記念してさらなる友情が深まりますことと心からの祝福を捧げます。

皆様のクラブとメンバーに神の祝福がありますように。

Tao Chin Chuahg

台中エバーグリーンワイズメンズクラブ会長

### 35周年お祝いのメッセージ（訳文）

ノースウエストYサービスクラブ

訳：阿部和博

3月11日、皆様の35周年を記念してお祝いのメッセージをお送りいたします。

ちょうど6年前だった私たちの35周年記念の時を思い出します。どうぞこれまでの皆さんの35周年の歩みを振り返りつつ、みなさんの成し遂げられたことにご自身で賛辞を与えてあげてください。これからもたくさんのお時間を刻んで、さらなる周年記念を楽しんでください。その時には私たちのクラブからもだれかが参加できればと思っています。本当におめでとうございます。

## 3月役員会報告

- 第1号議案 新入会員の件 承認  
福井将一君、安達雅直君。
- 第2号議案 EMCオリエンテーションの件 承認  
全メンバーに対しても有意義なEMC  
オリエンテーションをおこなう。  
4月22日（土）13:00～、パレスサイドホテル
- 第3号議案 3月第2例会の件 承認

## 3月スケジュール

11日（土）18:00 35周年記念例会 ホテルオークラ京都  
12日（日） リーダー卒業祝会  
22日（水）19:00 第二例会 ブライトンホテル

## HAPPY BIRTHDAY

高田 敦 3月4日 谷口 武士 3月10日  
西中 日向 3月13日  
～メネット～  
小櫻 八重子 3月18日

## HAPPY ANNIVERSARY

丹羽 裕二 まり子 3月3日  
川上 孝司 ひで子 3月13日  
松崎 一博 政代 3月20日  
井上 均 有子 3月22日

# YMCA NEWS

## 1. 2005年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの少年リーダーが社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子供たちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後にかされることを祈るとともに祝いたいと思います。

とき 3月12日(日) 午後2時～5時  
会場 京都YMCA 三条本館マナホール

## 2. 新年度プログラム募集

子供たちのウェルネスプログラムの新年度参加者募集中です。ご参加をお待ちしております。

スイミングスクール・体育活動 お申し込み・お問い合わせ 電話075-255-4709  
グローバルアウトドアクラブ お申し込み・お問い合わせ 電話075-231-4388

## 3. 春休みスキーのお知らせ

春休みのスキープログラムの参加者募集中。

春の陽気の中でシュプールをえがきましょう。是非ご参加ください。

コース名	対象	日程	行き先
リトルキッズスキー春	小学1年～2年生	3月26日(日)朝～30日(木)朝	志賀高原
小学生スキー春	小学3年～6年生	3月26日(日)朝～30日(木)朝	志賀高原
中高生スキー春	中学1年～高校3年生	3月25日(土)夜～31日(金)朝	野沢温泉
チャレンジスキー春	小学4年生～高校3年生	3月25日(土)夜～31日(金)朝	野沢温泉

※チャレンジスキーは緩斜面での確実なパラレル操作が出来る方 中・上級者向き

## 4. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと磯遊び、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。

神戸YMCAの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。

場所 神戸YMCA余島キャンプ場(香川県小豆郡土庄町字余島)

日程 2006年3月29日(水)～4月2日(日)4泊5日 対象 小学2年生～高校3年生 費用 54,000円

(会員以外の方は申し込み時にシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

## 5. ぽかぽか春の磯大冒険

遠く徳島県を望む淡路島南端の吹上浜に位置する国立淡路青年の家。春のあたたかな光をうけて、磯に生息する生き物を観察したり、砂を固めて砂の造形、大物を狙って釣りをしたりと春の海を満喫します。

場所 国立淡路青年の家(兵庫県)

日程 4月1日(土)～4日(火) 3泊4日(3泊10食)

対象 小学1年～6年生

費用 36,000円(会員以外の方は申し込み時にシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

## 6. 英会話無料サンプルレッスンのご案内

4月より開講する各講座の無料体験レッスン(幼児～成人)のご案内

幼児(年中・年長)	3月6日(月)・10日(金)	いずれも午後3時30分～4時15分
小学生1年～3年	3月6日(月)・16日(木)	いずれも午後4時30分～5時15分
小学生4年～6年	3月15日(水)	午後5時～5時45分
中学生1年	3月17日(金)	午後6時～6時40分
中学生2・3年	3月24日(金)	午後6時～6時40分
高校生	3月24日(金)	午後6時～6時40分

すべて2006年度の学年です。

成人 初級1・2 3月15日(水)・17日(金) いずれも午後7時～7時45分

中級1・2 3月16日(木)・23日(木)  
中級3・4 3月22日(水)  
上級1・2 3月27日(月)

いずれも午後7時～7時45分  
午後7時～7時45分  
午後7時～7時45分

通訳訓練体験セミナー 3月25日(土) 午前10時30分～11時30分

### 7. 春休みスイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きになる教室のご案内

春休みのスイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きになる教室参加者募集中です。  
定員になり次第締め切りますのでご参加いただけない場合がございます。ご了承ください。

#### ①春休みスイミングスクール

期間 3月25日(土)～30日(木) 連続6日間  
対象 新年中・新年長(平成12年4月2日～平成14年4月1日生)  
新小学～中学生  
場所 京都YMCA ウェルネスセンター三条 室内プール  
費用 8,000円(会員以外の方はシーズン会費2,000円が必要です。)

#### ②鉄棒・とび箱が好きになる教室

対象 新小学1年生～6年生  
日時 3月25日(土)～29日(水) 連続5日間  
A午前9時～10時10分 B午前10時25分～11時35分 C午後1時～2時10分 D午後2時25分～3時35分  
場所 京都YMCA今出川センター体育館(上京区烏丸今出川下ル西入ル)  
費用 10,000円(会員外の方はシーズン会費2,000円が必要です。)

#### ③デイキャンプ 日帰り連続4日間

- ◎ 幼児フレンドシップ 期間 3月26日(日)～29日(水) 午前9時30分～午後4時30分  
対象 新年中・年長(平成12年4月2日～平成14年4月1日生)  
費用 28,000円(会員以外の方はシーズン会費2,000円が必要です。)
- ◎ 小学生フレンドシップ 期間 3月26日(日)～29日(水) 午前9時～午後5時  
対象 新小学1年～3年生  
費用 28,000円(会員以外の方はシーズン会費2,000円が必要です。)

### 8. 京都YMCA軽度発達障害児理解セミナー

2005年度より学校で取り組みが始まった特別支援教育について市民の方々が理解を深めるセミナー。

日時：2006年3月18日(土) 午後1時～午後3時45分  
場所：京都YMCA三条本館 マナホール  
目的：軽度発達障害児理解を広く一般市民に啓発する。  
講師：竹田契一 大阪教育大学名誉教授、大阪医科大学小児科客員教授  
講演：1. 特別支援教育で学校はどう変わるか  
2. 家庭・学校で出来る高機能自閉症・アスペルガー症候群への関わり方  
～最近のアメリカの指導プログラムに学ぶ～

### 9. リトリートセンター夏期利用案内

京都YMCAリトリートセンターの中を魚や、カニがいるきれいな川が流れ、鳥の音が聞こえます。  
夕食はバーベキューをご用意いたしております。  
自然いっぱい心で安らぐリトリートセンターでは夏期(7・8月)の受付を下記日程で行います。ご利用ください。

夏期(7・8月)利用受付開始 30名以上 3月16日(木) 午前10時～  
30名未満 3月23日(木) 午前10時～

※2006年4月～2007年3月まで(7・8月を除く)のご利用は只今受付中です。

お問い合わせ(詳しい内容)・お申し込みは  
①③④⑤⑧⑨ 電話(075)23  
1-4388  
⑥English School 電話(075)25



CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

4 2006

Bulletin

2006.4.1 発行

第35巻第9号通巻406号

クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y's men in Deed not Y's men in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ

アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”

西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” -すずめ 愛と勇気をもって-

京都部部長主題 “旬” “shun”

会長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書記	荒川	徹
書記	平井	千香子
会計	井上	均
会計	谷口	武士

## 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間

YMCA サービス  
ASF

聖句 天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。

マルコによる福音書 第13章31節

### 35周年記念例会を終えて

35周年実行委員長 河合 信也



ユアマイサンシャイン♪♪ マイオンリ～サンシャイン♪♪

会場にフィナーレの演奏が響きわたり感動の内にパレス35周年記念例会を無事終えました事、そして参加いただいた全て皆様に感謝致します。

今期創立35周年を迎えるに辺り、記念事業についてはハワイセントラルYサービスクラブとのIBC締結、YMCA記念アクトであるサバエキャンプ場パレスログキャビン改修工事だけが決まっていたが、あとは全く白紙でのスタートでした。記念式典や記念誌発行をどうするかについては、メンバーの声に委ねるべく期初のキックオフ研修会と総会での議論が重要な要素となり、多額の費用を要する記念誌発行を取止め、記念式典では無くメンバー自身がIBC・DBCメンバーを交えて楽しもうというコンセプトでの記念例会が決定しました。

また、記念誌は発行しないとしても過去の記録だけはきっちり整理して残しておくべきとの多数の意見から「35年の歩み」のビデオが、全て手作りで編集した若いメンバーの力と、それらの資料をいろんな所から探し出してきてくれたベテランメンバーとの力の融合により完成されました。

このようにして今回の記念例会は、表舞台に立った為国会長から裏方に徹してくれたメンバーまで、全てのメンバーの力の結集であります。

35年前平均年齢31歳という若いメンバーで華々しくスタートしたパレスクラブも、35年の歳月を経て、今では親子以上の年齢差のメンバーが混在するクラブとなりましたが、世代や職種の違いに関係無く、共にワイズダムの基本理念の更なる追求という目標に向けて互いの特色を生かした能力を融合させてこそ、40周年、50周年へと輝きを曇らせる事無く発展していくのではないのでしょうか。そして今回の記念例会はその足掛かりとなる、正に記念すべき例会であったと確信します。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
3月第1例会	名	3月第1例会	円	切手	OPT	月	0円
3月第2例会	名	3月第2例会	円	累計	円		
在籍者数	名			現金	129000 OPT		
出席率	%	累計	139000円	累計	129000円	累計	円

Y'Sの目的とは

2. その他ワイズメンにふさわしい団体を支援する。

## 35周年記念例会（例会835回）

日時 2006年3月11日(土)  
場所 京都ホテル オークラ  
川上 孝司



「開会5分前でございます、どうぞ皆様お席にお着きください」司会森田さんの声が、会場に響く、続いて司会田中一馬君の開会の告知、為国会長の開会の点鐘で、京都パレスワイズメンズクラブ35周年記念例会が、「心のハーモニー、夢をおいかけて・・・」をテーマに、2006年3月11日(土)京都ホテル「暁雲の間」にて、開会されました。35周年記念例会河合実行委員長のもと、記念例会に向け約1年、「クラブ員全員で作る例会にしよう」をコンセプトに、岡見プログラム委員長を中心にみんなで作り上げたプログラムがいまスタートしました。IBCとして、韓国チェームルポクラブ、台湾より台中エバーグリーンクラブが来日参加、アメリカノースウェストYサービスクラブより祝電をいただきました。また、DBCとして熱海クラブ、東京グリーンクラブが駆けつけてくれました。一部では、高岡交流委員長の司会で、新たなIBCとしてハワイセントラルYサービスクラブとのIBC締結式がフィルサマー会長、為国会長、立会人として中川リージョナルサービスディレクターご夫妻、西日本区服部交



流主任により執り行われました。友好の握手を持って無事終了。

次に三尾EMC委員長司会による、高田君紹介の福井将一君の入会式、これで会員数45名、素敵な仲間が一人増えました。続いて35周年記念アクトの目録発表、パレスログキャビン改修工事を京都YMCAに寄贈いたしました。記念アクト紹介ビデオも上映、ビフォーアフターのパロディーで始まるアイデアに、皆さんから爆笑、この後の「パレス35年の歩み」ビデオ上映でもチャーターメンバーの若き日の姿にまた爆笑、平野君、本当にすばらしいビデオ有難うございました。





京都YMCA神崎総主事のお祝いまた、お礼のお言葉もいただき、一部終了二部では、暗転の中、為国会長の力強い太鼓「夜明け」により幕開け、三役による口上は、参加者全員が感動を覚えました。

ここは、岡見プログラム委員長の企画の見せ場でもありました。この後テーマであります「心のハーモニー」として各クラブより、一芸をご披露いただくという企画の中、歌あり踊りありの宴たけなわ。井上均君引入るウクレレチームと、セントラルYサービスクラブとのハワイアンコラボレーションもいい感じ、井上、小西、川上、中川メネットのフラダンスも飛び出す始末、締めっ括りに、パレスクラブ全員による「ユーアーマイサンシャイン」をバックに河合実行委員長のお礼の挨拶で、お開きとなりました。





### 3月第2例会（例会 836回）

日時 2006年3月22日(水)

場所 ブライトンホテル

井上 彰

いつものように為国会長の開会点鐘により例会は始まりました。

例会の最初は安達雅直君の入会式です。クラブの知識のページが又、ひとつふえた事を思うと楽しくなります。

会食も終わり本日の例会のゲストスピーカー『梁山泊 ご亭主 橋本憲一』氏の話です。

橋本氏は食とは、我々は命あるものを食べて命を長らえている命のない食べ物は水と岩塩でこの二つが人間にとって大切な食べ物であると話され、又、食の文化は粉の文化と粒の文化（粒状文化）であるとのことから京料理は粒の文化に属し、食物の自然の旨みを楽しむことのできる料理法であると話されます。そして砂糖は江戸時代にか日



本に入ってこなくて平安時代は冬瓜の甘みを楽しんだそうです。平安時代、貴族社会では陰謀、策略が横行し大きな流血はなかったのですが、やすらぎを得られるのは食物を食べている時とされ、冬瓜をグリーンに仕上げる料理法が作られたそうです。ふつう茶色の皮をむいて白い冬瓜がグリーンになる驚きを「いとおかし」などと表現している事により、より理解できるとおっしゃいました。日本料理は昔には盆膳会席と言って、お膳に食べる物をいっぺんに出す手法でした。日本料理のルーツは韓国の宮廷料理でそれを日本に持ち帰ったのが北大路魯山人で熱い物は熱いうちに、冷たい物は冷たいうちに食するようになり、一品一品出来

上がった食べ物をお膳の上に置いて食べるようになったとか。始めて食べる食べ物は、旨いとかまらずいとかよりもこんな物を食べたという『驚き』であるということなのだとおっしゃいます。これからの京料理はオリジナリティーを作らなければならないし客は旨いものを期待する。旨いものをかわすには旨いものを求めて喰い歩くしかないことなど、料理人の心意気をたいへん強く感じました。

そんな話を聞いているとどこかに旨い物でも食べに行きたくなるような思いで例会を後にしました。

## YMCA リーダー卒業祝会

日時 2006年3月12日(日) 場所 三条YMCA  
阿部 和博

去る3月12日(日)に京都YMCA三条本館にてYMCAリーダー卒業祝会が行われました。この会は毎年、YMCAで活躍するボランティアリーダーの中で今春大学を卒業する方々をお祝いする会です。今回は野外リーダーが33名、国際リーダーが7名、リトリートセンターリーダーが2名の総勢42名が卒業されました。当日のプログラムは第1部で記念礼拝が執り行なわれ、第2部では現役リーダーはもちろん、ワイズメンの方々やYMCA委員の方々等多くの方が集まり、各卒業リーダーのYMCAでの活躍が映像で紹介されました。我がクラブの宮本ワイズもYMCAウェルネス事業委員として卒業リーダー達にお祝いのメッセージを贈られました。ワイズの皆さんや多くの方々に支援され卒業された42名のリーダー達はきっと今後も様々な場所で活躍されることと思います。また、未来のワイズメン最有力候補として我々と繋がっていてくれることを願っています。



### 新入会員自己紹介

パレスワイズメンズクラブ

福井 将一

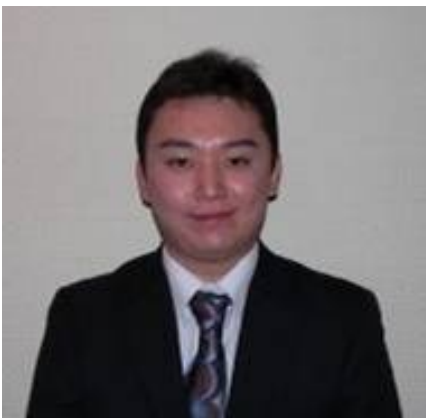


株式会社浪漫家グループの福井です。この度パレスワイズメンズクラブのお仲間入りさせていただきまして誠に感謝しております。いままで商売の事で頭がいっぱいで心のゆとりというものになかったときが多かったように思い、少しでも多くの方々と商売について、笑売について、人生について熱く語り合いたい、相談にのってもらいたいと思っております。只今串だいにんぐ(居酒屋)炭焼浪漫家をやっています(男は浪漫や!)で浪漫家にしました。夢、浪漫を語る場を創ろうと(屋)じゃなく(家)にしました。発足して8年目になります。波乱万丈でフラフラになりもって楽しんでます。一度しかない人生、熱く、面白おかしく、パレスで達成感を楽しみたいと思っております。ヨロシクお願いします。

### 新入会員自己紹介

パレスワイズメンズクラブ

安達 雅直



3月第二例会にて、京都パレスクラブに入会させていただきました安達雅直と申します。

家業は繊維用の糊材・薬剤の国内での販売、また海外への輸出入をしております。主な貿易国はイタリアで、糊材メーカーや商社との取引をしております。今回、京都パレスクラブへの入会のご紹介をしていただきました大野さんとは、この繊維業界を通じて知り合い、お話をさせていただくうちに、京都パレスクラブのことや奉仕クラブ理論についてご紹介いただき、その理念に深く共感させられ、入会させていただくこととなりました。

私は、これまで奉仕活動に携わった経験がなく、真に慙愧すべきことですが、ご紹介いただくまでは自分自身がその活動者になるということについて、考えたこともありませんでした。しかしながら、

大野さんの熱いお話を伺うなかで、奉仕のみが目的ではなく、クラブ活動を通して自己研鑽することができること、これこそが偽善ではない奉仕だと感銘を受け入会を決意いたしました。

まだまだ経験も少なく、ご指導いただくことが多いと思います。また、人付き合いが苦手なところがあるのですが、自己研鑽だけでなく、京都パレスクラブに貢献していく所存です。皆様、何卒よろしく願い申し上げます。

## 4月役員会報告

第1号議案	チャリティーランの件	承認
第2号議案	4月第2例会の件	承認
第3号議案	5月第1例会の件	承認
第4号議案	5月第2例会の件	承認
第5号議案	リトセン夜桜フェスタの件	承認
第6号議案	下坂大司君入会の件	承認

## 4月スケジュール

8日(土) 19:00 花見例会 サ・ガーデンオリエンタル京都  
22日(土) 15:00 EMC研修会 ハレスサイトホテル  
23日(水) 17:00 夜桜フェスタ リトリートセンター  
26日(水) 19:00 4月第2例会 プライムホテル

## HAPPY BIRTHDAY

森田 美都子 4月2日 松崎 一博 4月13日  
～メネット～  
谷口 愛子 4月15日 高谷 町江 4月18日  
高岡 麻美子 4月20日

## HAPPY ANNIVERSARY

西村 道隆 寿子 4月12日  
吉岡 明彦 由紀 4月17日  
瀬戸 伊佐雄 智恵子 4月18日  
高岡 昇 麻美子 4月20日  
河合 信也 美也子 4月30日

## YMCA NEWS

### 1. 卒業リーダー祝会ご協力感謝

卒業リーダー祝会に、在京ワイズメンズクラブより多額のご寄付を賜り、感謝申し上げます。おかげさまで今年も42名のボランティアリーダーが巣立ってゆく姿をみなさまとともに祝うことができました。いただきました寄付金は記念文集や写真、祝会の運営費として用いさせていただきました。ありがとうございました。

### 2. 奉仕活動基金のご協力のお願い

奉仕活動基金は、地域における奉仕活動、障がいを持つ人たちへの援助、ボランティアリーダーの養成など、さまざまな活動に用いさせていただいています。今年も下記のとおり行いますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

キャンペーン期間 2006年4月～6月  
1口募金額 1,000円 (何口お寄せいただいても結構です。)  
納入方法 京都YMCA各館受付または、郵便振替でも受け付けております。

### 3. リトリートセンター第7回夜桜フェスタ 開催

「夜桜フェスタ」を今年も開催します。ライトアップされた幻想的な八重桜の下で、様々なイベントを楽しみましょう。

とき 2006年4月23日(日)午後5時～8時  
ところ 京都YMCAリトリートセンター  
集合・解散 現地 (JR黄檗駅より乗合タクシーあり、費用実費・4月17日までに事務局にお申込みください。) 参加費 2,500円(お花見弁当付、大人・こども同額、幼児無料)  
お弁当が不要の方は当日入場券をお求めください。  
大人(中学生以上)1,500円・小学生500円・幼児無料

### 4. スイミング・体操・バスケットボール・サッカー各クラス参加者募集中 受付中

対象 スイミング：幼児年少～中学3年生 / サッカー：小学1～6年生  
体操：幼児年中～小学6年生 / バスケット：小学1年生～小学6年生  
費用・クラス日程などの詳細は、京都YMCA ウェルネスセンターまで。

### 5. 文化教室受講生募集中!

新しい年度の始まりの4月 なにか新しい事を始めませんか。  
三条本館の文化教室では受講生を随時募集しております。見学も可。  
興味のある方は是非お問い合わせください。  
成人クラス 裏千家茶道・皇風流煎茶・書道・俳句・洋裁・手編み・京都未生流生花・洋画・樹林気功  
お箏・ステンドグラス  
幼児～高校生クラス 洋画・書道

以上のお申し込み・お問い合わせは 京都YMCA  
本部・野外活動・リトリートセンター・文化(①②③⑤)  
ウェルネスセンター(スイミング・ユーススポーツ)(④)

電話075-231-4388  
電話075-255-4709



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 5 2006

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2006. 5. 1 発行

第35巻第10号通巻407号

クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y' smen in Deed not Y' smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ

アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”

西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” —すずめ 愛と勇気をもって—

京都部部長主題 “旬” “shun”

会長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書記	荒川	徹
書記	平井	千香子
会計	井上	均
会計	谷口	武士

## 心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間

LT

聖句 励まし合いなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 第13章11節

広報事業主査を務めさせて頂いて・・・。



2005-2006年  
京都部広報主査 山本一博

今期、京都部の広報事業主査を務めさせて頂きました。広報には大きく分けて、①対外的な広報の推進、②内部の情報交換の活性化、の2つの側面があると思います。今期の京都部の広報という意味では①についてはEMC主査との協働で広報&EMC用動画の制作を致しました。②については京都部ホームページの刷新を行いました。いずれも大きな成果に結び付ける事は出来ず、大変申し訳ない気持ちでおります。

さて、今回この原稿をご依頼頂くにあたりましては、「主査として思うところを述べよ」との事でした。そこで、その趣旨に沿って以下、率直に述べさせて頂きます。

この1年間の活動を通じて感じた事は、「京都部」という組織と「西日本区」という組織の違いは何なのかという疑問です。実は今も理解出来ずにいます。単にテリトリーの大きさの違いなのでしょう。ワイズは始めにクラブありきであろうと思っています。従って「部」や「区」の役割は各クラブの活動を側面的に支援したり、情報交換を促進する環境作りだと認識しています。しかしながら、ともすれば「区」は「部」の上位概念、はたまた「区」は「部」を、「部」は「クラブ」を指導する立場であるかの様に感じられる事があります。これは違うのではないかと疑問から始まり、だとしたら「区」と「部」の役割はそれぞれどういうものなのだろうか模索しているうちに1年が過ぎてしまったというところです。

決して「区」や「部」が不必要だと言うつもりはありませんが、それぞれにおける「主任」や「主査」の役割についての見直しがあっても良いのではないかと感じております。そして私自身「主査」として何らお役に立てなかったという忸怩たる思いとともに、期待役割の明確化を今後「主査」を拝命される方々には最初にお考え頂く事で、より素晴らしい活動を推進して頂ける様に思います。

拙い文章で恐縮ですが、「広報主査」を務めさせて頂いての率直な感想をもって私のブリテン原稿とさせて頂きます。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
4月第1例会	名	4月第1例会	円	切手	OPT	月	0円
4月第2例会	名	4月第2例会	円	累計	円		
在籍者数	名			現金	129000 OPT		
出席率	%	累計	139000円	累計	129000円	累計	円

Y'Sの目的とは

3. 市民的、国際的諸問題のただ中で、倦むことなく、一党一派に偏しない正義を追求する。

## 4月第1例会（花見例会）（例会837回）

日時 2006年4月8日(水)

場所 ザ・ガーデンオリエンタル

永井 孝

於 ザ・ガーデンオリエンタル 日時 2006年4月8日午後7時～午後9時10分

黄砂と杉花粉と雑踏を乗り越え例会はスタート。今期為国会長は、その努力に依り、良い運を引きつける。花見例会に桜が満開になるのもその1例、最もこの日を設定したドライバー委員長の先見の明もほめられるよ。ゲストを例会に招待し、その例会の楽しさをアピール。入会を得る。そして入会したメンバーがたちまちクラブに馴染み活躍を始める。この好循環が定着しつつ有る今、その例会の楽しさを凝縮したのが今日の花見例会だった。

森田さんの司会にて、会長挨拶はもうすでに花見酒の方を向いている。井上次期会長の乾杯発声の後はドリンクと食事のフリータイム。35周年記念例会ビデオ上映会、要所をまとめていただきました35周年データ委員会平野委員長始め委員会の皆様、御苦労様でした。これだけ編集するのは大変だった事と思います。メンバーは、委員会の苦労を感じて、その努力を認め十分に楽しんで見せてもらいました。その盛り上がり方は想像以上のものが有り、やはりクラブ事業はメネット・ゲストの多数の参加により、その参加者が楽しさを演じることでメンバー全員のより多くの喜びを引き出すことが出来ると思われまます。そして、それが出来るのがパレスクラブのメンバーです。

今日の花見例会に参加してその思いに浸ったのは、私一人ではなかったと思います。例会終了後、二次会に参加する者、花を愛でに散策する人それぞれですが、丸山公園の中心でライトアップされた「しだれ桜」その満開の美しさは他に類を見ない華麗さが有り、名優の舞を見るようで誰もがその場をいつまでも立ち去りがたいものがありました。



## 4月第2例会（例会 838回）

日時 2006年4月26日(水)

場所 ブライトンホテル

井上 均

4月26日(水)今日は今期4人目の入会者下坂大司君の入会式がEMC委員会山本一博君の司会で厳かに行われました。スポンサーは高田君で今期二人目の紹介です。

ゲストに大阪なかのしまクラブ会長藤好基子さんと國友朝子、山本一博君紹介の今井喜浩さん、ゲストスピーカー高野さんのアシスタント役の笹山さん（お父さんがウエストクラブメンバー）と4人のゲストお迎えしての例会。

本日のゲストスピーカーは元パレスクラブでウエストクラブの高野忠男さんが「竹炭」についてのお話です。竹炭は最初割れない竹の試作が始まりで、炭化すると竹が硬くなる事を知り試作を繰り返して入る時に友人から竹酢液（染料液）の依頼があり簡単に引き受けたところから竹酢液と竹炭の研究が始まったそうです。

竹炭の研究により木炭よりも竹炭が空気の清浄や湿度の調整に優れている事が分かり、床下に敷き詰める事により湿度が高いと吸収し、乾きすぎると吸着した湿気を放出する、冬は遠赤外線効果もあり暖かく暖房も必要無くなるのでエネルギーの節約にもなる。

金閣寺客殿や銀閣寺本殿の床下にも竹炭を敷設され今も好成績で計測を続けておられる、他にもテーブルの真中に竹炭を置いておくとタバコの煙も吸ってくれるらしい、またお店には炭を練りこんだうどんが食べられたり、スピーカーの振動板の共同研究もされてる。

例会終了後ブレラに場所を移し下坂君の歓迎会が行われた、下坂君クラブライフをおおいに楽しんで下さい。



## 夜桜フェスタ

日時 2006年4月23日(日) 場所 リトリセナー  
平井 久夫

京都YMCAが主体で 我々ワイズメンが支援参加する第6回リトセン夜桜フェスタは、4月23日(日)午後、ここ宇治市二尾の里で開催されました。



朝まで降っていた雨も上がり、曇天ながらも回復傾向です。スタッフが早い時期より、周到的な準備を重ね、設営が整った午後5時 開会が宣言されました。まだ周囲を充分に見渡せる明るさではありますが、弁当が配られ、各クラブの出店屋台も開店しました。各店には客が殺到して列が出来る程の盛況です。

パレスクラブの屋台の生ハムサラダとワインは、このフェスタの人気メニューの定番となっています。サラダは無料、ワインはワングラス200円、1瓶1,500円で販売しました。飲食、歓談が始まる中、ステージでのバンジョーの演奏、又、昔懐かしいフォークソングのコンサートも祭りを盛り上げました。山あい



独特の冷気が流れ始め、すっかり日も暮れた午後7時、桜がライトアップされ、幻想的な雰囲気につつまれました。静寂もつかの間、川柳コンクールの入賞の発表が始まりました。会場では、あちこちで歓声が上がっていました。

冷気が増し寒さも加わった頃より、序々に人数も減り始め、午後8時には終宴となりました。環境を考えたフェスタと言うことで、ゴミとなる物を持ち込まず、又、ゴミの持ち出しを最小限に抑える事で、後片付けもスムーズに運びました。整然と駐車していた来場者の車が殆ど去り、スタッフも安堵して会場を後にしました。

### 5月役員会報告

- 第1号議案 チャリティーランの件 (Yサ委員会) 承認  
第2号議案 36期財務検討委員会設置と委員長選任の件 承認  
第3号議案 東日本区大会補助金変更の件 承認

### HAPPY BIRTHDAY

大野 嘉宏 5月23日  
永井 孝 5月24日  
～メネット～  
荒川 恵子 5月22日

### 5月スケジュール

10日(水) 19:00 5月第1例会 ブライトンホテル  
21日(水) 9:00 チャリティーラン 鴨川河川敷  
24日(水) 19:00 5月第2例会 ブライトンホテル

### HAPPY ANNIVERSARY

永井 孝 邦子 5月14日  
大野 嘉宏 三恵子 5月19日  
高谷 泰市 町江 5月26日

広報委員会 委員長 平野雅幸 / 副委員長 小西孝典 / 委員 小林千春 杉本泰造 山本好一



## YMCA NEWS

### 1. 定期会員総会のご案内

日時 5月26日(金) 午後6時30分～9時

場所 京都YMCA三条本館マナホール

会員の方々の積極的なご参加をお待ち致しております。

お問い合わせは 電話075-231-4388

### 2. ボランティアセミナー 心のシリーズその4 「癌と告知されたときーがんと向き合う患者さんとそのご家族へー」

癌と向き合っている皆さん、告知されたときの、あのショックを覚えていますか？患者さんやその家族の方々に癌と向き合っていく為の、アドバイス、ヒントを大井先生からいただき、支えあう仲間づくりや日常生活の参考にしたいと思っております。

講師 大井賢一氏(特定非営利活動法人 ジャパン・ウエルネス プログラムディレクター) 歯科医師。日本心理学会認定心理士。2003年から米国最大のがん患者支援団体 The Wellness Community

の日本支部である特定非営利活動法人ジャパン・ウエルネスにて、がん患者さん及びそのご家族に対する心理的社会的サポートに取り組んでいる。

近畿大学非常勤講師、日本臨床死生学会評議員、日本医学哲学・倫理学会評議員、日本医事法学会会員、  
日本医学教育学会会員。

日時 6月3日(土) 午後6時30分～8時30分

場所 京都YMCA 三条本館

定員 60名

参加費 500円(お茶代等)

申込み TEL(075)231-4388

お名前・お電話をお知らせください。

### 6. 障がいのある子ども達のための第2回京都YMCA インターナショナルチャリティーラン

チャリティーランは、YMCAが提供するキャンプに障がいのある子どもたちが参加できるように支援するプログラムです。健康に走れる者が感謝の気持ちを持って走り、その喜びを参加費や協賛金として寄付するものです。数多くの方のご来場をお待ち致しております。

日時: 2006年5月21日(日) 午前9時～午後3時 午前9時30分開会式

会場: 鴨川公園 (京都北区 北大路大橋～出雲路橋間)

競技内容:

レースは、タイム順位制及びタイム設定制により順位を決めていきます。

1. 小学生による駅伝競技
2. グループで走る(2～5名)で宣言タイムレース
3. 1チーム4名(中学生以上で駅伝方式の競技)
4. 中学生以上 個人

1位、2位、3位には、表彰状・賞品を授与します。その他、コスチューム賞など楽しい各賞があります。

**※ご協賛のお願い** チャリティーランの趣旨にご賛同いただける方は、ぜひご協力をお願い致します。

協賛金 個人一口 5,000円

企業・団体一口 10,000円



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

6 2006

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

Bulletin

2006. 6. 1 発行

第35巻第11号通巻408号

クラブ主題 “視点を換えよう。自分たちのためのクラブライフ”

国際会長主題 “Be Y' smen in Deed not Y' smen in Need” 求めるワイズから行動するワイズへ

アジア会長主題 “Lead by your own Action” “行動するリーダーになろう”

西日本区理事主題 “GO Forward with Love and Courage” -すずめ 愛と勇気をもって-

京都部部長主題 “旬” “shun”

会長	為国	光俊
副会長	隠塚	功
副会長	田中	一馬
書記	荒川	徹
書記	平井	千香子
会計	井上	均
会計	谷口	武士

## 心を求め例会に至り 境地を得る例会を去る

強調月間

評価・計画

聖句

渴いている人はだれでも、わたしのところに来て飲みなさい。  
わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その人の内から  
生きた水が川となって流れ出るようになる。

ヨハネによる福音書第7章37節～38

広報委員会をふり返って。

2005-2006 年

京都パレス 広報委員長 平野 雅幸

一年間、広報委員長を務めさせていただきました。

就任当初はいろいろなことを考えていました。ブリテンのペーパーレス化に伴い、誌面を再構成したり、ネット上で投稿された記事に対してコメントなどが残せるような双方向で楽しめるブリテン作りをなどといったことでした。

いま、今期事業を終えようとしていますが、それまでに何一つ実現できたものはありませんでした。発刊が遅れることもままあり、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

これは編集作業に追われてというのは言い訳であり、一重に委員長の力不足であったと痛感しています。毎月同じような作業の繰り返しの中で、高いモチベーションを維持出来なかったことが原因であると思います。

今年、パレスクラブは35周年を迎えました。

35年もの長きにわたりパレスクラブは脈々とつづいてきました。パレスクラブの歴史を振り返るビデオ作成の機会を与えていただき、その折にはクラブの歴史の重みに触れることが出来ました。ただ放っておいても月日は流れますが、クラブを維持し、クラブが大きくなってゆく素晴らしい歴史でした。

今期の為国会長期では、6人の新たな仲間の入会がありました。ともに活動していくメンバーが増えこれからのクラブの活動がますます繁栄していく事でしょう。

新しいメンバーに負けぬよう、初心に立ち返り入会式で文言を思い出し、クラブの活動をしたいと思えます。

為国会長、三役さん、委員長の方々、原稿お書きいただきましたメンバーの皆様一年間ありがとうございました。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
5月第1例会	41名	5月第1例会	11120円	切手	OPT	月	0円
5月第2例会	43名	5月第2例会	18000円	累計	円		
在籍者数	47名			現金	129000 OPT		
出席率	100%	累計	341120円	累計	129000円	累計	994534円

Y'Sの目的とは

4. 宗教的、市民的、経済的、社会的、国際的諸問題につき、  
会員達を啓発し、積極的にこれに参加連帯させる。

## 5月第1例会（例会839回）

日時 2006年5月10日(水)

場所 プライトンホテル

小林 千春

今回の例会は、ホテル日航プリンセス京都の南恵美子氏をゲストスピーカーに迎えての例会でした。

南氏は、もともとは公務に従事されていたところ、請われて同ホテルの総支配人に就任されました。就任後は、ホテルのイメージチェンジを図るべく改装に着手されたり、ホテルの利便性をアピールするべく東京にまで足を運んでの広報活動をされるなど、精力的な活動をされています。

その根幹には京セラフィロソフィーやアメンバー経営の理念が横たわっており、私のような自営業者でも示唆に富むゲストスピーチでした。

また、このときには東日本区大会参加の補助支出の件と財務委員会設置の件に関する臨時例会が催されました。両議案に関しては、パレスクラブらしい白熱した議論が交されました。常に物事を真摯に捉え、歯に衣着せぬ議論を行いクラブとして理論武装してより活性化していく。35年間もの間、常にトップクラブであり続けたパレスクラブの片鱗を垣ま見ました。

今号で35期のブリテン発刊はオシマイです。1年間、ブリテンの発刊を通じてクラブに関わってきたのですが、相変わらず右も左もわかりません。事業により積極的に関わって、よりクラブに対する理解を深めたいと思います。

1年間、ありがとうございました！



## 5月第2例会（例会840回）

日時 2006年5月24日(水)

場所 ブライトンホテル

小西 孝典

スイーツ・スイーツ



5月の第2例会は堺町通・錦小路で、オ・グルニエドールと言うスイーツのお店を経営されているパテシエ西原金蔵さんの御話しです。

恥ずかしい話しですが、私は少し前までこの方を全然知りませんでした・・・西原さんをネットで検索して見ると、知る人ぞ知る日本のスイーツ界では有名なパテシエでは無いですか・・・これは楽しいお話しになりそうです！

西原さんは、最初はパリのレストラン『レカミエ』にて修行され、帰国後に神戸ポートピアホテル内レストラン

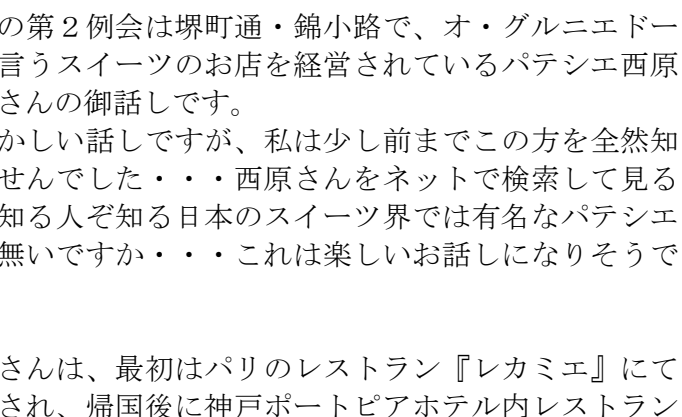
『アランシャペル』に勤められた後、もう一度渡仏され『アランシャペル・ミヨネー本店』の製菓長までされたそうです。そして帰国後に資生堂パーラー総製菓長などを勤められ、2001年に今のお店『オ・グルニエドール』をOPENされたそうです。

御話しの中でお菓子作りとはちゃんと決まった配合と、ちゃんと決まった作り方で作ればきちっと作れる、つまり配合が大切で、作り方もややすれば科学的だったりもするそうで、それが基本中の基本で『ルセット』（お菓子などのレシピ、配合表のこと）と言うのだそうです。

ただ難しいのが、西原さんには、さらにその上に目的が有り、誰にどういう人にどんな風に食べていただきたいか、というビジョンをしっかりと持ち、素材をどう選ぶか。そして、選ばれた今日の素材の状況に対して、

どのように酸味を足してやったり、甘味をプラスしてやったりするのか・・・その『ルセットを超える』部分っていうのは、決められた配合ではできない・・・そこを、『二十世紀最大の料理人』とまで崇められたアランシャペル氏との出会いによって教わったそうです。

この、さらにその上にを目指すスイーツへの姿勢が私の仕事にも非常に勉強になりました！！今度必ずお店に伺い、目移りしながら色々味わって見たいです。



## 2006年京都YMCA定期総会

日時 2006年5月26日(金) 場所 三条YMCA  
杉本 泰造

例年通り2006年度、京都YMCAの定期総会が5月26日[金]に三条本館で6時30分から開会されました。総会でありますので多くの正会員の出席が望まれるのですが、当日の出席は33名でした。因みに現在の正会員は199名であります。

第一部は礼拝であり、大谷牧師の奨励は「平和をつくる仲間」のコメントで、分かり易く心が洗われる。三人の物故者の黙祷がありました。写真等が無いのは故人を偲ぶのが薄く残念ありました。

総会の主たることは、事業報告、決算報告、事業計画、予算、常議員選出であります。大事なお金の決算報告では殆んど数字が前年を下回り、35000万の借入金がかんが減らないことに厳しい状況であります。報告の中で、新しく常議員なられた森田芳文さん(京都府職員企画参事・主幹)から、公益法人改革の現状と京都YMCAの課題がパワーポイントを使い分かり易く報告され、いい勉強になりました。配布された書類の中に、事業収支の改善と、借入金を返済して再建していくにはどうすればいいかと言う記事がありましたが、大変な問題であるため、将来計画についてのタックチームをスタートさせ、委員会・常議員会などで計画の策定をおこなわれますが、頑張ってくださいと思います。東京Yの二の舞は御免蒙りたいもので、果たしてどうなるのか、京都YMCAの財政改善は愁眉の急であります。第二部はフェローシップパワーでありましたが、酒肴のお誘いが強く、総会をあとにしました。

## 新入会員自己紹介

下坂 大司



4月第二例会より入会させていただいた下坂です。これからよろしくお願ひします。私の入会動機は、50歳の節目を迎えなんとなく人生観が変化したようで、それまでは会社を大きくすること、利益を上げることに生きがいというか達成感を感じ仕事のことばかりかんがえていたように思います、それが節目を越えてからは、なんとなく仕事に達成感や満足が得られなくなってきました。そんな折に高田君にこのクラブをご紹介され、ゲストで参加させていただき、奉仕の精神と人と人とのつながりに大変興味を感じました。そこで新たな達成感と人とのつながりを求めて入会させていただきました。

入会より多くの方とお話をさせていただく機会があり、その皆さんがそれぞれの仕事に自信と誇りを持っておられることを感じます。また、その専門分野の仕事のノウハウや考え方を聞かせていただいて、感銘を受け非常に勉強させていただいています。これからも、より多くの方とお付き合いをさせていただけたらと思っています。

最後に、私は現在コンピューター学校 ([www.winschool.jp](http://www.winschool.jp)) 運営させていただいています。といっても私は携帯メールさえできません、何か質問されてもほとんど答えられないと思いますのでご了承ください。そこで、クラブ会員関係者の方には、特別割引させていただきますのどうぞスクールをご利用ください。

これからもよろしくご指導ください。

以上 下坂大司



南十字星を見て

中三 女子

私はこの南十字星を見て、すごく感動しました。私は今回初めてミュージカルを見ました。私が、すごくよかったです。さすがミュージカルと言っただけあっては、すごく良かったです。戦争について書いていたが、さすが戦争について書かせられるものでした。また、びっくりです。本当にありがとうございました。また、びっくり!!

ミュージカル南十字星

中三 女子

とても、はういびく、くソました。

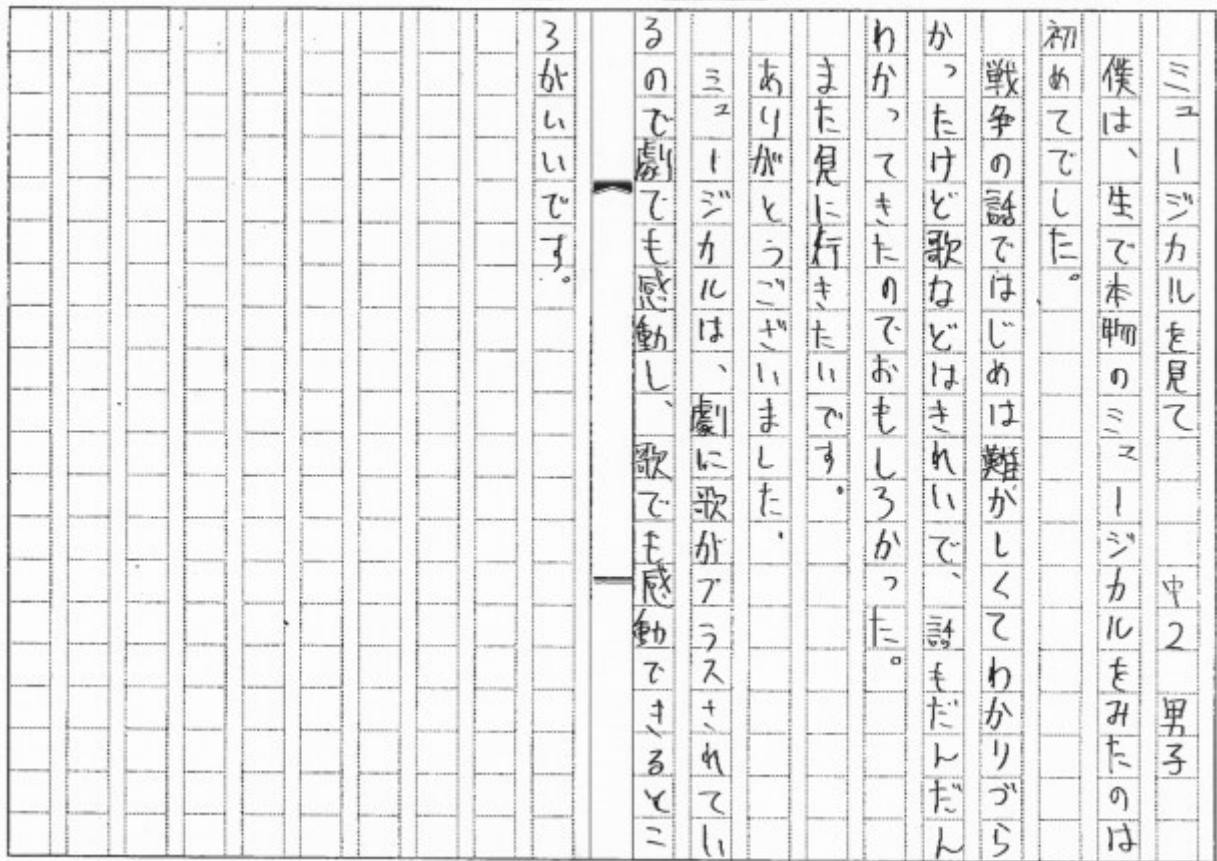
ナインはびっくりしました。

ミュージカル南十字星

中三 女子

5月9日の日に、ミュージカル南十字星の予見を見にいきました。5月9日の夜、5時40分に、しゅぼつをしました。雷雨にの、た時間、5時55分くらいです。くさまじから京都へきまで、30分くらいかかりました。京都へきで、おきる人が、い、おりました。京都へきのとこに、交番がありました。そして、おんだん、いきました。そのミュージカル南十字星のはいまるへやの中には、りりしました。はりたへやのぼんぼうは、足番でした。そして、6時37分からは、いまりました。はいめのおは、ち、しゅわがりにくいものでした。おにせんそこのお、くをきたへいたいが出てきて、ズんちうたきました。こつたれたへいたいは、りい、おきました。のこ、をへいたいは、6人がけのこりました。

注：名前を書いてこられた生徒さんがおられましたので、モザイク処理をしました。



## 6月役員会報告

- 第1号議案 笹山直世君、金村孝一君入会の件 承認  
 第2号議案 35期下半期事業報告の件 承認  
 第3号議案 引継ぎ例会の会費の件 承認

## 6月スケジュール

10、11日（日） 西日本区大会  
 28日（水）18:00 引継ぎ例会 ブライtonホテル

## HAPPY BIRTHDAY

平井 久夫 6月13日  
 小林 千春 6月19日  
 ～メネット～  
 阿部 和美 6月13日  
 田宮 宣子 6月23日

## HAPPY ANNIVERSARY

山本 好一 節子 6月19日



## YMCA NEWS

### 1. YMCAサマープログラム参加者募集!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。

全てのプログラムは、まずはお電話にてご予約ください。

受付日時 広報委員会 委員長 平野雅幸 / 副委員長 小西孝典 / 委員 小林千春 杉本泰造 山本好一

#### キャンプ

会員 6月6日(火)～12日(月) 受付時間 午前10時～午後7時  
会員・一般 6月13日(火)～ 受付時間 午前10時～午後7時

電話 (075) 231-4388 (お問い合わせも左記電話まで)

会員先行申し込み期間の6月6日(火)～12日(月)の期間に限り電話に加えFAX・Eメールでもお申し込みいただけます。

FAX (075) 251-0970 / Eメール camp@kyotoymca.or.jp

### 短期集中スイミングスクール、デイキャンプ、鉄棒・とび箱が好きになる教室

会員 6月9日(金) 午前10時～  
会員・一般 6月9日(金) 午後2時～  
電話 075-255-4709 (お問い合わせも左記電話まで)

### 2. 京都YMCAリトリートセンター夏季準備ワークご協力をお願い

夏季利用の前の準備ワークを下記日程で予定しております。利用者が快適に、活動できるよう準備したくご協力の程よろしくお願いたします。

実施日 2006年6月25日(日) 集合 午前9時30分 解散 午後3時頃

内容 草刈・施設清掃・整備など

お問い合わせ 京都YMCAリトリートセンター事務局 西岡 電話(075)231-4388

詳細につきましては改めてご案内させていただきます。

### 3. 京都YMCAサバエ教育キャンプ場設営ワークご協力をお願い

サマーキャンプの季節が近づいてきました。たくさん子ども達がサバエ教育キャンプ場で貴重なひと時を過ごし、成長する事が出来るのも長年にわたるワイズメンズクラブの皆様のお支えの賜物と感謝致しております。今年も以下の日程で設営ワークを予定しております。皆様のご協力をお願いいたします。

実施日 2006年7月2日(日)、7月9日(日)

集合 午前9時(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)

解散 午後3時(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)

※ 昼食をYMCAで用意させていただきます。

※ まもなく詳しい案内を各クラブにお配りします。恐れ入りますが、ご参加いただく人数を6月17日(土)までに YMCAサバエキャンプ場 担当 松本までにお知らせください。

電話(075)231-4388 FAX (075) 251-0970